

MOS MSR データ フォーマット説明書

【第2版】

宇宙開発事業団
地球観測センター
2000年3月

編 提供品媒体概要

1 . 概説	1-1
2 . 提供品の媒体仕様	1-3
2.1 媒体仕様	1-3
2.1.1 C C T の仕様	1-3
2.1.2 8mmテープの仕様	1-3
2.1.3 D A T の仕様	1-4
2.1.4 C D - R O M の仕様	1-4
2.1.5 3.5 " M O の仕様	1-5
3 . ボリューム構成	1-6
3.1 C C T , 8mmテープ, D A T (テープ系媒体)	1-6
3.1.1 ノンラベルフォーマット	1-7
(1) 単一シーン (単一ボリューム)	1-7
(2) 単一シーン (マルチボリューム)	1-7
(3) マルチシーン	1-7
3.1.2 tarフォーマット	1-8
3.2 C D - R O M , 3.5 " M O (ディスク系媒体)	1-8
(1) 単一シーン (単一ボリューム)	1-8
(2) 単一シーン (マルチボリューム)	1-9
(3) マルチシーン	1-9
4 . シーンラベルファイル	1-10
5 . 提供品ラベル	1-12
6 . 折込カット紙	1-13

編 C E O S フォーマット

1 . ファイル全体構成	2-1
1.1 C E O S ファイル構成	2-1
1.2 論理的なボリューム	2-1
1.3 論理フォーマット	2-2
1.4 物理フォーマット	2-2
1.4.1 テープ系媒体 (C C T , 8mm , D A T) の物理フォーマット	2-2
1.4.2 ディスク系媒体 (C D - R O M , 3.5 " M O) の物理フォーマット	2-4
2 . レコード説明	2-7
2.1 レコードのデータタイプ	2-7
2.1 レコードタイプコード及びレコードサブタイプコード	2-7
3 . レコード詳細	2-9
4 . 物理ボリュームにおけるファイル配置	2-110
4.1 テープ系媒体 (C C T , 8mm , D A T)	2-111
4.2 ディスク系媒体 (C D - R O M , 3.5 " M O)	2-113

編 SKINNYフォーマット

1 . ファイル全体構成	3-1
1.1 SKINNYファイル構成	3-1
1.2 論理的なボリューム	3-2
1.3 論理フォーマット	3-2
1.4 物理フォーマット	3-3
1.4.1 テープ系媒体 (CCT , 8mm , DAT) の物理フォーマット	3-3
1.4.2 ディスク系媒体 (CD - ROM , 3.5 " MO) の物理フォーマット	3-5
2 . レコード説明	3-7
2.1 レコードのデータタイプ	3-7
3 . レコード詳細	3-8
4 . 物理ボリュームにおけるファイル配置	3-40
4.1 テープ系媒体 (CCT , 8mm , DAT)	3-41
4.2 ディスク系媒体 (CD - ROM , 3.5 " MO)	3-42

編 HDFフォーマット

1 . HDF概要	4-1
2 . ファイル全体構成	4-1
2.1 HDFファイル名	4-1
2.2 HDFファイル構成	4-2
2.3 物理フォーマット	4-3
2.3.1 テープ系媒体 (CCT , 8mm , DAT) の物理フォーマット	4-3
2.3.2 ディスク系媒体 (CD - ROM , 3.5 " MO) の物理フォーマット	4-3
3 . HDFファイル参照方式	4-4
4 . データ詳細	4-5
4.1 グローバルアトリビュート	4-6
4.2 チックマーク	4-11
4.3 ゲイン切り替え時刻	4-12
4.4 地図投影アンシラリ	4-13
4.5 イメージファイルディスクリプタ	4-21
4.6 イメージデータ	4-23
4.7 トレイラデータ	4-25
4.8 サプリメンタル アンシラリ (軌道データ)	4-27
4.9 サプリメンタル アンシラリ (姿勢データ)	4-29
4.10 サプリメンタル アンシラリ (校正・H/Kデータ)	4-30

付録
略語表

編 提供品媒体概要

1. 概説

本説明書は、MOS (Marine Observation Satellite) から受信するMSR(Microwave Scanning Radiometer) データより作成する各種提供品のフォーマットについて記述したものである。各種提供品とフォーマットを、以下に示す。

各種提供品

- (1) CCT (1/2インチ磁気テープ)
- (2) 8mmテープ
- (3) DAT
- (4) CD-ROM
- (5) 3.5インチMO (光磁気ディスク)

フォーマット

- a) CEOS CEOS (地球観測衛星委員会) において標準化が図られたフォーマット。
- b) SKINNY EOSATで用いられているFASTフォーマットと同様、画像データにシンプルなヘッダ及びトレイラファイルが付加されたフォーマット。
- c) HDF HDF (Hierarchical Data Format)は、様々な計算機環境にあるユーザが容易にデータの相互交換を行えるようにイリノイ大学のNCSSA (National Center for Supercomputing Applications)で開発されたフォーマット。

なお、センサの処理レベルを表1-1, 提供品プロダクト一覧を表1-2, 処理パラメータを表1-3に示す。

表1-1 処理レベル

レベル	分類	ラジオメトリック補正	幾何学補正
レベル0	未補正	生データ及びラジオメトリック補正用データを記録する。	幾何補正用データを記録する。
レベル1	ラジオメトリック補正	生データについてラジオメトリック補正を行い記録する。	レベル0に同じ。
レベル2	システム補正	レベル1に同じ。	幾何補正及び指定の地図投影を行い記録する。

表1-2 提供品プロダクト一覧

プロダクト		レベル		
		0	1	2
CCT	CEOS*			
	SKINNY			
	HDF			
8mm	CEOS*			
	SKINNY			
	HDF			
DAT	CEOS*			
	SKINNY			
	HDF			
CD-ROM	CEOS*			
	SKINNY			
	HDF			
3.5インチMO	CEOS*			
	SKINNY			
	HDF			

* : BSQ (Band Sequential)及び BIL (Band Interleaved by Line)

注) 4バンド構成で画像範囲は317Km×500Kmである。

表1-3 処理パラメータ

レベル	0	1	2	備考
地図投影法	-	-	LCC MER PS	
リサンプリング法	-	-	NN,SR	

LCC : ランベルト正角円錐図法

MER : メルカトル図法

PS : ホーステロ図法

NN : ニアレストネバール法

SR : 特殊リサンプリング法

2 . 提供品の媒体仕様

2.1 媒体仕様

提供品媒体の物理的な仕様を示す。

2.1.1 C C Tの仕様

使用するC C Tの仕様を表2-1に示す。

表2-1 C C Tの仕様

	項 目	内 容
1	テープ長	2400 フィート
2	テープ幅	1/2 インチ
3	トラック数	9 トラック
4	記録密度	6250 BPI / 1600 BPI
5	記録方式	G C R 方式 (6250 BPI) P E 方式 (1600 BPI)
6	コード	文字 : ASCII イメージ : バイナリ
7	規格	JIS-C-6240 (テープ) JIS-C-6442 (リール)
8	記録容量	150 MB / 40 MB

2.1.2 8mmテープの仕様

使用する8mmテープの仕様を表2-2に示す。

表2-2 8mmテープの仕様

	項 目	内 容
1	テープ長	112 m
2	テープ幅	8 mm
3	トラック数	2 (1回転当たり)
4	トラックピッチ	0.015 mm
5	トラック幅	0.015 mm
6	トラック密度	64.506 トラック/mm
7	面記録密度	3.66 Mfc/mm ²
8	トラック角度	4.9 度
9	巻き付け角度	221 度
1 0	記録フォーマット	EXB-8500/EXB-8200
1 1	記録容量	5 GB / 2.5 GB

2.1.3 DATの仕様

使用するDATの仕様を表2-3に示す。

表2-3 DATの仕様

	項目	内容
1	テープ長	60 m
2	テープ幅	4 mm
3	トラック密度	1869 トラック/インチ
4	面記録密度	144 Mbits/mm ²
5	記録密度	61000 bits/インチ
6	記録フォーマット	ANSI Digital Data Storage
7	記録方式	ヘリカルスキャン (R-DAT)
8	記録容量	1.3 GB

2.1.4 CD-ROMの仕様

使用するCD-ROMの仕様を表2-4に示す。

表2-4 CD-ROMの仕様

	項目	内容
1	媒体	12 cm
2	記録フォーマット	ISO 9660 レベル 1
3	記録容量	540 MB
4	物理フォーマット	レッドブック, イエローブック (ISO/IEC 908, ISO/IEC 10149)

2.1.5 3.5" MOの仕様

使用する3.5" MOの仕様を表2-5に示す。

表2-5 3.5" MOの仕様

	項目	内容
1	媒体	90 mm (3.5インチ)
2	セクタ長	512 バイト/セクタ
3	セクタ数	25 セクタ/トラック
4	総トラック数	10000トラック
5	記録フォーマット	MS-DOS (IBMフォーマット) ufs (Unix File System)
6	記録方式	光磁気記録方式
7	記憶容量	128 MB

3. ボリューム構成

提供品には単一シーンの提供と、1つの媒体に複数のシーンを格納するマルチシーンでの提供がある。

単一シーンの場合、データサイズが大きいものは1シーンのデータを複数巻にボリューム分割して格納する(マルチボリューム)。

マルチシーンは、大容量の媒体(8mm, CD-ROM等)を効率よく利用するために採用されたものである。マルチシーンでの提供には複数巻にボリューム分割して提供することはない。

各媒体のボリューム構成について、CCT, 8mmテープ, DAT(テープ系媒体), CD-ROM, 3.5" MO(ディスク系媒体)に分けて示す。

3.1 CCT, 8mmテープ, DAT(テープ系媒体)

CCT, 8mmテープおよびDATのテープ系媒体にはノンラベルとtarフォーマットの格納方法がある。それぞれのボリューム構成について示す。

CEOSフォーマット時のボリューム構成は、CEOS(地球観測衛星委員会)のCCTフォーマットに準拠する。

ボリューム構成の説明で使用する用語一覧を表3-1に示す。

表3-1 用語一覧

	用語	意味
1	BOT (Beginning Of Tape)	磁気テープの始点となる、 反射マーカ。
2	EOT (End Of Tape)	磁気テープの終点となる、 反射マーカ。
3	IRG (Inter Record Gap)	磁気テープの情報を記録する とき、レコードの切れ目毎に 設ける無信号の部分。
4	TM (Tape Mark)	特別の符号列で、データの境 界として使用する。
5	EOF (End Of File)	ファイルの区切りを表し、 1個のTMを使用する。
6	EOV (End Of Volume)	ボリュームの終わりを表し、 連続する2個のTMを使用す る。
7	EOS (End Of Set)	データセットの終わりを表し 連続する3個のTMを使用す る。

3.1.1 ノンラベルフォーマット

データをCEOS, SKINNYフォーマットにて格納する際に用いられる。

(1) 単一シーン (単一ボリューム)

1 媒体に 1 シーンを格納する際のボリューム構成を図3-1に示す。

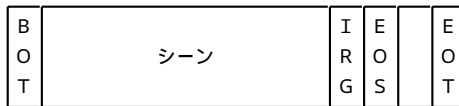
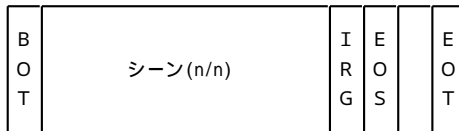
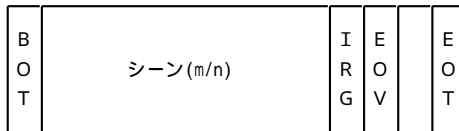
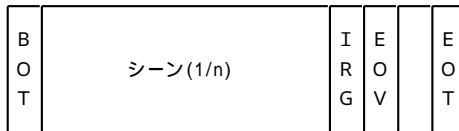


図3-1 単一ボリューム (単一シーン) 構成

(2) 単一シーン (マルチボリューム)

1 シーンを複数媒体に格納する際のボリューム構成を図3-2に示す。



m, n : 1 ~ 15

図3-2 単一シーン (マルチボリューム) 構成

(3) マルチシーン

1 媒体に複数のシーンを格納する際のボリューム構成を図3-3に示す。

1 つの媒体に、複数のセンサを格納でき、CEOSとSKINNYフォーマットを混在させることができる。

各シーンの前には、シーンラベルファイルが格納され、その内容を参照することにより、シーンの識別が可能である。シーンラベルファイルの有無により、その媒体がマルチシーン / 単一シーンの識別が行える。

なお、シーンラベルファイルの詳細は「4 . シーンラベルファイル」を参照。



図3-3 マルチシーン構成

3.1.2 tarフォーマット

UNIXのtarコマンドによって出力され、データをHDFフォーマットにて格納する際に用いられる。

単一シーン及び複数シーン何れも1回のtarコマンドによって出力される。そのボリューム構成を図3-4に示す。

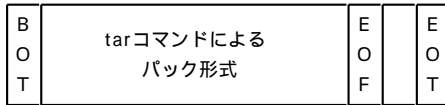


図3-4 tarフォーマット構成

tar形式で格納されているデータの構成については図3-5に示す。但し、マルチシーンの場合もある。

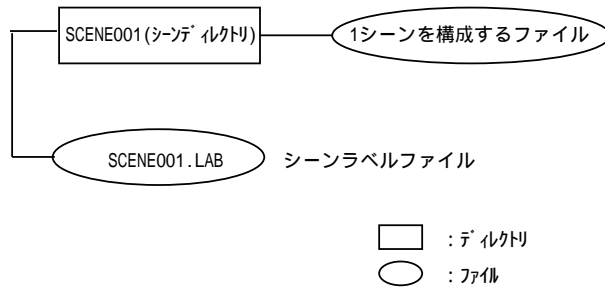


図3-5 tar形式で格納されているデータの構成

3.2 CD-ROM, 3.5" MO (ディスク系媒体)

CD-ROM, および3.5" MOのディスク系媒体は、シーン単位でディレクトリ構造をもち(シーンディレクトリ)、そのディレクトリ名とファイル名でデータを参照する。

ディレクトリ名は固定文字"SCENE"の後ろに001~999の数字を付加したものとなる。格納フォーマットは、CEOS, SKINNY, HDFである。

(1) 単一シーン(単一ボリューム)

1媒体に1シーンを格納する際のボリューム構成を図3-6に示す。

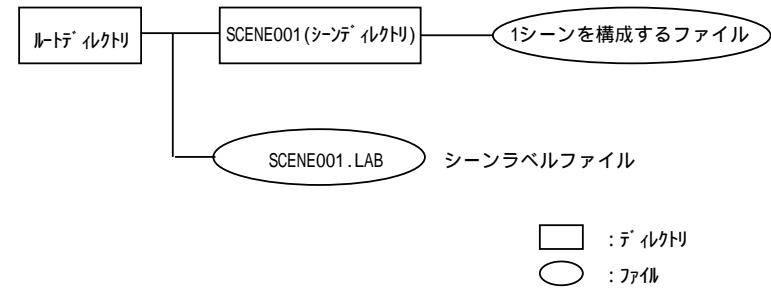
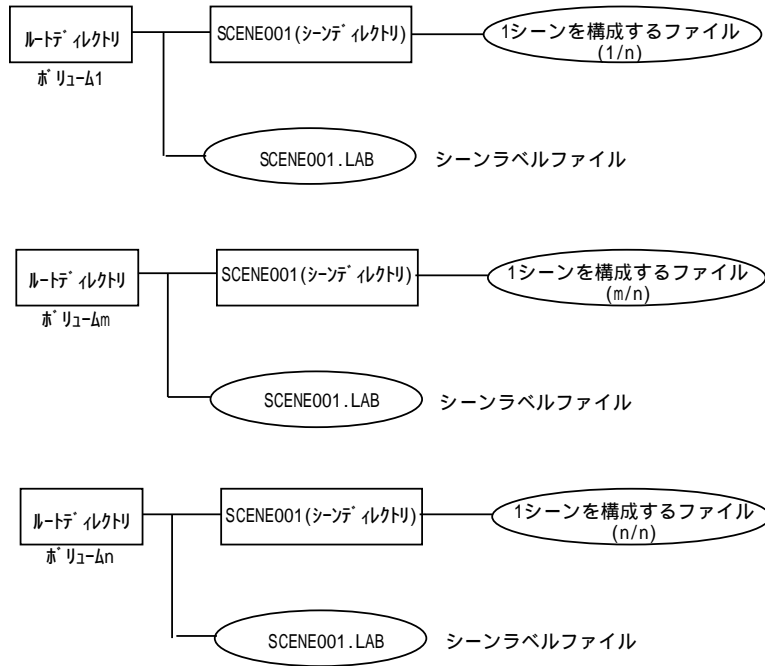


図3-6 単一シーン(単一ボリューム)構成

(2) 単一シーン (マルチボリューム)

1シーンを複数媒体に格納する際のボリューム構成を図3-7に示す。
対象媒体はMOのみ。



m, n : 1 ~ 15

図3-7 単一シーン (マルチボリューム) 構成

(3) マルチシーン

1媒体に複数シーンを格納する際のボリューム構成を図3-8に示す。

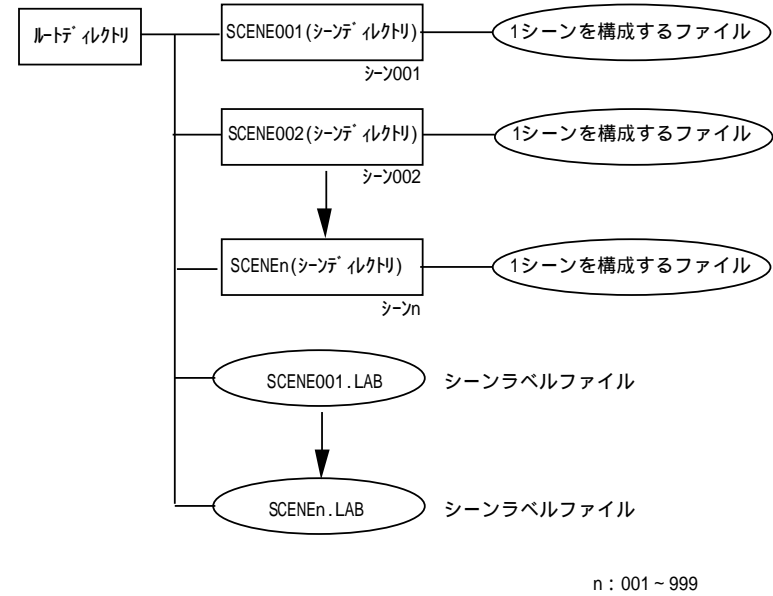


図3-8 マルチシーン構成

1つの媒体に、複数のセンサを格納でき、CEOS, SKINNY, HDFを混在させることができる。

媒体のシーンディレクトリの数またはシーンラベルファイルの数を参照することにより、単一シーン / マルチシーンの区別が可能である。

4 . シーンラベルファイル

シーンラベルファイルはシーンの識別のために、格納されているシーンデータ毎に存在し、シーンに関する情報（提供品に添付されている折込カット紙の内容）が登録されている。

テープ系媒体では、シーンラベルファイルは単一シーンのときには存在しないため、シーンラベルファイルの有無で、単一シーン/マルチシーンの判断ができる。ディスク系の媒体では単一シーンの場合でもシーンラベルファイルは存在する。ディスク系媒体の単一シーン/マルチシーンの判断は、ディレクトリ一覧を参照することで行う。

シーンラベルファイルは、シーン識別レコードおよびラベルレコード（各々256バイト）からなる。（図4-1 参照）

シーンラベルファイルは、ASCIIコードであり、プリンタへ出力することにより、折込カット紙と同じ内容が得られる。

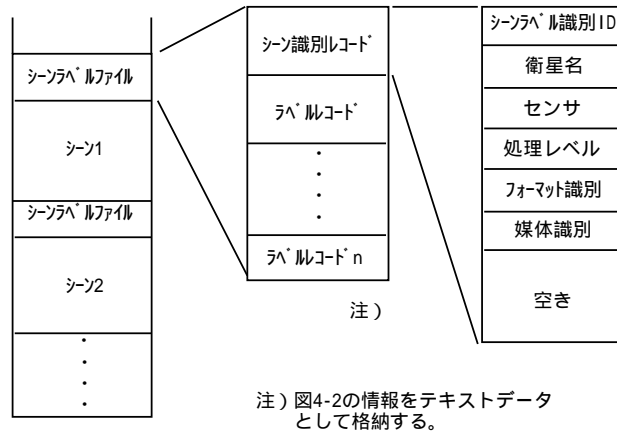


図4-1 マルチシーンファイルとシーンラベルファイル

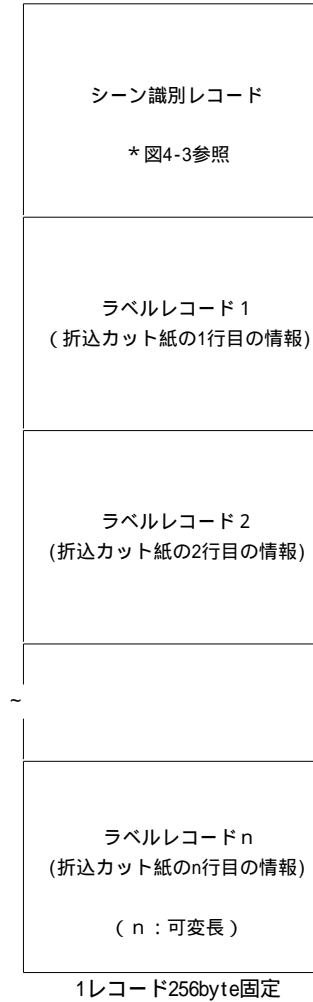


図4-2 シーンラベルファイル構造

識別子 (20byte)
衛星名 (2 byte)
センサ名 (3 byte)
処理レベル (3 byte)
物理量 (4 byte)
GAC/RTC/LAC種別 (1 byte)
ルック数 (1 byte)
ピクセルスペーシング (1 byte)
予備 (50byte)
記録フォーマット (3 byte)
バンド数 (2 byte)
バンド順 (40byte)
予備 (125byte)
セパレータ (1 byte)

図4-3 シーン識別レコード

- ・ 識別子
"SCENE HEADER DATA"固定
- ・ 衛星名
衛星を識別するためのコード
- ・ センサ名
センサを識別するためのコード
- ・ 処理レベル
処理レベル
- ・ 物理量*
物理量
- ・ GAC/RTC/LAC種別*
GAC/RTC/LACの別
- ・ ルック数*
ルック数
- ・ ピクセルスペーシング*
ピクセルスペーシング
- ・ 記録フォーマット
CEOS-BSQのとき : "BSQ "
CEOS-BILのとき : "BIL "
SKINNYのとき : "SKINNY"
HDFのとき : "HDF "
- ・ バンド数
出力バンド数
- ・ バンド順
出力バンドの並び
- ・ セパレータ
改行コードが入る

これらの項目についてはセンサにより値が設定されない場合がある。その場合、""が格納される。

注) 各項目に設定される値については、格納されるデータのフォーマットがCEOSの場合は 編リーダーファイル, SKINNYの場合は 編ヘッダファイル, HDFの場合は 編グローバルアトリビュートを参照。

5. 提供品ラベル

媒体に格納するシーンについて、その主要な項目を印字する。
 これにより提供品を受け取った側のシーンの判別が容易になる。
 媒体に貼付される提供品ラベルの例を、図5-1、5-2に示す。

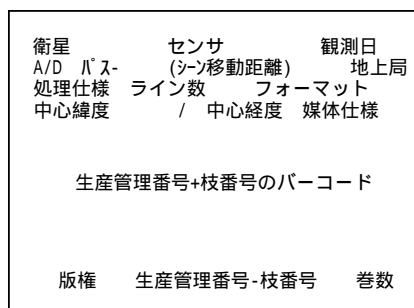
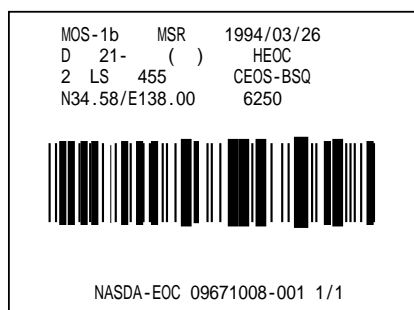


図5-1 提供品ラベル 単一シーンの場合(例)

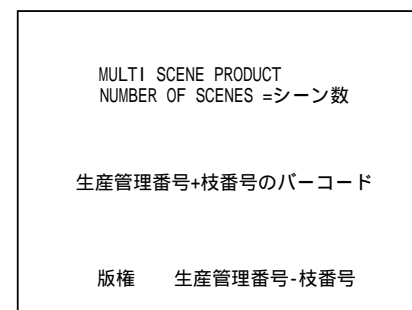
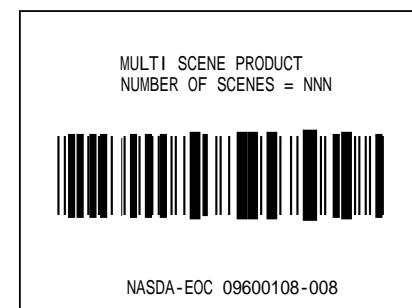


図5-2 提供品ラベル マルチシーンの場合(例)

6 . 折込カット紙

媒体に格納されるシーンの内容について、その詳細を示すもので、媒体に添付される。折込カット紙の例を、図6-1に示す。

Satellite : MOS-1b	Processing Level : 2	Center Latitude : N34.583	Multi Scene Seq. No. : 0
Sensor : MSR	Map Projection : LCC	Center Longitude : E138.000	Multi Scene Total No. : 0
Obs. Date : 1994/03/26	Resampling Method : SR	Number Of Pixels : 150	Logical Format : CEOS-BSQ
Gain Mode :	Geo-Coded :	Number Of Lines : 455	Physical Format : NONE LABEL
Orbital Direction : D	Earth Ellipsoid : GRS80	Data Size(MB) : 3.0	Record Format : 6250BPI
Path-Row : 21-		Sampling Rate :	Media : CCT
Sensor No. :		Bands Present : , , , ,	Number Of V01. : 1
Scene Shift Rate :			W/O No. : 09671008-001
Cloud Coverage : 99			Master Media No. : D030000508
Ground Station : HEOC			Production Date : 1996/07/10
			NASDA EOC

図6-1 折込カット紙(例)

編 CEOSフォーマット

1. ファイル全体構成

CEOSファイルは、CEOS（地球観測衛星委員会）が作成したCCTフォーマットに準拠して作成されている。

1.1 CEOSファイル構成

CEOSファイルは6種類より構成され、各々のファイルは複数のレコードより構成される。

CEOSファイルを構成するファイル名、およびその内容と構成レコード名を表1-1に示す。

表1-1 ファイル構成一覧表

	ファイル名	内 容	構成レコード名	ディスク系ファイル名
1	ボリュームディレクトリファイル	各ボリュームの先頭に位置し当該ボリューム及びファイル管理情報を格納する。	ボリュームディスクリプタ ファイルポインタ テキスト	VOLD.DAT
2	リーダファイル	イメージファイルの前に位置し、後続するファイルのうちの画像データと関連のある、アノテーションデータ、アンシラリデータ等の情報を格納する。	ファイルディスクリプタ シーンヘッダ アンシラリ	LEAD_nn.DAT
3	イメージファイル	リーダファイルの次に位置し、画像データを格納する。	ファイルディスクリプタ イメージ	IMGY_nn.DAT
4	トレイラファイル	イメージファイルの次に位置し、画像データに関する最終情報を格納する。	ファイルディスクリプタ トレイラ	TRAI_nn.DAT
5	NULLボリュームディレクトリファイル	フォーマットの最終ファイルで、ロジカルボリュームの終了を示す。	ボリュームディスクリプタ (NULL)	NULL.DAT
6	サブリメンタルボリュームファイル	幾何学的歪補正係数、付属情報データ等を格納する。	ファイルディスクリプタ アンシラリ	SPLL.DAT

nn : バンド数
BSQ : 01~99
BIL : 00

1.2 論理的なボリューム

論理的なボリュームとして、次の3種類の論理的なボリュームが存在し、これらを合わせて論理的なボリュームセットと呼ぶ。

- (1) イメージボリューム
- (2) サプリメンタルボリューム
- (3) NULLボリューム

1シーンは、1つの論理的なボリュームセットに相当する。補正区分対応のボリューム有無を表1-2に示す。

表1-2 補正区分対応のボリューム有無

論理的な ボリューム名称	補正区分	
	レベル2	レベル0,1
イメージボリューム		
サブリメンタルボリューム		
NULLボリューム		

1.3 論理フォーマット

論理的なフォーマットとは、1組の(1シーン)画像データ、及びこれら画像データに深く関連を持つ情報を1つのデータ群の集まりと考え、その並びを定義するフォーマットのことである。

論理的なフォーマットは補正済か未補正か、また画像データの並びでBSQかBILかによって違ってくる。

表1-3 論理的フォーマットの種類

画像データの並び	データ処理設備の処理	
	レベル0、1	レベル2
BSQ	レベル0、1 BSQ	レベル2 BSQ
BIL	レベル0、1 BIL	レベル2 BIL

1.4 物理フォーマット

1.4.1 テープ系媒体(CCT, 8mm, DAT)の物理フォーマット

(1)ボリューム巻数とデータ割当

各媒体は格納できるデータ容量に制限がある。よって、補正区分の違いによるデータの量の差異、及び媒体の種類により、必要となる媒体本数が異なる。

媒体種別毎の必要とするボリューム巻数と各ボリュームのデータ割当(バンド番号、ライン数)について表1-4に示す。

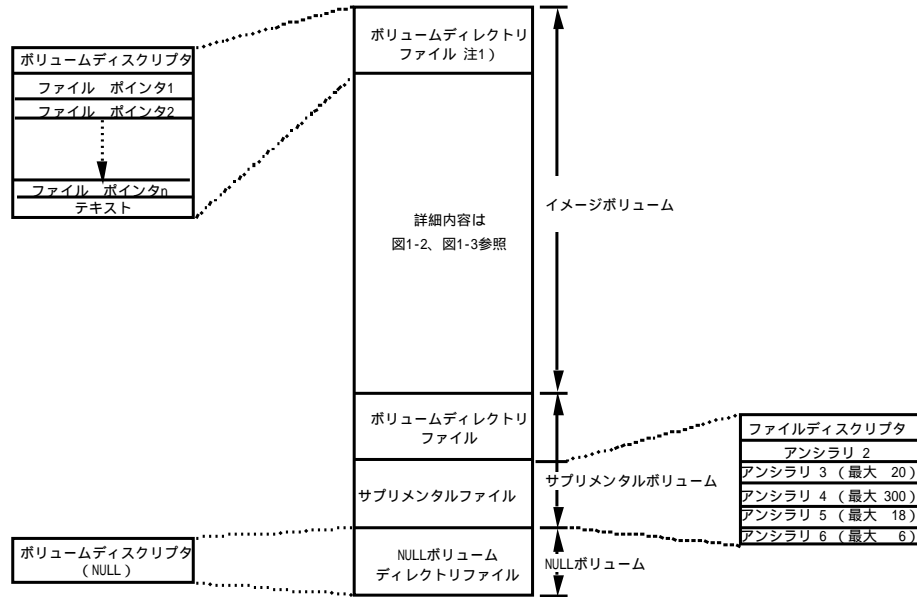
表1-4 ボリューム巻数とデータ割当

a) CCT 6250BPI/1600BPI 2400フィート, 8mm, DAT

イメージフォーマット	データタイプ		テープ	イメージデータの割当
	レベル	処理タイプ		
BSQ	レベル0、1		1	バンド1、2、3、4
	レベル2		1	バンド1、2、3、4
BIL	レベル0、1		1	最大1200ライン (最大300ライン×4)
	レベル2		1	最大900ライン (最大900ライン×4)

(2) ファイル構成及びファイル・レコード並び

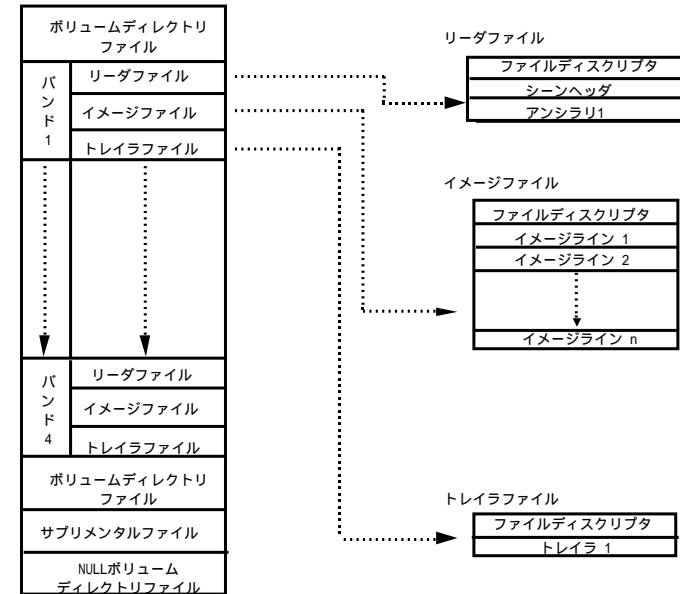
ボリュームディレクトリファイル及びNULLボリュームディレクトリファイルの構成図を
 図1-1に、B S Q及びB I Lフォーマットにおけるファイル・レコードの並びを図1-2、図1-3
 に示す。



n : ロジカルボリューム及びフォーマットにより異なる。

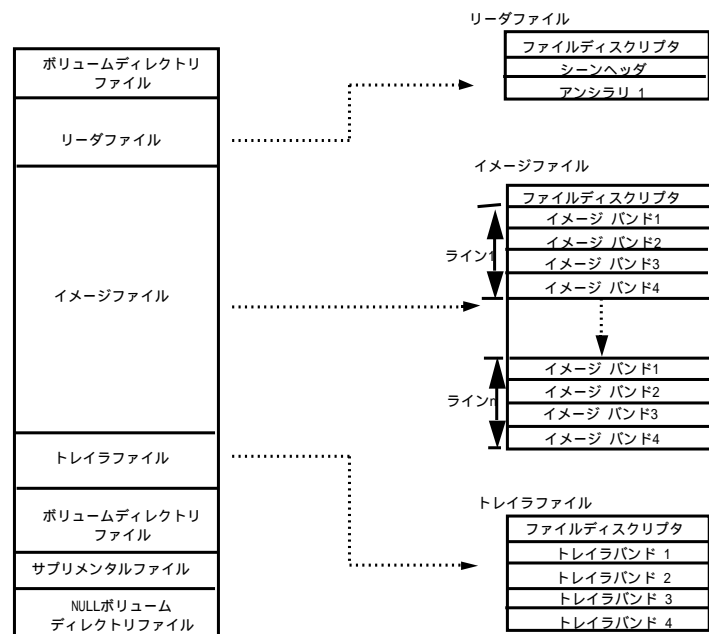
注1) : ボリューム分割される場合は各ボリュームごとに存在する。

図1-1 ボリュームディレクトリファイル,
 NULLボリュームディレクトリファイル構成



n : シーン区別、補正区別により異なる。

図1-2 B S Qフォーマットにおけるファイル・レコード並び



n : シーン区別、補正区別により異なる。

図1-3 B I L フォーマットにおけるファイル・レコード並び

1.4.2 ディスク系媒体 (C D - R O M , M O) の物理フォーマット

(1) ボリューム巻数とデータ割当

各媒体は格納できるデータ容量に制限がある。よって、補正区分の違いによるデータの量の差異、及び媒体の種類により、必要となる媒体本数が異なる。

媒体種別毎の必要とするボリューム巻数と各ボリュームのデータ割当 (バンド番号、ライン数) について表1-5に示す。

表1-5 ボリューム巻数とデータ割当

a) C D - R O M , M O

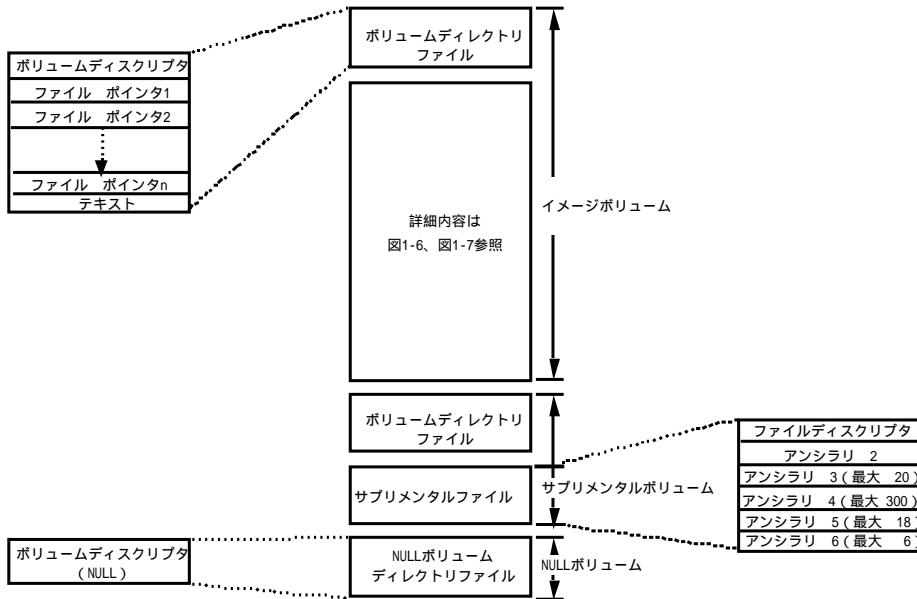
データタイプ		ボリューム	イメージデータの割当
イメージフォーマット	処理タイプ		
BSQ	レベル0,1	1	バンド1,2,3,4
	レベル2	1	バンド1,2,3,4
BIL	レベル0,1	1	最大1200ライン (最大3007ライン×)
	レベル2	1	最大900ライン (最大9007ライン×)

(2) ファイル構成及びファイル・レコード並び

ボリュームディレクトリファイル及びNULLボリュームディレクトリファイルの構成図を図1-4に、B S Q及びB I Lフォーマットにおけるファイル・レコードの並びを図1-5、図1-6に示す。

各ファイルは、ファイル名により識別される。(ファイル名は、表1-1参照)

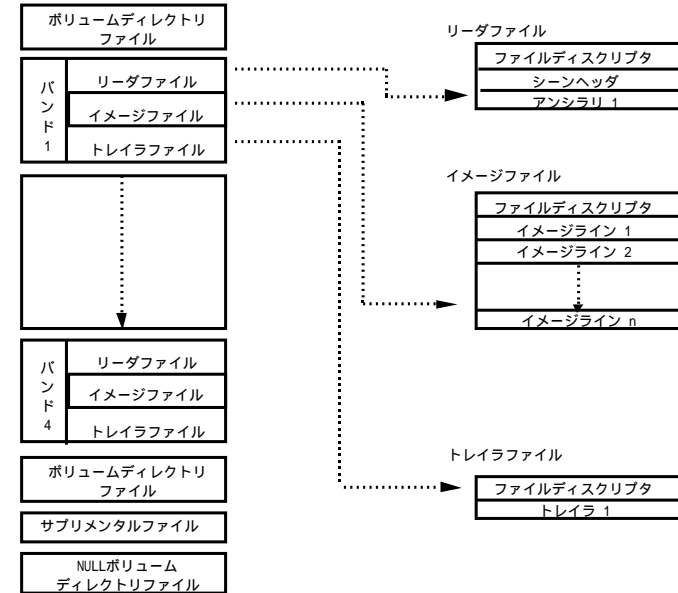
また、ディスク系媒体では、テープ系媒体と異なりレコードの概念(区切り)がないため、(テープ系媒体でレコードに相当する)データが連続して格納される。



n : ロジカルボリューム及びフォーマットにより異なる。

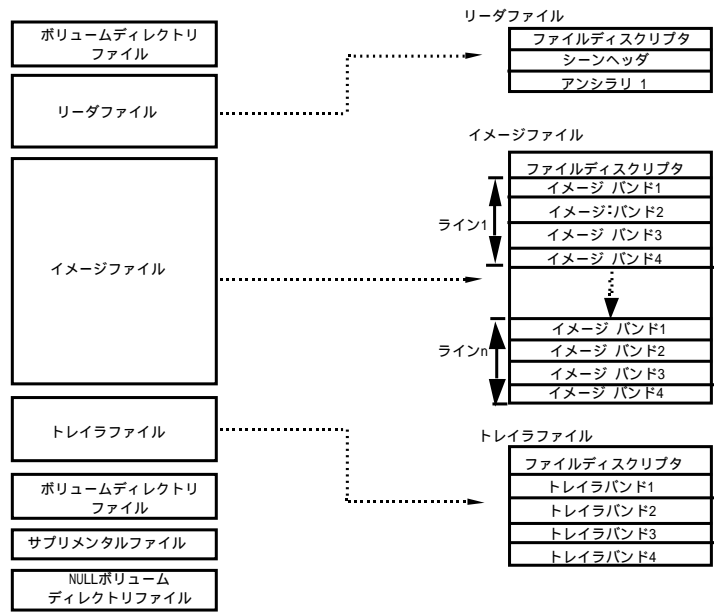
注1) : ボリューム分割される場合は各ボリュームごとに存在する。

図1-4 ボリュームディレクトリファイル，
NULLボリュームディレクトリファイル構成



n : シーン区別、補正区別により異なる。

図1-5 B S Qフォーマットにおけるファイル・レコード並び



n : シーン区別、補正区別により異なる。

図1-6 B I Lフォーマットにおけるファイル・レコード並び

2. レコード説明

8種類のレコードのフォーマット，及び内容について記述する。

8種類のレコードは以下の通りである。

- (1) ボリュームディスクリプタ・・・ ボリュームディレクトリファイルの第1レコードにあり、論理ボリュームを識別するための情報を格納するレコード。
- (2) ファイルポインタ・・・・・・・・・・ 論理ボリューム内のデータファイルを呼び出すために必要な情報を含むレコード。
- (3) テキスト・・・・・・・・・・・・・・ 成果物に関する簡単なテキストサマリを含むレコード。
- (4) ファイルディスクリプタ・・・ ファイルの先頭に位置し、ファイル内のレコードに関する情報を含むレコード。
- (5) シーンヘッダ・・・・・・・・・・・・ シーンに関する情報を格納するレコード。
- (6) アンシラリ・・・・・・・・・・・・・・ 画像データに関するアンシラリデータを格納するレコード。
- (7) イメージ・・・・・・・・・・・・・・ 画像データを格納するレコード。
- (8) トレイラ・・・・・・・・・・・・・・ 画像の品質等に関する情報を格納するレコード。

2.1 レコードのデータタイプ

レコードの説明に使用するデータタイプの定義を表2-1に記述する。

表2-1 データタイプ一覧

	タイプ(略称)	内 容
1	CH	キャラクタ表示
2	I l	単精度整数型のデータ表示
3	F m . n	単精度実数型のデータ表示
4	E m . n	倍精度実数型のデータ表示
5	B	バイナリ表示

l, m : 表示桁数
n : 小数点以下の桁数

2.2 レコードタイプコード及びレコードサブタイプコード

各レコードは、各々を区別するために、レコードタイプコードとレコードサブタイプコード(以下サブタイプコードと略す)をもっている。

各レコードのタイプコードを表2-2に示す。

表2-2 レコードタイプ一覧

	レコード名	第1レコード サブタイプ	レコード タイプ	第2レコード サブタイプ	第3レコード サブタイプ	レコード長 (バイト)
1	ボリュームディスクリプタ	300) ₈	300) ₈	022) ₈	022) ₈	360
2	ファイルポインタ	333) ₈	300) ₈	022) ₈	022) ₈	360
3	テキスト	022) ₈	077) ₈	022) ₈	022) ₈	360
4	ファイルディスクリプタ	077) ₈	300) ₈	022) ₈	022) ₈	*1
5	NULLボリュームディスクリプタ	300) ₈	300) ₈	077) ₈	022) ₈	360
6	シーンヘッダ	022) ₈	022) ₈	022) ₈	011) ₈	2160
7	アンシラリ1 (地図投影法)	044) ₈	044) ₈	022) ₈	011) ₈	2160
8	アンシラリ4 (ラジオメトリック)	077) ₈	044) ₈	022) ₈	011) ₈	3060
9	イメージデータ	355) ₈	355) ₈	333) ₈	022) ₈	*2
10	トレイラ	022) ₈	366) ₈	022) ₈	011) ₈	360
11	アンシラリ2.3 (ジオメトリック)	044) ₈	044) ₈	022) ₈	011) ₈	3060
12	アンシラリ5.6 (付属情報データ)	066) ₈	044) ₈	022) ₈	011) ₈	3060

)₈: 8進数

*1

ファイル名	レコード長	
リーダファイル	2160	
イメージファイル	レベル0、1	540
	レベル2	1080
トレイラファイル	360	
サブリメンタルファイル	3060	

*2

レコード名	レベル	レコード長
イメージレコード	レベル0、1	540
	レベル2	1080

3. レコード詳細

フォーマットを以下のように示す。

表3-1-1 ボリュームディスクプタレコード

表3-1-2 ファイルポインタレコード

表3-1-3 テキストレコード

表3-2-1 ファイルディスクリプタレコード (各ファイル共通)

表3-3-1 ファイルディスクリプタレコード (リーダーファイル)

表3-3-2 シーンヘッダレコード

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード

表3-4-1 ファイルディスクリプタレコード (イメージファイル)

表3-4-2 イメージデータレコード

表3-5-1 ファイルディスクリプタレコード (トレイラファイル)

表3-5-2 トレイラデータレコード

表3-6-1 サプリメンタルボリュームディクリプタレコード

表3-6-2 ファイルポインタレコード (サブリメンタルファイル)

表3-6-3 ファイルディスクリプタレコード (サブリメンタルファイル)

表3-6-4 アンシラリレコード2 (軌道データ)

表3-6-5 アンシラリレコード3 (姿勢データ)

表3-6-6 アンシラリレコード4 (校正・H/Kデータ)

表3-6-7 アンシラリレコード5 (処理用データ/MSR)

表3-6-8 アンシラリレコード6 (処理用データ/C)

表3-7-1 NULLボリュームディスクプタレコード

表3-1-1 ボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 1)₈は、8進法を示す。
5	B	第1サブタイプコード = 300)₈	
6	B	レコードタイプコード = 300)₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022)₈	
8	B	第3サブタイプコード = 022)₈	
9-12	B	レコード長 = 360	
13-14	CH	ボリュームディスクリプタレコードで使用するキャラクタコード = 'Ab' : ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	
17-28	CH	規定書 = 'CCB-CCT-XXXX' XXXX : '0000' ~ '9999'	データベースの内容をセット
29-30	CH	規定書改訂番号 = 'NN' NN : 'Ab' ~ 'Zb'	データベースの内容をセット
31-32	CH	レコードフォーマット改訂番号 = 'NN' NN : 'Ab' ~ 'Zb'	データベースの内容をセット

表3-1-1 ボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
33-44	CH	バージョン番号 = 'UVWXYbbbbbbb' U : 処理設備のDB バージョン番号 ('A' ~ 'Z') V : ブランク W : 処理設備の歪補正処理部のバージョン番号 ('A' ~ 'Z') X : 媒体変換サブシステムのDB バージョン番号 ('A' ~ 'Z') Y : 媒体変換サブシステムのフォーマット変換機能部のバージョン番号 ('A' ~ 'Z')	作成元識別番号(46-47ﾊﾞｲﾄ) が'25'の時:ﾌﾞﾗﾝｸ 作成元識別番号(46-47ﾊﾞｲﾄ) が'25'の時:ﾌﾞﾗﾝｸ
45-60	CH	ボリューム毎に付ける媒体ID = 'CSSNNNNNNNNNUVW' C : 媒体種別 (*1) SS : 作成元識別番号 ('25' : LSME処理設備) : 作成元識別番号 ('13' : 媒体変換サブシステム) NNNNNNNNNN : マスタ管理番号 U : センサ種別 ('V' 固定) V : ボリュームセット内の媒体本数 ('1' ~ '9') W : ボリュームセット内の通番 ('1' ~ '9')	(*1)C 'C':CTT 'E':8mm 'T':DAT 'R':CD-ROM 'M':MO 'b':作成元識別番号 が'25'の時:ﾌﾞﾗﾝｸ
61-76	CH	ロジカルボリュームID = 'MNSTTYDDDDbbbbbb' M : 衛星種別 ('M') N : 衛星番号 ('1'又は'2') S : センサ種別 ('M') TT : 処理レベル (*2) YY : 処理年(西暦下2桁) ('00' ~ '99') (*3) DDD : 処理日(通算日) ('001' ~ '366') (*3)	(*2) TT = UC : レベル0 = RC : レベル1 = BK : レベル2 (*3)JST

表3-1-1 ボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
77-92	CH	ボリュームセットID = 'MOSbNbMSRbbbbXXX' N : 衛星番号 ('1'又は'2') XXX: イメージフォーマット ('BSQ'又は'BIL')	
93-94	CH	1シーン分のボリューム本数 = 'b1'	
95-96	CH	1シーン分の先頭ボリューム番号 = 'b1'	
97-98	CH	1シーン分の最終ボリューム番号 = 'b1'	
99-100	CH	このボリュームディスクリプタレコードのあるボリューム番号 = 'b1'	
101-104	CH	ボリュームディレクトリファイルに続くファイル番号 ファイル番号は、ボリュームの先頭からカウントするが、 ボリュームディレクトリファイルは無視する。 = 'bbb1'	
105-108	CH	論理的なボリューム番号 (1シーン) = 'bbb1'	

表3-1-1 ボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
109-112	CH	論理的なボリューム番号 = 'bbb1'	
113-120	CH	処理日 (JST) = 'YYYYMMDD' YYYY : 年 (西暦) ('0001' ~ '9999') MM : 月 ('01' ~ '12') DD : 日 ('01' ~ '31')	
121-128	CH	処理時刻 (JST) = 'HHMMSSXX' HH : 時 ('00' ~ '23') MM : 分 ('00' ~ '59') SS : 秒 ('00' ~ '59') XX : 10ミリ秒 ('00' ~ '99')	
129-140	CH	データ作成国 = 'JAPANbbbbbbb'	
141-148	CH	データ作成機関 (宇宙開発事業団) = 'NASDAbbb'	
149-160	CH	データ作成設備 = 'EOC-HMCSbbbb' : 媒体変換サブシステム = 'EOC-HDPSbbbb' : LSME処理設備	
161-164	CH	ボリュームディレクトリファイル内のファイルポインタレコード数 = 'bb12' : BSQの場合 = 'bbb3' : BILの場合	

表3-1-1 ポリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
165-168	CH	ポリュームディレクトリファイル内のレコード数 = 'bb14' : BSQの場合 = 'bbb5' : BILの場合	
169-360	CH	ブランク	

表3-1-2 ファイルポインタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2~13 : BSQの場合 = 2~ 4 : BILの場合	
5	B	第1サブタイプコード = 333) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 300) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 022) ₈	
9-12	B	レコード長 = 360	
13-14	CH	このファイルポインタレコードで使用するキャラクタコード = 'Ab' : ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	
17-20	CH	このファイルポインタレコードの示すファイル番号 = 'bbb1' ~ 'bb12' : BSQの場合 = 'bbb1' ~ 'bbb3' : BILの場合	

表3-1-2 ファイルポインタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
21-36	CH	<p>このファイルポインタの示すファイルID = 'MONbSSSTFFFFXXB'</p> <p>N : 衛星番号 ('1'又は'2')</p> <p>SSS : センサ種別 ('MSR')</p> <p>T : データタイプ</p> <p>'0' : レベル0</p> <p>'1' : レベル1</p> <p>'2' : レベル2</p> <p>FFFF : ファイルタイプ</p> <p>'LEAD' : リーダファイル</p> <p>'IMGY' : イメージファイル</p> <p>'TRAI' : トレイラファイル</p> <p>XXX : イメージフォーマット</p> <p>'BSQ'又は'BIL'</p> <p>B : バンド番号 ('1' ~ '4')</p> <p>但し、BILの場合はブランクとする。</p>	
37-64	CH	<p>このファイルポインタの示すファイルクラス</p> <p>= 'LEADERbbbbbbbbbbbbbbbbbbbb' : リーダファイルの場合</p> <p>= 'IMAGERYbbbbbbbbbbbbbbbbbbbb' : イメージファイルの場合</p> <p>= 'TRAILERbbbbbbbbbbbbbbbbbbbb' : トレイラファイルの場合</p>	
65-68	CH	<p>37-64バイトで示されるファイルのクラスコード</p> <p>= 'LEAD' : リーダファイルの場合</p> <p>= 'IMGY' : イメージファイルの場合</p> <p>= 'TRAI' : トレイラファイルの場合</p>	

表3-1-2 ファイルポインタレコード (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考												
69-96	CH	37-64バイトで示されるファイルのデータタイプ = 'MIXEDbBINARYbANDBASCIIbbbbbb' 但し、イメージファイルは、 = 'BINARYbONLYbbbbbbbbbbbbbbbbbb'													
97-100	CH	37-64バイトで示されるファイルのデータタイプコード = 'MBAA' 但し、イメージファイルは = 'BIN0'													
101-108	CH	37-64バイトで示されるファイルのレコード数 <table border="1" data-bbox="622 790 1480 1141"> <thead> <tr> <th></th> <th>BSQ</th> <th>BIL</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リーダーファイル</td> <td>bbbbbbb3</td> <td>bbbbbbb3</td> </tr> <tr> <td>イメージファイル</td> <td>MAX bbbbb301 (MAX bbbbb901)</td> <td>MAX bbbb1201 (MAX bbbb3601)</td> </tr> <tr> <td>トレイラファイル</td> <td>bbbbbbb2</td> <td>bbbbbbb5</td> </tr> </tbody> </table>		BSQ	BIL	リーダーファイル	bbbbbbb3	bbbbbbb3	イメージファイル	MAX bbbbb301 (MAX bbbbb901)	MAX bbbb1201 (MAX bbbb3601)	トレイラファイル	bbbbbbb2	bbbbbbb5	()内は16ビットの値
	BSQ	BIL													
リーダーファイル	bbbbbbb3	bbbbbbb3													
イメージファイル	MAX bbbbb301 (MAX bbbbb901)	MAX bbbb1201 (MAX bbbb3601)													
トレイラファイル	bbbbbbb2	bbbbbbb5													

表3-1-2 ファイルポインタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
109-116	CH	37-64バイトで示されるファイルの先頭レコード長 = 'bbbb2160' : リーダファイルの場合 = 'bbbb2160' : トレイラファイルの場合 イメージファイルにおけるレコード長は = 'bbbb2160' : レベル0、1の場合 = 'bbbb2160' : レベル2の場合	
117-124	CH	37-64バイトで示されるファイルの最大レコード長(バイト長) = 'bbbb2160' : リーダファイルの場合 = 'bbbb540' : レベル0、1のイメージファイルの場合 = 'bbbb1080' : レベル2のイメージファイルの場合 = 'bbbb360' : トレイラファイルの場合	
125-136	CH	37-64バイトで示されるファイルのレコード長タイプ = 'FIXEDbLENGTH'	固定長であることを表わす。
137-140	CH	37-64バイトで示されるファイルのレコード長タイプコード = 'FIXD'	
141-142	CH	37-64バイトで示されるファイルの先頭レコードが含まれるボリューム番号 = 'b1'	

表3-1-2 ファイルポインタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
143-144	CH	37-64バイトで示されるファイルの最終レコードが含まれるボリューム番号 = 'b1'	
145-152	CH	各ファイルポインタが示すファイルの先頭レコード番号 = 'bbbbbbb1'	
153-360	CH	ブランク	

表3-1-3 テキストレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード 番号 = 14 : BSQの場合 = 5 : BILの場合	
5	B	第1サブタイプコード = 022) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 077) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 022) ₈	
9-12	B	レコード長 = 360	
13-14	CH	テキストレコードで使用するキャラクタコード = 'Ab' : ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	

表3-1-3 テキストレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
17-66	CH	成果物ID = 'SSSMONbPPPRRRYYDDCCb~b' SSS : センサ種別 ('MSR') N : 衛星番号 ('1'又は'2') PPP : パス番号 ('001' ~ '999') RRR : ロウ番号 ('bbb') YY : 処理年 (西暦下2桁) ('00' ~ '99') (*1) DDD : 処理日 (通算日) ('001' ~ '366') (*1) CC : 処理レベル (*2)	(*1)JST (*2)処理レベル '0' :レベル0 '1' :レベル1 '2' :レベル2
67-124	CH	データ作成設備および処理日 (JST) = 'PROCESS: JAPAN-NASDA-EOC-HMCSbbbbYYYYMMDDbHHMMSSb~b' : 媒体変換サブシステム = 'PROCESS: JAPAN-NASDA-EOC-HDPSbbbbYYYYMMDDbHHMMSSb~b' : LSME処理設備 YY : 処理年 (西暦下2桁) ('00' ~ '99') MM : 月 ('01' ~ '12') DD : 日 ('01' ~ '31') HH : 時 ('00' ~ '23') NN : 分 ('00' ~ '59') SS : 秒 ('00' ~ '59')	

表3-1-3 テキストレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
125-134	CH	シーンID (UT) = 'NDDDDHHMMS' N : 衛星番号 ('1'又は'2') DDDD : 衛星打上げ後経過日数 ('0001' ~ '9999') HH : シーンセンター観測時刻 (時) ('00' ~ '23') MM : シーンセンター観測時刻 (分) ('00' ~ '59') S : シーンセンター観測時刻 (10秒単位) ('0' ~ '5')	10秒未満切り捨て
135-140	CH	ブランク	
141-144	CH	イメージフォーマット = 'BSQb' 又は 'BILb'	
145-156	CH	ブランク	
157-168	CH	ロジカルボリュームID = 'MNSTTYDDDDbb' M : 衛星種別 ('M') N : 衛星番号 ('1'又は'2') S : センサ種別 ('M') TT : 処理レベル (*1) YY : 処理年 (西暦下2桁) ('00' ~ '99') (*2) DDD : 処理日 (通算日) ('001' ~ '366') (*2) TT : 処理レベル (*1)	(*1)TT = UC :レベル0 = RC :レベル1 = BK :レベル2 (*2)JST

表3-1-3 テキストレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
169-176	CH	データ受信局 = 'SSSSbNNb' SSSS : 地上局コード ('HEOC' : 地球観測センター) NN : 衛星種別コード ('M1' : MOS-1、'M2' : MOS-1b)	
177-196	CH	ブランク	
197-202	CH	受信日 (UT) = 'YYDDDb' YY : 受信年 (西暦下 2 桁) ('00' ~ '99') DDD : 受信日 (通算日) ('001' ~ '366')	
203-360	CH	ブランク	

表3-2-1 ファイルディスクリプタレコード（各ファイル共通）（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義及び具体的数値）	備 考
1-4	B	レコード番号 = 1	
5	B	第1サブタイプコード = 077) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 300) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 022) ₈	
9-12	B	レコード長 = 2160：リーダーファイルの場合 = 540：イメージファイル（レベル0、1）の場合 = 1080：イメージファイル（レベル2）の場合 = 360：トレイラファイルの場合	
13-14	CH	各ファイルで使用するキャラクタコード = 'Ab'：ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	
17-28	CH	フォーマット説明書 = 'NASDA-CCT-XX' XX：'00'～'99'	データヘッダの内容をセット

表3-2-1 ファイルディスクリプタレコード（各ファイル共通）（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義及び具体的数値）	備 考
29-30	CH	フォーマット説明書改訂番号 = 'NN' NN : 'Ab' ~ 'Zb'	データベースの内容をセット
31-32	CH	ファイル設計改訂番号 = 'NN' NN : 'Ab' ~ 'Zb'	データベースの内容をセット
33-44	CH	媒体作成レコーダ番号 = 'HMCSNbXXbbbb' (*1) N : 媒体種別 (*2) XX : 出力レコーダ番号 ('01' ~ '99')	(*1) 表3-1-1ホリュームディスクリプタ レコード作成元識別番号(46-47) バイトが'25'の時：ブランク (*2)媒体種別 'C':CCT 'E':8mm 'T':DAT 'R':CD-ROM 'M':MO 'b':作成識別番号 (ホリュームディスクリプタ レコード 表3-1-1 46-47バイト)が '25'の時

表3-2-1 ファイルディスクリプタレコード（各ファイル共通）（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義及び具体的数値）	備 考																								
45-48	CH	<p>このファイルのファイル番号</p> <table border="1" data-bbox="642 331 1473 667"> <thead> <tr> <th></th> <th>リーダー ファイル</th> <th>イメージ ファイル</th> <th>トレイラ ファイル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>BSQ バンド 1</td> <td>bbb1</td> <td>bbb2</td> <td>bbb3</td> </tr> <tr> <td>BSQ バンド 2</td> <td>bbb4</td> <td>bbb5</td> <td>bbb6</td> </tr> <tr> <td>BSQ バンド 3</td> <td>bbb7</td> <td>bbb8</td> <td>bbb9</td> </tr> <tr> <td>BSQ バンド 4</td> <td>bb10</td> <td>bb11</td> <td>bb12</td> </tr> <tr> <td>BIL</td> <td>bbb1</td> <td>bbb2</td> <td>bbb3</td> </tr> </tbody> </table>		リーダー ファイル	イメージ ファイル	トレイラ ファイル	BSQ バンド 1	bbb1	bbb2	bbb3	BSQ バンド 2	bbb4	bbb5	bbb6	BSQ バンド 3	bbb7	bbb8	bbb9	BSQ バンド 4	bb10	bb11	bb12	BIL	bbb1	bbb2	bbb3	ホリュームディレクトリを除く
	リーダー ファイル	イメージ ファイル	トレイラ ファイル																								
BSQ バンド 1	bbb1	bbb2	bbb3																								
BSQ バンド 2	bbb4	bbb5	bbb6																								
BSQ バンド 3	bbb7	bbb8	bbb9																								
BSQ バンド 4	bb10	bb11	bb12																								
BIL	bbb1	bbb2	bbb3																								
49-64	CH	<p>このファイルのファイルID = 'MONbSSSTFFFFXXXB'</p> <p>N : 衛星番号 ('1'又は'2')</p> <p>SSS : センサ種別 ('MSR')</p> <p>T : データタイプ '0' : レベル0 '1' : レベル1 '2' : レベル2</p> <p>FFFF : ファイルタイプ 'LEAD' : リーダファイル 'IMGY' : イメージファイル 'TRAI' : トレイラファイル</p> <p>XXX : イメージフォーマット 'BSQ' 又は 'BIL'</p> <p>B : バンド番号 ('1' ~ '4')</p> <p>但し、BILの場合はブランクとする。</p>																									

表3-2-1 ファイルディスクリプタレコード（各ファイル共通）（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義及び具体的数値）	備 考
65-68	CH	レコード構成フラグ = 'FSEQ'	
69-76	CH	各ファイルのレコード番号が示されているバイト位置 = 'bbbbbbb1'	
77-80	CH	レコード番号のバイト数 = 'bbb4'	
81-84	CH	レコードタイプコード指定フラグ = 'FTYP'	
85-92	CH	レコードタイプコードが示されているバイト位置 = 'bbbbbbb5'	
93-96	CH	レコードタイプコードのバイト数 = 'bbb4'	
97-100	CH	レコード長指定フラグ = 'FLGT'	
101-108	CH	レコード長が示されているバイト位置 = 'bbbbbbb9'	

表3-2-1 ファイルディスクリプタレコード（各ファイル共通）（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義及び具体的数値）	備 考
109-112	CH	レコード長のバイト数 = 'bbb4'	
113	CH	ファイルディスクリプタレコード内のデータ変換情報フラグ = 'N' : 含まれていない	
114	CH	ファイルディスクリプタレコード以外のレコード内のデータ変換情報フラグ = 'N' : 含まれていない	
115	CH	ファイルディスクリプタレコード内のデータ表示情報フラグ = 'N' : 含まれていない	
116	CH	ファイルディスクリプタレコード以外のレコード内のデータ表示情報フラグ = 'N' : 含まれていない	
117-180	CH	ブランク	181バイト以降は、各ファイルディスクリプタを参照。 リーダーファイル 表3-3-1 イメージファイル 表3-4-1 トレイファイル 表3-5-1 によってレコード内容が異なる。

表3-3-1 ファイルディスクリプタレコード（リーダーファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義及び具体的数値）	備 考								
1-180	B/CH		各ファイル共 表3-2-1参照								
181-186	CH	シーンヘッダレコード数 = 'bbbbbb1'									
187-192	CH	シーンヘッダレコード長 = 'bb2160'									
193-198	CH	地図投影アンシラリレコード数 = 'bbbbbb1'									
199-204	CH	地図投影アンシラリレコード長 = 'bb2160'	各ロケータの内容								
205-216	CH	ブランク	バイト位置								
217-232	CH	レベル0、1シーンIDロケータ = 'bbbbbb2bbbb37b16A'	<table border="1"> <tr> <td>1-6</td> <td>レコード番号</td> </tr> <tr> <td>7-12</td> <td>データ開始バイト位置</td> </tr> <tr> <td>13-15</td> <td>バイト長</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>データタイプ</td> </tr> </table>	1-6	レコード番号	7-12	データ開始バイト位置	13-15	バイト長	16	データタイプ
1-6	レコード番号										
7-12	データ開始バイト位置										
13-15	バイト長										
16	データタイプ										
233-248	CH	WRS IDロケータ = 'bbbbbb2bbb165b16A'	データタイプ 'A' :ASCII 'B' :Binary 'N' :Numeric								
249-264	CH	ミッションIDロケータ = 'bbbbbb2bbb309b16A'									

表3-3-1 ファイルディスクリプタレコード(リーダーファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容(定義及び具体的数値)	備 考
265-280	CH	センサIDロケータ = 'bbbbbb2bbb325b16A'	
281-296	CH	シーンセンター時刻ロケータ = 'bbbbbb2bbb117b32A'	
297-312	CH	シーンセンター緯度・経度ロケータ = 'bbbbbb2bbbb53b32N' : レベル0、1の場合 = 'bbbbbb2bbb213b32N' : レベル2の場合	
313-328	CH	処理レベルロケータ = 'bbbbbb2bb1573b16A'	
329-344	CH	イメージフォーマットロケータ = 'bbbbbb2bb1717b16A'	
345-360	CH	有効バンドロケータ = 'bbbbbb2bb1653b64A'	
361-376	CH	ブランク	
377-392	CH	ピクセルサイズロケータ = 'bbbbbb3bbb497b16N'	
393-2160	CH	ブランク	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2	
5	B	第1サブタイプコード = 022) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 022) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 2160	
13-16	I4	シーンヘッダレコード番号 = 'bbb1'	
17-20	CH	ブランク	
21-36	CH	成果物ID = 'SSSMONbPPPRRRbbb' SSS : センサ種別 ('MSR') N : 衛星番号 ('1'又は'2') PPP : パス番号 ('001' ~ '999') RRR : ロウ番号 ('bbb'固定)	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
37-52	CH	シーンID (UT) = 'NDDDDHHMMbbbbbbb' N : 衛星番号 ('1'又は'2') DDDD : 衛星打上げ後経過日数 ('0001' ~ '9999') HH : シーンセンター観測時刻 (時) ('00' ~ '23') MM : シーンセンター観測時刻 (分) ('00' ~ '59')	37-164バイトまでのデータは (1)レベル0,1の場合のみ有効 (2)レベル2の場合、 (ア)37-52,117-148バイトは ブランク (イ)53 ~ 84バイトは、 'bbbbbbb0.0000000' (ウ)85 ~ 116バイトは、 'bbbbbbb0.0bbbb0.0' (エ)149 ~ 164バイトは、 'bbbbbbbbbbbbbbbb0'
53-68	F16.7	シーンセンター緯度 (度) (*1)	(*1)
69-84	F16.7	シーンセンター経度 (度) (*1)	シーンセンター時刻の衛星直下点に エリスキャンのオフセット角 (10deg) を考慮した位置とする。

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
85-100	2F8.1	シーンセンターのライン値、ピクセル値(10msec系)(*1)	(*1) 中心ライン = [(1+ライン数)/2+0.5]
101-116	2F8.1	シーンセンターのライン値、ピクセル値(47msec系)(*1)	[] : ガウス記号 BSQ : 10msec系バイトの場合、 101-116バイトは、 'bbbb0.0bbbb0.0' 47msec系バイトの場合、 85-100バイトは、 bbbb0.0bbbb0.0' BIL : 85~116バイト全て記述する。
117-148	CH	シーンセンター観測時刻(UT) = 'YYYYMMDDHHNNSSXXXbbbbbbbbbbbbbb' YYYY : 観測年(西暦) ('0001' ~ '9999') MM : 観測月 ('01' ~ '12') DD : 観測日 ('01' ~ '31') HH : 観測時 ('00' ~ '23') NN : 観測分 ('00' ~ '59') SS : 観測秒 ('00' ~ '59') XXX : 観測ミリ秒 ('000' ~ '999')	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
149-164	I16	WRSセンターからの時間オフセット(ミリ秒)(ミリ秒未満切り捨て) = 'bbbbbbbbbbbbbb0'	
165-180	CH	WRS ID = 'MPPRRRbbbbbb' M : 昇降ノード ('D':ディセンディング) ('A':アセンディング) PPP : パス番号 ('001' ~ '999') RRR : ロウ番号 ('bbb'固定)	
181-196	I16	WRSサイクル(ゼロサプレス)	衛星の打ち上げからその WRSパスを通過した回数
197-212	CH	シーンID(UT) = 'NDDDDHHMMSSXXXbb' N : 衛星番号('1'又は'2') DDDD : 衛星打上げ後経過日数('0001' ~ '9999') HH : シーンセンター観測時刻(時)('00' ~ '23') MM : シーンセンター観測時刻(分)('00' ~ '59') SS : シーンセンター観測時刻(秒)('00' ~ '59') XXX : シーンセンター観測時刻(ミリ秒)('000' ~ '999')	197 ~ 276バイトまでのデータは (1)レベル2の場合のみ有効 (2)レベル0,1の場合、 (ア)197-212バイトはブランク (イ)213-276バイトは、 'bbbbbb0.000000'

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
213-228	F16.7	シーンセンター緯度(度)	シーンセンター時刻及びシーンセンター緯度経度はレベル0,1とレベル2では同じ値である。
229-244	F16.7	シーンセンター経度(度)	
245-260	F16.7	シーンセンターのライン値	
261-276	F16.7	シーンセンターのピクセル値	
277-308	CH	ブランク	
309-324	CH	ミッションID = 'MOS-Nbbbbbbbbbbb' N: 衛星番号('1'又は'2')	
325-340	CH	センサID = 'MSRbbbbbbbbbbbbbb'	
341-356	I16	軌道番号(ゼロサプレス)	通算周回数
357-372	CH	昇降ノード = 'Dbbbbbbbbbbbbbbbb'又は'Abbbbbbbbbbbbbbbb' D: ディセンディング A: アセンディング	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
373-388	CH	ブランク	
389-400	CH	WRS ID = 'MPPP-RRRbbbb' M : 昇降ノード ('D':ディセンディング) ('A':アセンディング) PPP : パス番号 ('000' ~ '999') RRR : ロウ番号 ('bbb'固定)	
401-408	CH	シーンセンターにおける観測年月日 (UT) = 'DDMMYYb' DD : 観測日 ('01' ~ '31') MMM : 観測月 ('JAN' ~ 'DEC') YY : 観測年 (西暦下2桁) ('00' ~ '99')	
409-425	CH	シーンセンターの緯度、経度 (度、分) = 'CbLDD-MM/WDDD-MMb' L : 北緯 ('N')、南緯 ('S') DD, DDD : 度 (ゼロサプレスなし) MM : 分 ('分'未満切り捨て) (ゼロサプレスなし) W : 東経 ('E')、西経 ('W')	(1) レベル0,1の場合、 53~84ビットのレベル0,1シーン センター緯度、経度を度分 に変換したもの。 (2) レベル2の場合、 213~244ビットのレベル2シーン センター緯度、経度を度分 に変換したもの。

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
426-442	CH	WRSセンターの緯度、経度(度、分) = 'NbLDD-MM/WDDD-MMb' L : 北緯('N')、南緯('S') DD, DDD : 度 (ゼロサプレスなし) MM : 分 ('分'未満切り捨て)(ゼロサプレスなし) W : 東経('E')、西経('W')	
443-452	CH	センサ種別とスペクトルバンド識別 = 'Mb1234bbbb' BSQの場合、当該バンド以外はブランクを入れる。 BILの場合、全バンドを入れる。	
453-466	CH	太陽角 = 'SUNbELGGbAHHHb' GG : 太陽俯仰角(度) HHH : 太陽方位角(度)	シンターにおいて真北から 右回りに測った角度であ り、度単位に四捨五入した もの。

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
467-478	CH	処理コード= 'GGP-RENbbbb' GG: 処理レベル 'UC': レベル0 'RC': レベル1 'BK': レベル2 P: 地図投影法 'b' : レベル0、1 'L' : ランベルト正角円錐図法 (LCC) 'M' : メルカートル図法 (MER) 'P' : ポーラステレオ図法 (PS) R: リサンプリング法 'b' : レベル0、1 'N' : ニアレストネイバ法 (NN) 'S' : 特殊リサンプリング法 (SR) E: イメージセンター計算用エフェメリスデータの型 'I' : 補間 N: プロセス条件 'N' : ノーマルプロセス 'A' : アブノーマルプロセス	本システムでは常に 'N' である。
479-490	CH	主務機関とプロジェクトの識別 = 'NASDAMOSbbbb'	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
491-506	CH	シーンID (UT) = 'bE-MDDDD-HHMMS-B' M : 衛星番号 ('1'又は'2') DDDD : 衛星打ち上げ後経過日数 ('0001' ~ '9999') HH : シーンセンター観測時刻 (時) ('00' ~ '23') MM : シーンセンター観測時刻 (分) ('00' ~ '59') S : シーンセンター観測時刻 (10秒単位) ('0' ~ '5') (10秒未満切り捨て) B : バンド番号 '1' ~ '4' 但し、BILの場合 '0'	491-506バイト (1) レベル0,1の場合、 'DDDDHHMM'は37-52バイト の'DDDDHHMM'と同じ (2) レベル2の場合、 'DDDDHHMMS'は197-212バイト の'DDDDHHMMS'と同じ
507-516	CH	ブランク	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
517-540	CH	画像四隅の緯度・経度 (1) シーン左上隅データ = 'NDDD-MM.MMMbEDDD-MM.MMMb' N : 北緯('N')、南緯('S') E : 東経('E')、西経('W') DDD : 度 (ゼロサプレスなし) MM.MMM : 分 (ゼロサプレスなし)	
541-564	CH	(2) シーン右上隅データ	BILの場合はバンド4の値
565-588	CH	(3) シーン左下隅データ	
589-612	CH	(4) シーン右下隅データ	BILの場合はバンド4の値

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
613-712	B/CH	<p>チックマークデータ</p> <p>(1) 上部のチックマークデータ (20バイト×5チックマーク) = 'BBLDDD-MMWDDD-MM.MMM' L : 北緯 ('N')、南緯 ('S') DDD : 度 (ゼロサプレスなし) MM.MMM : 分 (ゼロサプレスなし)</p>	<p>613 ~ 1412バイト</p> <p>(1) チックマークデータの構成 BB: 位置情報(B) LDDD-MMWDDD-MM.MMM: 文字情報(CH)</p> <p>位置情報 上部: -175ライン目ピケル番号 下部: 918ライン目ピケル番号</p>
713-1012	B/CH	<p>(2) 左側のチックマークデータ (20バイト×15チックマーク)</p>	<p>左部: -125ライン目ピケル番号 右部: 163ライン目ピケル番号</p>
1013-1312	B/CH	<p>(3) 右側のチックマークデータ (20バイト×15チックマーク)</p>	<p>(2) 未使用チックマークデータは 位置情報: 0 文字情報: 全てブランク</p>
1313-1412	B/CH	<p>(4) 下部のチックマークデータ (20バイト×5チックマーク)</p>	<p>(3) チックマークデータはレベル2 の場合のみ有効、 レベル0, 1の場合、 位置情報: 0 文字情報: 全てブランク</p>

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1413-1428	I16	有効バンド数 = 'bbbbbbbbbbbbbb1' ~ 'bbbbbbbbbbbbbb4'	1653-1716バイトで示される有効バンドの数。 レベル0,1の場合は、 'bbbbbbbbbbbbbb0'
1429-1444	I16	1ライン当たりのピクセル数(ゼロサプレス)	1429-1460バイトはレベル2の場合有効。 レベル0,1の場合は、 'bbbbbbbbbbbbbb0'
1445-1460	I16	1シーン当たりのライン数(ゼロサプレス) = 'bbbbbbbbbbbbNNN' (NNN:最大900)	ダミーピクセルを含む。
1461-1476	CH	ブランク	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考																
1477-1492	CH	<p>ラジオメトリックキャリブレーションインジケータ</p> <p>= 'YNNNNNNbbbbbbbb' 又は 'NYNNNNNbbbbbbbb' : レベル 2 の場合 = 'NNNNNNNbbbbbbbb' : レベル 0 ~ 1 の場合</p> <p>オプションを満たす場合には'Y'を、満たさない場合には'N'を該当バイト位置に入れる。</p> <table border="0"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">バイト位置</td> <td>オプション</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>衛星内キャリブレーションデータ使用</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>打ち上げ前データ使用</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>未使用</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>"</td> </tr> </table>	バイト位置	オプション	1	衛星内キャリブレーションデータ使用	2	打ち上げ前データ使用	3	未使用	4	"	5	"	6	"	7	"	
バイト位置	オプション																		
1	衛星内キャリブレーションデータ使用																		
2	打ち上げ前データ使用																		
3	未使用																		
4	"																		
5	"																		
6	"																		
7	"																		
1493-1508	I16	<p>ラジオメトリックな分解能(ビット)</p> <p>= 'bbbbbbbbbbbbbb10'</p>																	
1509-1524	CH	ラジオメトリック補正モード	1477-1492バイトと同じ。																
1525-1540	CH	<p>補正の種類</p> <p>= 'UCbbbbbbbbbbbbbb' : レベル 0 = 'RCbbbbbbbbbbbbbb' : レベル 1 = 'BKbbbbbbbbbbbbbb' : レベル 2</p>																	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1541-1556	CH	リサンプリング法 = 'NNNNbbbbbbbbbbbb' : レベル0、1 = 'YNNNbbbbbbbbbbbb' : ニアレストネイバ法(NN) = 'NNNYbbbbbbbbbbbb' : 特殊リサンプリング法(SR)	
1557-1572	CH	地図投影法 = 'NNNNbbbbbbbbbbbb' : レベル0、1 = 'NNYNbbbbbbbbbbbb' : ランベルト正角円錐図法(LCC) = 'NNNYbbbbbbbbbbbb' : メルカートル図法(MER) = 'NNNNYbbbbbbbbbbbb' : ポーラステレオ図法(PS)	
1573-1588	CH	処理レベル = '0bbbbbbbbbbbbbbbb' : レベル0 = '1bbbbbbbbbbbbbbbb' : レベル1 = '2bbbbbbbbbbbbbbbb' : レベル2	
1589-1604	CH	地図投影アンシラリレコード数 = 'bbbbbbbbbbbbbbbb1'	
1605-1636	CH	ブランク	
1637-1652	CH	ラジオメトリックアンシラリレコード数(アンシラリ4) 最大300レコード	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1653-1716	CH	有効バンド = '1234b~b'	格納するバンド番号を表わす (格納しないバンドは ブランクとする。)
1717-1732	CH	イメージフォーマット = 'BSQbbbbbbbbbbbbbb' : BSQの場合 = 'BILbbbbbbbbbbbbbb' : BILの場合	
1733-1736	CH	雲量	'99bb' 固定
1737-1752	CH	ブランク	
1753-1760	CH	センサ名 = 'MSRbbbbbb'	
1761-1768	I8	パス番号 = 'bbbbbbXXX' ('001' ~ '999')	
1769-1776	CH	ロウ番号 = 'bbbbbbbbb'	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1777-1784	F8.3	WRSセンター経度(度)	
1785-1792	F8.3	WRSセンター緯度(度)	
1793-1812	CH	ブランク	
1813-1816	I4	昇降ノード = 'bbb1' : ディセンディング = 'bbb0' : アセンディング	
1817-1824	CH	受信年月日 = 'YY,MM,DD' YY : 年(西暦下2桁) ('00' ~ '99') MM : 月 ('01' ~ '12') DD : 日 ('01' ~ '31')	UT
1825-1832	CH	受信開始時刻 = 'HH,MM,SS' HH : 時 ('00' ~ '23') MM : 分 ('00' ~ '59') SS : 秒 ('00' ~ '59')	UT
1833-1840	CH	受信終了時刻 = 'HH,MM,SS' HH : 時 ('00' ~ '23') MM : 分 ('00' ~ '59') SS : 秒 ('00' ~ '59')	UT

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1841-1844	I4	処理レベル = 'bbb0' : レベル0の場合 = 'bbb1' : レベル1の場合 = 'bbb2' : レベル2の場合	
1845-1864	CH	ブランク	
1865-1868	I4	テストモード = 'bbb0'	
1869-1872	I4	リサンプリング法 = 'bbbb' : レベル0、1 = 'bbb0' : ニアレストネイバ法(NN) = 'bbb3' : 特殊リサンプリング法(SR)	
1873-1876	I4	地図投影法 = 'bbbb' : レベル0、1 = 'bbb2' : ランベルト正角円錐図法(LCC) = 'bbb3' : メルカートル図法(MER) = 'bbb4' : ポーラステレオ図法(PS)	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1877-1904	CH	ブランク	
1905-1908	I4	テレメトリ周波数帯の別 = 'bbb0' : Xバンドの場合 = 'bbb1' : Sバンドの場合	
1909-1912	B	0	
1913-1960	CH	1 シーン中のゲイン切り替え時刻 = 'NNNNbbbbbbbb' × 4 バンド分 NNNN : 時 ('bb99')	
1961-1976	CH	ブランク	
1977-1984	F8.4	太陽俯仰角(度)	
1985-1992	F8.4	太陽方位角(度)	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1993-2000	CH	シーンセンターにおける観測時刻 (UT) = 'HH,MM,SS' HH:時 ('00' ~ '23') MM:分 ('00' ~ '59') SS:秒 ('00' ~ '59')	
2001-2008	CH	処理開始年月日 (JST) = 'YY,MM,DD' YY:年 (西暦下2桁) ('00' ~ '99') MM:月 ('01' ~ '12') DD:日 ('01' ~ '31')	
2009-2016	CH	処理開始時刻 (JST) = 'HH,MM,SS' HH:時 ('00' ~ '23') MM:分 ('00' ~ '59') SS:秒 ('00' ~ '59')	
2017-2024	F8.1	シーンセンター移動距離 (メートル)	bbbb0.0' 固定
2025-2032	I8	軌道番号 (ゼロサプレス)	通算周回数
2033-2036	I4	打上げ日から受信年月日までの通算日 = '0001' ~ '9999'	
2037-2096	CH	ブランク	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
2097-2108	CH	MSR処理開始レコードのスキャン開始時刻 (UT) = 'HH,MM,SS.NNN' HH : 時 ('00' ~ '23') MM : 分 ('00' ~ '59') SS : 秒 ('00' ~ '59') NNN : ミリ秒 ('000' ~ '999')	第1レコードのスキャン開始時刻
2109-2120	CH	MSR処理最終レコードのスキャン開始時刻 (UT) = 'HH,MM,SS.NNN' HH : 時 ('00' ~ '23') MM : 分 ('00' ~ '59') SS : 秒 ('00' ~ '59') NNN : ミリ秒 ('000' ~ '999')	最終レコードのスキャン開始時刻
2121-2160	CH	ブランク	

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 3	
5	B	第1サブタイプコード = 044) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 044) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 2160	

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード(入力シーン関連) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
13-28	I16	1 ライン当たりのピクセル数 = 'bbbbbbbbbbbbbb128' : 10msec = 'bbbbbbbbbbbbbb32' : 47msec	BILの場合はバンド 4の値 'b ~ b32'
29-44	I16	1 シーン当たりのライン数 (ゼロサプレス)	
45-60	F16.7	ピクセル間隔 (メートル) = 'bbbbbbb0.0000000'	
61-76	F16.7	セル間隔 (メートル) = 'bbbbbbb0.0000000'	
77-92	F16.7	シーンセンターにおけるイメージスキュー (ミリラジアン)	
93-100	CH	ブランク	

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード(MER関連) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
101-108	CH	フラグ = 'MERCATOR' レベル0、1の場合、ブランクとする。	以下、MER関連データはレベル2に関するものである。 109～236バイトは、レベル0,1の場合、 'bbbbbbb0.0000000'
109-124	F16.7	WRSセンターのX座標 (キロメートル)	当WRSセンターの緯度、経度をMER座標に変換した値
125-140	F16.7	WRSセンターのY座標 (キロメートル)	当WRSセンターの緯度、経度をMER座標に変換した値
141-156	F16.7	シーンセンターのX座標 (キロメートル)	シーンセンターの緯度、経度をMER座標に変換した値
157-172	F16.7	シーンセンターのY座標 (キロメートル)	シーンセンターの緯度、経度をMER座標に変換した値
173-188	F16.7	シーンセンターとWRSセンターとの垂直方向オフセット (キロメートル)	125-140バイトの値から 157-172バイトの値を引いた値
189-204	F16.7	シーンセンターとWRSセンターとの水平方向オフセット (キロメートル)	109-124バイトの値から 141-156バイトの値を引いた値

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード(MER関連) (続き)

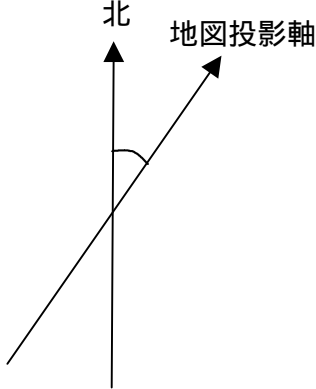
バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
205-220	F16.7	地図投影軸と真北のなす角 (ラジアン)	:地図投影軸と真北のなす角 
221-228	F8.3	地図原点 緯度 (度)	
229-236	F8.3	地図原点 経度 (度)	
237-300	CH	ブランク	

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード(LCC関連) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
301-308	CH	フラグ = 'LCCbbbbbb' レベル0、1の場合、ブランクとする	LCC関連データは、レベル2に関するものである。
309-320	CH	ブランク	321～432バイトは、レベル0,1の場合、 'bbbbbbb0.0000000'
321-336	F16.7	WRSセンターのX座標 (キロメートル)	当WRSセンターの緯度、経度をLCC座標に変換した値
337-352	F16.7	WRSセンターのY座標 (キロメートル)	当WRSセンターの緯度、経度をLCC座標に変換した値
353-368	F16.7	シーンセンターのX座標 (キロメートル)	シーンセンターの緯度、経度をLCC座標に変換した値
369-384	F16.7	シーンセンターのY座標 (キロメートル)	シーンセンターの緯度、経度をLCC座標に変換した値

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード(LCC関連) (続き)

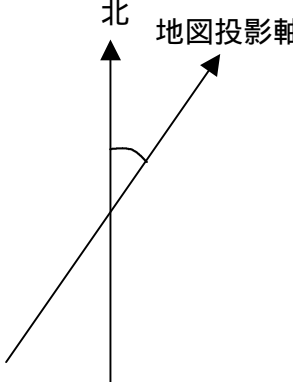
バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
385-400	F16.7	WRSセンターとシーンセンターの垂直方向オフセット (キロメートル)	337-352バイトの値から 369-384バイトの値を引いた値
401-416	F16.7	WRSセンターとシーンセンターの水平方向オフセット(キロメートル)	321-336バイトの値から 353-368バイトの値を引いた値
417-432	F16.7	地図投影軸と真北のなす角(ラジアン)	:地図投影軸と真北の なす角 

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード(LCC関連) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
433-440	F8.3	標準緯線 1 (度)	433～464バイトは、レベル0,1の場合、'bbb0.000'
441-448	F8.3	標準緯線 2 (度)	
449-456	F8.3	地図原点 緯度(度)	
457-464	F8.3	地図原点 経度(度)	

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード(PS関連) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
301-308	CH	フラグ = 'PSbbbbbb' レベル0、1の場合は、ブランクとする。	PS関連データは、レベル2に関するものである。
309-320	CH	ブランク	321～432バイトは、レベル0,1の場合、 'bbbbbbb0.0000000'
321-336	F16.7	WRSセンターのX座標 (キロメートル)	当WRSセンターの緯度、経度をPS座標に変換した値
337-352	F16.7	WRSセンターのY座標 (キロメートル)	当WRSセンターの緯度、経度をPS座標に変換した値
353-368	F16.7	シーンセンターのX座標 (キロメートル)	シーンセンターの緯度、経度をPS座標に変換した値
369-384	F16.7	シーンセンターのY座標 (キロメートル)	シーンセンターの緯度、経度をPS座標に変換した値

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード(PS関連) (続き)

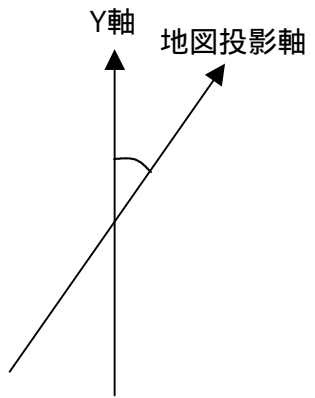
バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
385-400	F16.7	WRSセンターとシーンセンターの垂直方向オフセット(キロメートル)	337-352バイトの値から 369-384バイトの値を引いた値
401-416	F16.7	WRSセンターとシーンセンターの水平方向オフセット(キロメートル)	321-336バイトの値から 353-368バイトの値を引いた値
417-432	F16.7	地図投影軸と地図座標Y軸のなす角(ラジアン) (フレーミング回転角)	:地図投影軸と地図座標 Y軸のなす角 

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード(PS関連) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
433-440	F8.3	投影面交角 (度)	433～464バイトは、レベル0,1の場合、'bbb0.000'
441-448	F8.3	= 'bbb0.000'	
449-456	F8.3	地図原点 緯度(度)	
457-464	F8.3	地図原点 経度(度)	

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード(マッピングシーン関連) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
465-480	F16.7	1ライン当たりのピクセル数	ダミーエリアを含む BILの場合はバンド4の値
481-496	F16.7	1シーン当たりのライン数	
497-512	F16.7	ピクセル間隔 (メートル)	BILの場合はバンド4の値
513-528	F16.7	セル間隔 (23GHz) (メートル)	
529-544	F16.7	セル間隔 (31GHz) (メートル)	

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード(マッピングシーン関連) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
545-560	F16.7	WRSセンターのライン番号	545-592バイトはレベル2の場合のみ有功 レベル0,1の場合、 'bbbbbbb0.0000000'
561-576	F16.7	WRSセンターのピクセル番号	レベル2の先頭ラインからカウントした値
577-592	F16.7	フレーミング回転角 (ラジアン) (ゼロサプレス)	レベル2の場合、 MER :205-220バイトと同様 LCC :411-432バイトと同様 PS :417-432バイトと同様
593-608	F16.7	衛星軌道傾斜角 (度)	
609-624	F16.7	赤道におけるアセンディングノードの経度 (ラジアン)	該当パスのアセンディングノードにおける赤道上のWRSの経度

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード(マッピングシーン関連) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
625-640	F16.7	衛星高度 (キロメートル)	
641-656	F16.7	地上対応速度 (キロメートル/秒)	
657-672	F16.7	WRSセンターにおける地球自転を含んだ衛星のヘディング角(ラジアン)	
673-688	F16.7	= 'bbbbbbb0.0000000'	
689-704	F16.7	スウォス幅 (キロメートル)	
705-720	F16.7	スキャンレート (スキャン/秒)	
721-728	I8	積分時間 (ミリ秒) = 'bbbbbb10'	
729-736	I8	積分時間 (ミリ秒) = 'bbbbbb47'	
737-2160	CH	ブランク	

表3-4-1 ファイルディスクリプタレコード（イメージファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義及び具体的数値）	備 考
1-180	B/CH		各ファイル共通 表3-2-1参照
181-186	CH	イメージレコード数 = 'bbNNNN' : BSQの場合 = 'bbNNNN' × 4（バンド数） : BILの場合	BSQのイメージレコード数 レベル0,1 : 最大300 レベル2 : 最大900
187-192	CH	イメージレコード長 = 'bbb540' : レベル0、1の場合 = 'bb1080' : レベル2の場合	
193-216	CH	ブランク	
217-220	CH	1ピクセル当たりのビット数 = 'bb16'	
221-224	CH	1データ当たりのピクセル数 = 'bbb1'	
225-228	CH	1データ当たりのバイト数 = 'bbb2'	
229-232	CH	ピクセルのビット並び = 'RJLR'	

表3-4-1 ファイルディスクリプタレコード（イメージファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義及び具体的数値）	備 考
233-236	CH	1 ファイルのバンド数 = 'bbb1' : BSQの場合 = 'bbb4' : BILの場合	
237-244	CH	1 バンド当たりのライン数 最大300 : レベル0、1の場合 最大900 : レベル2の場合	
245-248	CH	1 ライン当たりの左縁無効ピクセル数 = 'bbb0'	
249-256	CH	1 ライン当たりのイメージピクセル数 = 'bbbbbb246' : レベル0、1の場合 = 'bbbbbb150' : レベル2の場合	ダミーピクセルを含む
257-260	CH	1 ライン当たりの右縁無効ピクセル数 = 'b118' : レベル0、1 10msの場合 = 'b214' : レベル0、1 47msの場合 = 'b366' : レベル2の場合	BILの場合、'b214'

表3-4-1 ファイルディスクリプタレコード（イメージファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義及び具体的数値）	備 考
261-264	CH	上縁無効ライン数 = 'bbb0'	
265-268	CH	下縁無効ライン数 = 'bbb0'	
269-272	CH	イメージフォーマット = 'BSQb' : BSQの場合 = 'BILb' : BILの場合	
273-276	CH	1ライン1バンド当たりのレコード数 = 'bbb1'	
277-280	CH	1ライン当たりのレコード数 = 'bbb1' : BSQの場合 = 'bbb4' : BILの場合	
281-284	CH	1レコード当たりのプレフィックスデータバイト数 = 'bb20'	
285-288	CH	1レコード当たりのイメージデータバイト数 = 'b492' : レベル0、1の場合 = '1032' : レベル2の場合	

表3-4-1 ファイルディスクリプタレコード（イメージファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義及び具体的数値）	備 考								
289-292	CH	1レコード当たりのサフィックスデータバイト数 = 'bb16'	各レコードの内容 バイト位置 <table border="1"> <tr> <td>1-4</td> <td>プレフィックス/サフィックス内の開始バイト位置</td> </tr> <tr> <td>5-6</td> <td>バイト長</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>プレフィックス/サフィックス</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>データタイプ</td> </tr> </table> データタイプ 'A' :ASCII 'B' :Binary 'N' :Numeric プレフィックス/サフィックス 'P' :プレフィックス 'S' :サフィックス	1-4	プレフィックス/サフィックス内の開始バイト位置	5-6	バイト長	7	プレフィックス/サフィックス	8	データタイプ
1-4	プレフィックス/サフィックス内の開始バイト位置										
5-6	バイト長										
7	プレフィックス/サフィックス										
8	データタイプ										
293-296	CH	プレフィックス/サフィックスデータリピートフラグ = 'bbbb'									
297-304	CH	スキャンライン番号ロケータ = 'bbb1b4PB'									
305-312	CH	バンド番号ロケータ = 'bbb5b4PB'									
313-320	CH	スキャン開始時刻ロケータ = 'bbb9b4PB'									
321-328	CH	左側ダミーピクセルロケータ = 'bb13b4PB'									
329-336	CH	右側ダミーピクセルロケータ = 'bb17b4PB'									
337-368	CH	ブランク									

表3-4-1 ファイルディスクリプタレコード（イメージファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義及び具体的数値）	備 考
369-376	CH	スキャンライン品質ロケータ = 'bbb1b4SB'	
377-384	CH	スキャン開始時刻衛星タイムコードロケータ = 'bbb512SB'	
385-432	CH	ブランク	
433-436	CH	ピクセルデータ中の左側未使用ビット数 = 'bbb0'	
437-440	CH	ピクセルデータ中の右側未使用ビット数 = 'bbb0'	
441-448	CH	ピクセルデータの最大値 = 'bbb65535'	
449-（*）	CH	ブランク	（*） レベル0,1: 540 レベル2 :1080

表3-4-2 イメージデータレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号	イメージファイルディスクリプタレコードを1として2~n+1 (n:イメージデータレコード数)
5	B	第1サブタイプコード = 355) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 355) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 222) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 022) ₈	
9-12	B	レコード長 = 540 : レベル0、1の場合 = 1080 : レベル2の場合 プレフィックスデータ	
13-16	B	ライン番号(シーンの先頭ラインを1とし、カウントする)	
17-20	B	バンド番号	
21-24	B	スキャン開始時刻(ミリ秒)(UT)	1日内の累計ミリ秒 (レベル0,1の場合有功。 レベル2の場合、0)

表3-4-2 イメージデータレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
25-28	B	左側ダミーピクセル数 = 0	
29-32	B	右側ダミーピクセル数 = 118 : レベル0、1 ; 10msの場合 = 214 : レベル0、1 ; 47msの場合 = 0 : レベル2の場合 イメージデータ	
33-1032 (33- 288) [33- 96]	B	イメージピクセル 1ピクセル = 2バイト ダミー部の輝度レベルは、0	バイト番号欄の ()の値はレベル0,1;10ms []の値はレベル0,1;47ms の場合の値である。
1033-1064 (289-524) [97-524]	B	0	

表3-4-2 イメージデータレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考																				
1065-1068 (525- 528) [525- 528]	B	サフィックスデータ スキャンライン品質 (フレーム同期外れ) 0 : 正常 1 : 異常	サフィックスデータは レベル0,1の場合のみ有効。 レベル2の場合、全て0と する。																				
1069-1080 (529- 540) [529- 540]	B	スキャン開始の衛星タイムコード 下記に詳細を示す <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>1バイト目</th> <th>2バイト目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1069 (529) [529]</td> <td>衛星時刻の日(100の位)</td> <td>衛星時刻の日(10の位)</td> </tr> <tr> <td>1071 (531) [531]</td> <td>衛星時刻の日(1の位)</td> <td>衛星時刻の時(10の位)</td> </tr> <tr> <td>1073 (533) [533]</td> <td>衛星時刻の時(1 の位)</td> <td>衛星時刻の分(10の位)</td> </tr> <tr> <td>1075 (535) [535]</td> <td>衛星時刻の分(1 の位)</td> <td>衛星時刻の秒(10の位)</td> </tr> <tr> <td>1077 (537) [537]</td> <td>衛星時刻の秒(1 の位)</td> <td>衛星時刻の秒(1 /10の位)</td> </tr> <tr> <td>1079 (539) [539]</td> <td>衛星時刻の秒(1/100の位)</td> <td>衛星時刻の秒(1/1000の位)</td> </tr> </tbody> </table>			1バイト目	2バイト目	1069 (529) [529]	衛星時刻の日(100の位)	衛星時刻の日(10の位)	1071 (531) [531]	衛星時刻の日(1の位)	衛星時刻の時(10の位)	1073 (533) [533]	衛星時刻の時(1 の位)	衛星時刻の分(10の位)	1075 (535) [535]	衛星時刻の分(1 の位)	衛星時刻の秒(10の位)	1077 (537) [537]	衛星時刻の秒(1 の位)	衛星時刻の秒(1 /10の位)	1079 (539) [539]	衛星時刻の秒(1/100の位)
	1バイト目	2バイト目																					
1069 (529) [529]	衛星時刻の日(100の位)	衛星時刻の日(10の位)																					
1071 (531) [531]	衛星時刻の日(1の位)	衛星時刻の時(10の位)																					
1073 (533) [533]	衛星時刻の時(1 の位)	衛星時刻の分(10の位)																					
1075 (535) [535]	衛星時刻の分(1 の位)	衛星時刻の秒(10の位)																					
1077 (537) [537]	衛星時刻の秒(1 の位)	衛星時刻の秒(1 /10の位)																					
1079 (539) [539]	衛星時刻の秒(1/100の位)	衛星時刻の秒(1/1000の位)																					

表3-5-1 ファイルディスクリプタレコード(トレイラファイル)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-180	B/CH		各ファイル共通 表3-2-1参照
181-186	CH	レコード数 = 'bbbbbb1' : BSQの場合 = 'bbbbbb4' : BILの場合	
187-192	CH	レコード長 = 'bbb360'	
193-216	CH	ブランク	
217-232	CH	品質表示要約カウンtrロケータ = 'bbbbbb2bbbb25bb8A' : レベル0、1の場合 = 'bbbbbb2bbbb45bb8A' : レベル2の場合	
233-360	CH	ブランク	

表3-5-2 トレイラデータレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード 番号 = 2 : BSQの場合 = 2~5 : BILの場合	
5	B	第1サブタイプコード = 022) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 366) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 360	
13-16	CH	トレイラレコード番号 = 'bbb1' : BSQの場合 = 'bbb1' ~ 'bbb4' : BILの場合	
17-20	CH	1バンド内のトレイラレコード番号 = 'bbb1' : BSQの場合 = 'bbb1' ~ 'bbb4' : BILの場合	
21-24	I4	入力イメージデータのスキャン数(ゼロサプレス)	

表3-5-2 トレイラデータレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
25-28	I4	Q1 = 良好なイメージデータを有するスキャン数(ゼロサプレス)	
29-32	I4	Q2 = 入力イメージデータの欠損ライン数(ゼロサプレス)	
33-40	CH	入力イメージ品質評価値 = 'GOODbbbb'、'FAIRbbbb'、'POORbbbb'	未評価の場合、 'bbbbbbbb'
41-44	I4	処理済みデータの1バンド当たりのレコード数(ゼロサプレス)	
45-48	I4	Q1 = 良好なイメージデータを有するライン数(ゼロサプレス)	
49-52	I4	Q2 = 不良ライン数(ゼロサプレス)	
53-60	CH	処理済イメージ品質評価値 = 'GOODbbbb'、'FAIRbbbb'、'POORbbbb'	未評価の場合、 'bbbbbbbb'
61-360	CH	ブランク	

表3-6-1 サプリメンタルボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 1	
5	B	第1サブタイプコード = 300) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 300) ₈	
	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 022) ₈	
9-12	B	レコード長 = 360	
13-14	CH	サプリメンタルファイルで使用するキャラクタコード = 'Ab' : ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	
17-28	CH	規定書 = 'CCB-CCT-XXXX' XXXX : '0000' ~ '9999'	データベースの内容をセット
29-30	CH	規定書改訂番号 = 'NN' NN : 'Ab' ~ 'Zb'	データベースの内容をセット

表3-6-1 サプリメンタルボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
31-32	CH	レコードフォーマット改訂番号 = 'NN' NN : 'Ab' ~ 'Zb'	データベースの内容をセット
33-44	CH	バージョン番号 = 'UVWXYbbbbbbb' U : 処理設備のDB バージョン番号 ('A' ~ 'Z') V : ブランク W : 処理設備の歪補正処理部のバージョン番号 ('A' ~ 'Z') X : 媒体変換サブシステムのDB バージョン番号 ('A' ~ 'Z') Y : 媒体変換サブシステムのフォーマット変換機能部のバージョン番号 ('A' ~ 'Z')	作成元識別番号(46-47バイト) が'25'の時:ブランク 作成元識別番号(46-47バイト) が'25'の時:ブランク
45-60	CH	ボリューム毎に付ける媒体ID = 'CSSNNNNNNNNNUVW' C : 媒体種別 (*1) SS : 作成元識別番号 ('25' : LSME処理設備) : 作成元識別番号 ('13' : 媒体変換サブシステム) NNNNNNNNNN : マスタ管理番号 U : センサ種別 ('V'固定) V : ボリュームセット内の媒体本数 ('1' ~ '9') W : ボリュームセット内の通番 ('1' ~ '9')	(*1)C 'C' : CTT 'E' : 8mm 'T' : DAT 'R' : CD-ROM 'M' : MO 'b' : 作成元識別番号 が'25'の時:ブランク

表3-6-1 サプリメンタルボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
61-76	CH	ロジカルボリュームID = 'MNSTYYDDDDbbbbbb' N : 衛星番号 ('1'又は'2') S : センサ種別 ('M') TT : 処理レベル (*1) YY : 処理年(西暦下2桁) ('00' ~ '99') (*2) DDD : 処理日(通算日) ('001' ~ '366') (*2)	(*1)TT = UC:レベル0 = RC:レベル1 = BK:レベル2 (*2)JST
77-92	CH	ボリュームセットID = 'MOSbNbMSRbbbbXXX' N : 衛星番号 ('1'又は'2') XXX : イメージフォーマット ('BSQ'又は'BIL')	
93-94	CH	1シーン分のボリューム本数 = 'b1'	
95-96	CH	1シーン分の先頭ボリューム番号 = 'b1'	
97-98	CH	1シーン分の最終ボリューム番号 = 'b1'	

表3-6-1 サプリメンタルボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
99-100	CH	このボリュームディスクリプタレコードのあるボリューム番号 = 'b1'	
101-104	CH	ボリュームディレクトリファイルに続くファイル番号 = 'bbb1'	
105-108	CH	論理的なボリューム番号 (1 シーン) = 'bbb2'	
109-112	CH	論理的なボリューム番号 = 'bbb2'	
113-120	CH	処理日 (JST) = 'YYYYMMDD' YYYY : 年 (西暦) ('0001' ~ '9999') MM : 月 ('01' ~ '12') DD : 日 ('01' ~ '31')	
121-128	CH	処理時刻 (JST) = 'HHMMSSXX' HH : 時 ('00' ~ '23') MM : 分 ('00' ~ '59') SS : 秒 ('00' ~ '59') XX : 10ミリ秒 ('00' ~ '99')	

表3-6-1 サプリメンタルボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
129-140	CH	データ作成国 = 'JAPANbbbbbbb'	
141-148	CH	データ作成機関(宇宙開発事業団) = 'NASDAbbb'	
149-160	CH	データ作成設備 = 'EOC-HMCSbbbb' : 媒体変換サブシステム = 'EOC-HDPSbbbb' : LSME処理設備	
161-164	CH	ボリュームディレクトリファイル内のファイルポインタレコード数 = 'bbb1'	
165-168	CH	ボリュームディレクトリファイル内のレコード数 = 'bbb2'	
169-360	CH	ブランク	

表3-6-2 ファイルポインタレコード(サブリメンタルファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容(定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2	
5	B	第1サブタイプコード = 333) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 300) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 022) ₈	
9-12	B	レコード長 = 360	
13-14	CH	ファイルポインタレコードで使用するキャラクタコード = 'Ab' : ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	
17-20	CH	このファイルポインタレコードの示すファイル番号 = 'bbb1'	

表3-6-2 ファイルポインタレコード(サブリメンタルファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
21-36	CH	このファイルポインタの示すファイルID = 'MONbSSSTFFFFbbbb' N : 衛星番号 ('1'又は'2') SSS : センサ種別 ('MSR') T : データタイプ 'S' : 補助データ FFFF : ファイルタイプ 'SPPL' : サプリメンタルファイル	
37-64	CH	このファイルポインタの示すファイルクラス = 'SUPPLEMENTALbbbbbbbbbbbbbbbb' : サプリメンタルファイル	
65-68	CH	37-64バイトで示されるファイルのクラスコード = 'SPPL' : サプリメンタルファイル	

表3-6-2 ファイルポインタレコード(サブリメンタルファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
69-96	CH	37-64バイトで示されるファイルのデータタイプ = 'MIXEDbBINARYbANDbASCII bbbbbb'	
97-100	CH	37-64バイトで示されるファイルのデータタイプコード = 'MBAA'	
101-108	CH	37-64バイトで示されるファイルのレコード数 最大346レコード	
109-116	CH	37-64バイトで示されるファイルの先頭レコード長 = 'bbbb3060'	
117-124	CH	37-64バイトで示されるファイルの最大レコード長(バイト長) = 'bbbb3060'	

表3-6-2 ファイルポインタレコード(サブリメンタルファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
125-136	CH	37-64バイトで示されるファイルのレコード長タイプ = 'FIXEDbLENGTH'	固定長であることを表わす。
137-140	CH	37-64バイトで示されるファイルのレコード長タイプコード = 'FIXD'	
141-142	CH	37-64バイトで示されるファイルの先頭レコードが含まれるボリューム番号 = 'b1'	
143-144	CH	37-64バイトで示されるファイルの最終レコードが含まれるボリューム番号 = 'b1'	
145-152	CH	ファイルポインタが示すファイルの先頭レコード番号 = 'bbbbbbb1'	
153-360	CH	ブランク	

表3-6-3 ファイルディスクリプタレコード(サブメンタルファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 1	
5	B	第1サブタイプコード = 077) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 300) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 022) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3060	
13-14	CH	ファイルディスクリプタレコードで使用するキャラクタコード = 'Ab' : ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	
17-28	CH	フォーマット説明書 = 'NASDA-CCT-XX' XX : '00' ~ '99'	データベースの内容をセット
29-30	CH	フォーマット説明書改訂番号 = 'NN' NN : 'Ab' ~ 'Zb'	データベースの内容をセット

表3-6-3 ファイルディスクリプタレコード(サブメンタルファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
31-32	CH	ファイル設計改訂番号 = 'NN' NN : 'Ab' ~ 'Zb'	データベースの内容をセット
33-44	CH	媒体作成レコーダ番号 = 'HMCSNbXXbbbb' (*1) N : 媒体種別 (*2) XX : 出力レコーダ番号 ('01' ~ '99')	(*1) 表3-1-1 ホリュームディスクリプタ レコード作成元識別番号(46- 47)バイトが'25'の時: フランク (*1)媒体種別 'C':CCT 'E':8mm 'T':DAT 'R':CD-ROM 'M':MO 'b':作成元識別番号 (ホリュームディスクリプタ レコード 表3-1-1 46-47バイト)が '25'の時
45-48	CH	このファイルのファイル番号 = 'bbb1'	
49-64	CH	このファイルのファイルID = 'MONbSSSTFFFFbbbb' N : 衛星番号 ('1'又は'2') SSS : センサ種別 ('MSR') T : データタイプ 'S' : 補助データ FFFF : ファイルタイプ 'SPPL' : サブメンタルファイル	

表3-6-3 ファイルディスクリプタレコード(サブメンタルファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容(定義及び具体的数値)	備 考
65-68	CH	レコード構成フラグ = 'FSEQ'	
69-76	CH	ファイルのレコード番号が示されているバイト位置 = 'bbbbbbb1'	
77-80	CH	レコード番号のバイト数 = 'bbb4'	
81-84	CH	レコードタイプコード指定フラグ = 'FTYP'	
85-92	CH	レコードタイプコードが示されているバイト位置 = 'bbbbbbb5'	
93-96	CH	レコードタイプコードのバイト数 = 'bbb4'	
97-100	CH	レコード長指定フラグ = 'FLGT'	

表3-6-3 ファイルディスクリプタレコード(サブメンタルファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
101-108	CH	レコード長が示されているバイト位置 = 'bbbbbbb9'	
109-112	CH	レコード長のバイト数 = 'bbb4'	
113	CH	ファイルディスクリプタレコード内のデータ変換情報フラグ = 'N' : 含まれていない	
114	CH	ファイルディスクリプタレコード以外のレコード内のデータ変換情報フラグ = 'N' : 含まれていない	
115	CH	ファイルディスクリプタレコード内のデータ表示情報フラグ = 'N' : 含まれていない	
116	CH	ファイルディスクリプタレコード以外のレコード内のデータ表示情報フラグ = 'N' : 含まれていない	
117-180	CH	ブランク	

表3-6-3 ファイルディスクリプタレコード(サブメンタルファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
181-192	CH	ブランク	
193-198	CH	アンシラリ 2 レコード数 = 'bbbb1'	
199-204	CH	アンシラリ 2 レコード長 = 'bb3060'	
205-210	CH	アンシラリ 3 レコード数 = 'bbbb1' ~ 'bbbb20'	
211-216	CH	アンシラリ 3 レコード長 = 'bb3060'	
217-222	CH	アンシラリ 4 レコード数 = 'bbbb1' ~ 'bbb300'	
223-228	CH	アンシラリ 4 レコード長 = 'bb3060'	

表3-6-3 ファイルディスクリプタレコード(サブメンタルファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
229-234	CH	アンシラリ 5 レコード数 = 'bbbbbb1'	
235-240	CH	アンシラリ 5 レコード長 = 'bb3060'	
241-246	CH	アンシラリ 6 レコード数 = 'bbbbbb1'	
247-252	CH	アンシラリ 6 レコード長 = 'bb3060'	
253-3060	CH	ブランク	

表3-6-4 アンシラリレコード2 (軌道データ) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2	
5	B	第1サブタイプコード = 044) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 044) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3060	
13-20	CH	ブランク	
21-24	I4	第1エポック (年) = 'YYYY' YYYY : 年 ('0001' ~ '9999')	
25-28	I4	第1エポック (月) = 'bbMM' MM : 月 ('01' ~ '12')	
29-32	I4	第1エポック (日) = 'bbDD' DD : 日 ('01' ~ '31')	

表3-6-4 アンシラリレコード2 (軌道データ) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
33-36	I4	通算日 = 'bDDD' DDD : 通算日 ('001' ~ '366')	
37-60	E24.15	通算秒	
61-84	E24.15	エポック間隔 (秒)	
85-88	I4	エポック個数 (ゼロサプレスなし)	
89-232	6E24.15	第1エポック軌道データ 位置ベクトル X (メートル) Y (メートル) Z (メートル) 速度ベクトル X (メートル/秒) Y (メートル/秒) Z (メートル/秒)	
233-m (*)	6E24.15	第2 ~ 第nエポック軌道データ 89-232バイトを繰り返す	エポック数 = n 20 (*)
(m+1) -3060	E24.15	0	m = 232 + (n-1) 2968

表3-6-5 アンシラリレコード3 (姿勢データ) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 3 ~ 22	最大20レコード
5	B	第1サブタイプコード = 044) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 044) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
36781	B	レコード長 = 3060	
13-20	CH	ブランク	
21-24	I4	第Kエポック (年) = 'YYYY' YYYY : 年 ('0001' ~ '9999')	
25-28	I4	第Kエポック (月) = 'bbMM' MM : 月 ('01' ~ '12')	
29-32	I4	第Kエポック (日) = 'bbDD' DD : 日 ('01' ~ '31')	

表3-6-5 アンシラリレコード3 (姿勢データ) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
33-36	I4	通算日 = 'bDDD' DDD : 通算日 ('001' ~ '366')	
37-60	E24.15	1日の通算秒	
61-84	E24.15	エポック間隔 (秒)	
85-88	I4	エポック個数 (ゼロサプレス)	
89-112	3F8.3	第Kエポック姿勢誤差 = 'RRRR.RRRPPPP.PPPYYYY.YYY' RRRR.RRR : ROLL (deg) PPPP.PPP : PITCH (deg) YYYY.YYY : YAW (deg)	$K = (r-3) \times 60 + 1$ r : このレコード番号
113-m (*)	3F8.3	(第K+1 ~ 第K+n-1) エポック姿勢誤差 89-112バイトを繰り返す	(*) $m = 112 + 24 \times (n-1)$ 1528
(m+1) -3060	F8.3	0	1レコード中のデータグループ数 n 60 レコード数 60

表3-6-6 アンシラリレコード4 (校正・H/Kデータ) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号	
5	B	第1サブタイプコード = 077) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 044) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3060	
13-24	B	日時分秒	
25-32	B	0	
33-38	B	フレーム同期	
39-42	B	タイムコード	
43-44	B	MSRオペレーションステータス	

表3-6-6 アンシラリレコード4 (校正・H/Kデータ) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
45-46	B	ステップアッテネータステータス (23GHz)	
47-48	B	ステップアッテネータステータス (31GHz)	
49-50	B	A/D変換器校正データ (1A)	
51-52	B	A/D変換器校正データ (1A')	
53-54	B	A/D変換器校正データ (2A)	
55-56	B	A/D変換器校正データ (2A')	
57-58	B	信号処理部温度	
59-60	B	コントロールループエラー	
61-68	B	0	
69-70	B	アンテナ回転角 (1)	
71-72	B	フェライトスイッチステータス (1)	

表3-6-6 アンシラリレコード4 (校正・H/Kデータ) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
73-74	B	フェライトスイッチステータス (2)	
75-76	B	アンテナ回転角 (2)	
77-88	B	0	
89-90	B	局発電力モニタ (23GHz)	
91-92	B	局発電力モニタ (31GHz)	
93-94	B	積分器校正データ (High) (23GHz、10msec)	
95-96	B	積分器校正データ (High) (31GHz、10msec)	
97-98	B	積分器校正データ (High) (23GHz、10msec)	
99-100	B	積分器校正データ (High) (31GHz、10msec)	
101-102	B	積分器校正データ (High) (23GHz、10msec)	
103-104	B	積分器校正データ (High) (31GHz、10msec)	

表3-6-6 アンシラリレコード4 (校正・H/Kデータ) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
105-106	B	積分器校正データ (High) (23GHz、10msec)	
107-108	B	積分器校正データ (High) (31GHz、10msec)	
109-110	B	積分器校正データ (High) (23GHz、47msec)	
111-112	B	積分器校正データ (High) (31GHz、47msec)	
113-114	B	標準雑音源データ (23GHz、10msec)	
115-116	B	標準雑音源データ (31GHz、10msec)	
117-118	B	標準雑音源データ (23GHz、10msec)	
119-120	B	標準雑音源データ (31GHz、10msec)	
121-122	B	標準雑音源データ (23GHz、10msec)	
123-124	B	標準雑音源データ (31GHz、10msec)	
125-126	B	標準雑音源データ (23GHz、10msec)	

表3-6-6 アンシラリレコード4 (校正・H/Kデータ) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
127-128	B	標準雑音源データ (31GHz、10msec)	
129-130	B	標準雑音源データ (23GHz、47msec)	
131-132	B	標準雑音源データ (31GHz、47msec)	
133-312	B		113～132バイトの項目を9回繰り返す(312バイト目まで)
313-314	B	フェライトスイッチステータス (3)	
315-316	B	アンテナ駆動制御回路部物理温度	
317-318	B	アンテナ駆動機構部レゾルバ物理温度	
319-320	B	アンテナ駆動機構部モータ物理温度	
321-322	B	モータ電源 (sin)	
323-324	B	モータ電源 (cos)	
325-326	B	アンテナ物理温度	

表3-6-6 アンシラリレコード4 (校正・H/Kデータ) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
327-328	B	スカイホーン物理温度	
329-330	B	受信機RF部内発信器物理温度 (23GHz)	
331-332	B	受信機RF部内発信器物理温度 (31GHz)	
333-334	B	積分器校正データ (Low) (23GHz、10msec)	
335-336	B	積分器校正データ (Low) (31GHz、10msec)	
337-338	B	積分器校正データ (Low) (23GHz、10msec)	
339-340	B	積分器校正データ (Low) (31GHz、10msec)	
341-342	B	積分器校正データ (Low) (23GHz、10msec)	
343-344	B	積分器校正データ (Low) (31GHz、10msec)	
345-346	B	積分器校正データ (Low) (23GHz、10msec)	
347-348	B	積分器校正データ (Low) (31GHz、10msec)	

表3-6-6 アンシラリレコード4 (校正・H/Kデータ) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
349-350	B	積分器校正データ (Low) (23GHz、47msec)	
351-352	B	積分器校正データ (Low) (31GHz、47msec)	
353-354	B	スカイホーンデータ (23GHz、10msec)	
355-356	B	スカイホーンデータ (31GHz、10msec)	
357-358	B	スカイホーンデータ (23GHz、10msec)	
359-360	B	スカイホーンデータ (31GHz、10msec)	
361-362	B	スカイホーンデータ (23GHz、10msec)	
363-364	B	スカイホーンデータ (31GHz、10msec)	
365-366	B	スカイホーンデータ (23GHz、10msec)	
367-368	B	スカイホーンデータ (31GHz、10msec)	
369-370	B	スカイホーンデータ (23GHz、47msec)	

表3-6-6 アンシラリレコード4 (校正・H/Kデータ) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
371-372	B	スカイホーンデータ (31GHz、47msec)	353～372バイトの項目を9回繰り返す。
373-552	B	スカイホーンデータ	
553-554	B	受信機RF部内発信器物理温度 (1) (23GHz)	
555-556	B	受信機RF部内発信器物理温度 (1) (31GHz)	
557-558	B	受信機RF部内発信器物理温度 (2) (23GHz)	
559-560	B	受信機RF部内発信器物理温度 (2) (31GHz)	
561-562	B	受信機IF/DET部物理温度 (23GHz)	
563-564	B	受信機IF/DET部物理温度 (31GHz)	
565-572	B	0	
573-574	B	比較雑音源物理温度 (23GHz)	
575-576	B	比較雑音源物理温度 (31GHz)	

表3-6-6 アンシラリレコード4 (校正・H/Kデータ) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
577-578	B	標準雑音源物理温度 (23GHz)	
579-580	B	標準雑音源物理温度 (31GHz)	
581-582	B	偏分波器物理温度 (アンテナ側)	
583-584	B	偏分波器物理温度 (スカイホーン側)	
585-586	B	断熱導波管物理温度 (アンテナ側)	
587-588	B	断熱導波管物理温度 (スカイホーン側)	
589-590	B	フェライトスイッチ物理温度 (23GHz)	
591-592	B	フェライトスイッチ物理温度 (31GHz)	
593-3060	B	0	

表3-6-7 アンシラリレコード5 (処理用データ/MSR)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号	
5	B	第1サブタイプコード = 066) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 044) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3060	
13-14	CH	アンシラリレコード5で使用するキャラクタコード = 'Ab' : ASCIIコードの場合	
15-3060	CH	ブランク	

表3-6-8 アンシラリレコード6 (処理用データ/C)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号	
5	B	第1サブタイプコード = 066) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 044) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3060	
13-14	CH	アンシラリレコード6で使用するキャラクタコード = 'Ab' : ASCIIコードの場合	
15-3060	CH	ブランク	

表3-7-1 NULLボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 1	
5	B	第1サブタイプコード = 300) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 300) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 077) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 022) ₈	
9-12	B	レコード長 = 360	
13-14	CH	NULLボリュームディスクリプタレコードで使用するキャラクタコード = 'Ab' : ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	
17-28	CH	規定書 = 'CCB-CCT-XXXX' XXXX : '0000' ~ '9999'	データベースの内容をセット

表3-7-1 NULLボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
29-30	CH	規定書改訂番号 = 'NN' NN : 'Ab' ~ 'Zb'	データベースの内容をセット
31-32	CH	レコードフォーマット改訂番号 = 'NN' NN : 'Ab' ~ 'Zb'	データベースの内容をセット
33-44	CH	バージョン番号 = 'UVWXYbbbbbbb' U : 処理設備のDB バージョン番号 ('A' ~ 'Z') V : ブランク W : 処理設備の歪補正処理部のバージョン番号 ('A' ~ 'Z') X : 媒体変換サブシステムのDB バージョン番号 ('A' ~ 'Z') Y : 媒体変換サブシステムのフォーマット変換機能部のバージョン番号 ('A' ~ 'Z')	作成元識別番号(46-47バイト)が'25'の時 : ブランク 作成元識別番号(46-47バイト)が'25'の時 : ブランク
45-60	CH	ボリューム毎に付ける媒体ID = 'CSSNNNNNNNNNNUVW' C : 媒体種別 (*1) SS : 作成元識別番号 ('13' : 媒体変換サブシステム) : 作成元識別番号 ('25' : LSME処理設備) NNNNNNNNNN : マスタ管理番号 U : センサ種別 ('V' 固定) V : ボリュームセット内の媒体本数 ('1' ~ '9') W : ボリュームセット内の通番 ('1' ~ '9')	(*1)C 'C' : CTT 'E' : 8mm 'T' : DAT 'R' : CD-ROM 'M' : MO 'b' : 作成元識別番号 が'25'の時 : ブランク

表3-7-1 NULLボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
61-76	CH	ロジカルボリュームID = 'MNSTYYDDDDbbbbbb' N : 衛星番号 ('1'又は'2') S : センサ種別 ('M') TT : 処理レベル (*1) YY : 処理年(西暦下2桁) ('00' ~ '99') (*2) DDD : 処理日(通算日) ('001' ~ '366') (*2)	(*1)TT = UC:レベル0 = RC:レベル1 = BK:レベル2 (*2)JST
77-92	CH	ボリュームセットID = 'MOSbNbMSRbbbbXXX' N : 衛星番号 ('1'又は'2') XXX : イメージフォーマット ('BSQ'又は'BIL')	
93-94	CH	1シーン分のボリューム本数(テープ本数) = 'b1'	
95-96	CH	1シーン分の先頭ボリューム番号 = 'b1'	
97-98	CH	1シーン分の最終ボリューム番号 = 'b1'	

表3-7-1 NULLボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
99-100	CH	このボリュームディスクリプタレコードのあるボリューム番号 = 'b1'	
101-104	CH	ボリュームディレクトリファイルに続くファイル番号 = 'bbbb'	
105-108	CH	論理的なボリューム番号 (1 シーン) = 'bbb3'	
109-112	CH	論理的なボリューム番号 = 'bbb3'	
113-120	CH	処理日 (JST) = 'YYYYMMDD' YYYY : 年 (西暦) ('0001' ~ '9999') MM : 月 ('01' ~ '12') DD : 日 ('01' ~ '31')	

表3-7-1 NULLボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
121-128	CH	処理時刻 (JST) = 'HHMMSSXX' HH : 時 ('00' ~ '23') MM : 分 ('00' ~ '59') SS : 秒 ('00' ~ '59') XX : 10ミリ秒 ('00' ~ '99')	
129-140	CH	データ作成国 = 'JAPANbbbbbbb'	
141-148	CH	データ作成機関 (宇宙開発事業団) = 'NASDAbbb'	
149-160	CH	データ作成設備 = 'EOC-HMCSbbbb' : 媒体変換サブシステム = 'EOC-HDPSbbbb' : LSME処理設備	
161-360	CH	ブランク	

4 . 物理ボリュームにおけるファイル配置

物理ボリュームにおけるファイル配置を以下のように示す。

4.1 テープ系媒体 (C C T , 8 m m , D A T)

図4.1-1 B S Q (レベル0~2 / C C T 6 2 5 0 B P I ・ 1 6 0 0 B P I , 8 m m , D A T)

図4.1-2 B I L (レベル0~2 / C C T 6 2 5 0 B P I ・ 1 6 0 0 B P I , 8 m m , D A T)

4.2 ディスク系媒体 (C D - R O M , 3 . 5 " M O)

図4.2-1 B S Q (レベル0~2 / C D - R O M , M O)

図4.2-2 B I L (レベル0~2 / C D - R O M , M O)

4.1 テープ系媒体 (CCT, 8mm, DAT)

図4.1-1 B SQ (レベル0~2 / CCT 6 2 5 0 B P I ・ 1 6 0 0 B P I , 8 m m , D A T)

レコード名	ホリューム データ クリプタ	I R G	ファイル ポインタ	I R G	テキスト	I R G	T M
レコード長(バイト)	360		360		360		E
レコード数	1		12		1		O
ファイル名	ホリュームデータファイル						F
分類	ホリュームデータ						

レコード名	ファイル データ クリプタ	I R G	シーン ヘッダ	I R G	アンテナ 1	I R G	T M	ファイル データ クリプタ	I R G	イメージ	I R G	T M	ファイル データ クリプタ	I R G	トレイ	I R G	T M
レコード長(バイト)	2160		2160		2160		E	(*2)		(*2)		E	360		360		E
レコード数	1		1		1		O	1		(*3)		O	1		1		O
ファイル名	リーダーファイル						F	イメージファイル			F	トレイファイル				F	
分類	バンド 1 (*4)																

ホリューム1

レコード名	バンド 1 と同様	バンド 1 と同様	バンド 1 と同様
レコード長(バイト)			
レコード数			
ファイル名			
分類	バンド 2(*4)	バンド 3(*4)	バンド 4(*4)

- (*1) アンテナ1 地図投影データ
- アンテナ2 軌道データ
- アンテナ3 姿勢データ
- アンテナ4 校正・H/Kデータ
- アンテナ5 処理用/MSR
- アンテナ6 処理用/C

- (*2) レベル0,1 540 byte
- レベル2 1080 byte
- (*3) レベル0,1 最大300 レコード
- レベル2 最大900 レコード

- (*4) バンド 1 : 23GHz 10 msec系
- バンド 2 : 23GHz 47 msec系
- バンド 3 : 31GHz 10 msec系
- バンド 4 : 31GHz 47 msec系

レコード名	ホリューム データ クリプタ	I R G	ファイル ポインタ	I R G	T M	ファイル データ クリプタ	I R G	アンテナ 2 (*1)	I R G	アンテナ 3 (*1)	I R G	アンテナ 4 (*1)	I R G	アンテナ 5 (*1)	I R G	アンテナ 6 (*1)	I R G	T M	NULLホリューム データ クリプタ	I R G	T M	T M	T M
レコード長(バイト)	360		360		E	3060		3060		3060		3060		3060		3060		E	360				
レコード数	1		1		O	1		1		最大20		最大300		最大18		最大6		O	1				
ファイル名	サブリメンタルファイル																						
分類	ホリュームデータ																	EOS					

サブリメンタルホリュームデータファイル

NULLホリュームデータファイル
NULLホリュームデータ

図4.1-2 B I L (レベル0~2/CCT6250BPI・1600BPI, 8mm, DAT)

レコード名	ボリュームデータ	IRG	ファイルポインタ	IRG	テキスト	IRG	T
レコード長(バイト)	360		360		360		E
レコード数	1		3		1		O
ファイル名	ボリュームデータファイル						F
分類	ボリュームデータ						

レコード名	ファイルデータ	IRG	シーンヘッダ	IRG	アンテナ1 (*1)	IRG	T	ファイルデータ	IRG	イメージ (注)	IRG	T	ファイルデータ	IRG	レイラ	IRG	T
レコード長(バイト)	2160		2160		2160		E	(*2)		(*2)		E	360		360		E
レコード数	1		1		1		O	1		(*3)		O	1		4		O
ファイル名	リーグファイル				イメージファイル				レイラファイル								
分類																	

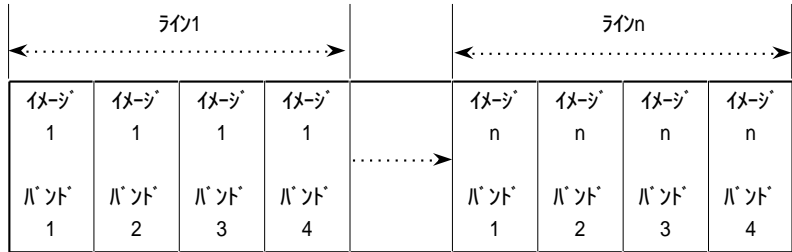
レコード名	ボリュームデータ	IRG	ファイルポインタ	IRG	T	ファイルデータ	IRG	アンテナ2 (*1)	IRG	アンテナ3 (*1)	IRG	アンテナ4 (*1)	IRG	アンテナ5 (*1)	IRG	アンテナ6 (*1)	IRG	T	NULLボリュームデータ	IRG	T	T	T
レコード長(バイト)	360		360		E	3060		3060		3060		3060		3060		3060		E	360				
レコード数	1		1		O	1		1		最大20		最大300		最大18		最大6		O	1				
ファイル名	サブリメンタルファイル																						
分類	ボリュームデータ																						

(注) B I L におけるイメージの並び

サブリメンタルボリュームデータファイル

NULLボリュームデータファイル
NULLボリュームデータ

- (*1) アンテナ1 地図投影データ
- アンテナ2 軌道データ
- アンテナ3 姿勢データ
- アンテナ4 校正・H/Kデータ
- アンテナ5 処理用/MSR
- アンテナ6 処理用/C
- (*2) レベル0,1 540 byte
- レベル2 1080 byte
- (*3) レベル0,1 最大300×4 = 1200 レコード
- レベル2 最大900×4 = 3600 レコード



レコード数 = ライン数(n) × 4バンド

	レベル0, 1	レベル2
ライン数(n)	300	900

4.2 ディスク系媒体 (CD-ROM, 3.5" MO)

図4.2-1 B SQ (レベル0~2/CD-ROM, MO)

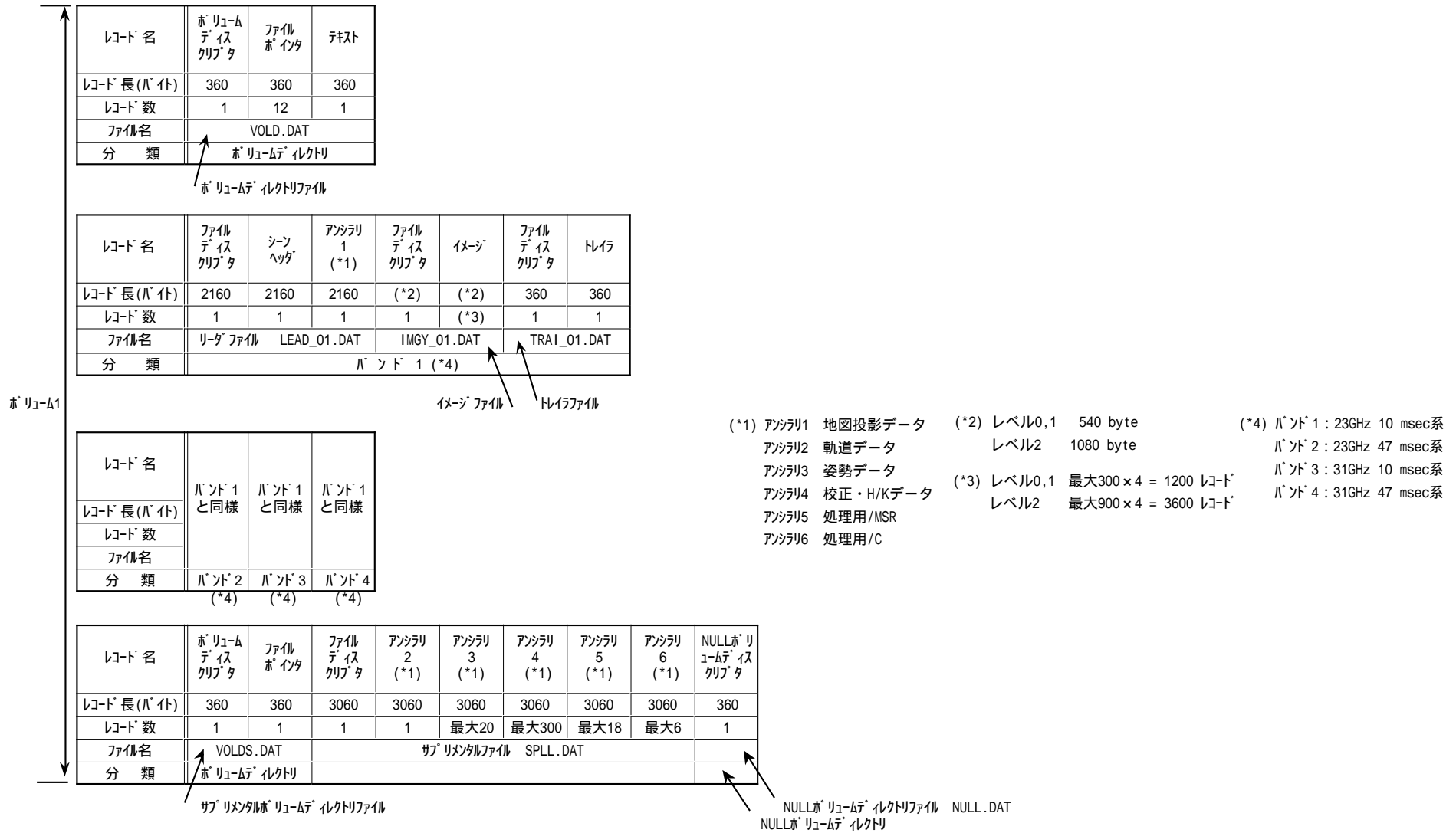
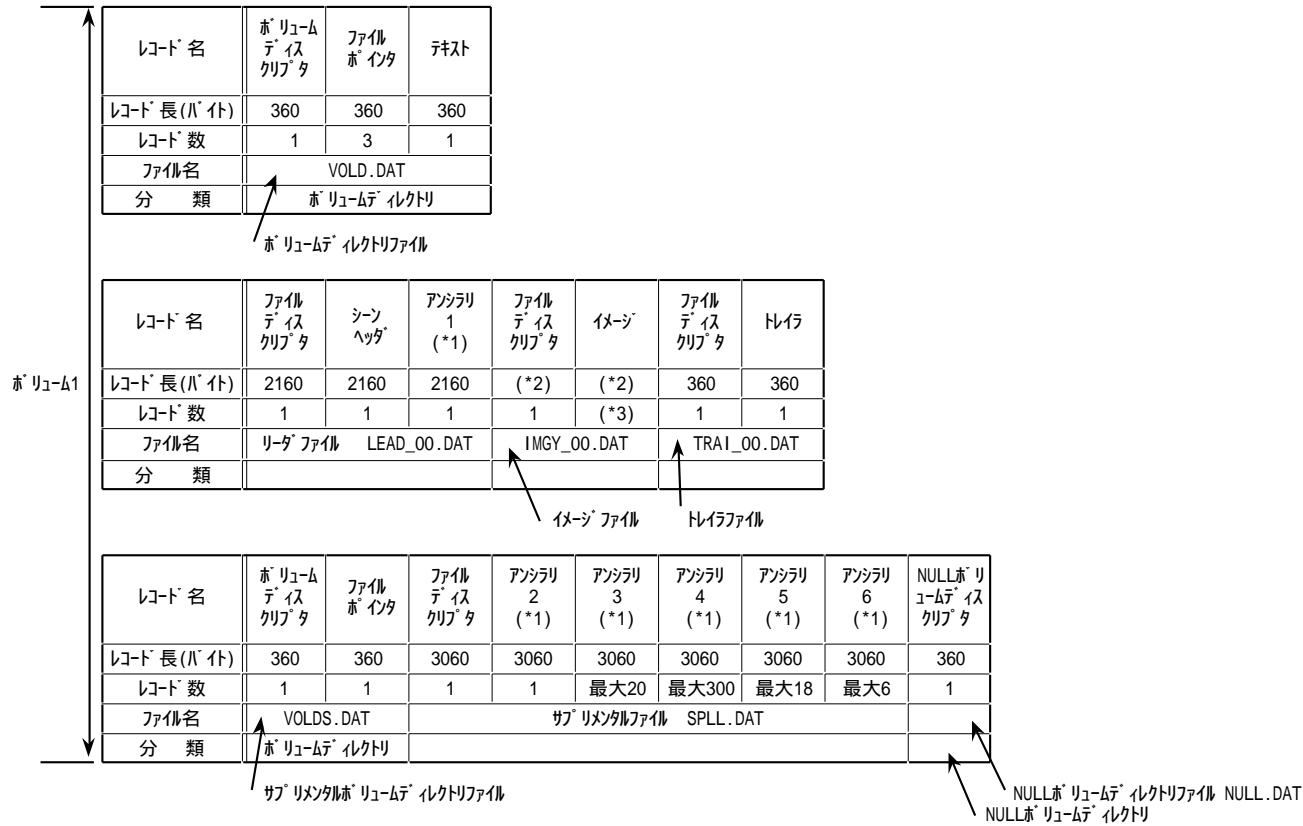


図4.2-2 B I L (レベル0~2 / C D - R O M , M O)



編 SKINNYフォーマット

1. ファイル全体構成

SKINNYフォーマットは、イメージデータへのアクセスを重要視した補正済データ専用のフォーマットであり、イメージデータとシーンに関する必要最小限の情報で構成される。

1.1 SKINNYファイル構成

SKINNYファイルは4種類より構成される。又、ヘッダファイルとトレイラファイルは各々1レコードで構成され、ヘッダレコードは以下のグループに分かれる。

ポリウム情報
 シーン情報（全センサ共通項目とセンサ個別項目）
 処理パラメータ情報（全センサ共通項目とセンサ個別項目）
 位置情報関連

SKINNYファイルを構成するファイル名、およびその内容と構成レコード名を表1-1に示す。

表1-1 ファイル構成一覧表

	ファイル名	内 容	構成レコード名	ディスク系ファイル名
1	ヘッダファイル	ポリウムの先頭に位置し全センサで共通のフォーマットである。ポリウム情報、シーン情報（全センサ共通項目、センサ個別項目）、処理パラメータ情報（全センサ共通項目、センサ個別項目）、位置情報関連を格納する。	ヘッダ (1レコード)	HEAD.DAT
2	イメージファイル	ヘッダファイルの次に位置し、画像データをバンド別に格納する。	イメージ	IMGY_nn.DAT* *nnは、バンド番号で、01~99の数値
3	パレットデータファイル	パレットデータを格納する。OCT Sのレベル3Map、レベル3Binned Map（以降3M、3BMとする）の場合のみ、本ファイルが存在する。	パレットデータ	PALT.DAT
4	トレイラファイル	クレジット等の情報が格納され、データの終了を示す。	トレイラ (1レコード)	TRAI.DAT

1.2 論理的なボリューム

以下のファイルを合わせて、論理的なボリュームと呼ぶ。図1-1にロジカルボリュームフォーマットを示す。

ヘッダファイル
イメージファイル
パレットデータファイル (OCTS レベル3M, 3BMのみ存在)
トレイラファイル

1.3 論理フォーマット

論理的なフォーマットとは、1組の(1シーン)画像データ、及びこれら画像データに深く関連を持つ情報を1つのデータ群の集まりと考え、その並びを定義するフォーマットのことである。

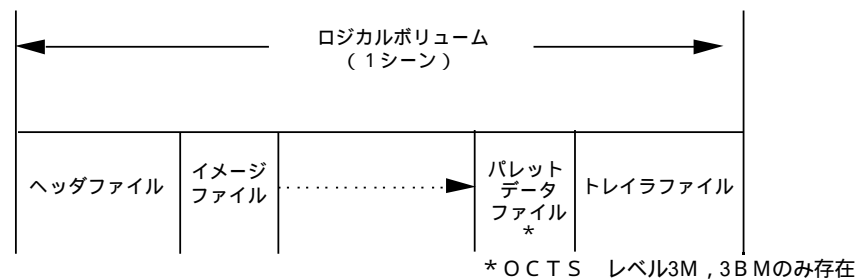


図1-1 ロジカルボリュームフォーマット

1.4 物理フォーマット

1.4.1 テープ系媒体 (CCT, 8mm, DAT) の物理フォーマット

ボリューム巻数とデータ割当

各媒体は格納できるデータ容量に制限がある。よって、補正区分の違いによるデータの量の差異、及び媒体の種類により、必要となる媒体本数が異なる。

媒体種別毎の必要とするボリューム巻数と各ボリュームのデータ割当 (バンド番号、ライン数) について表1-2に示す。

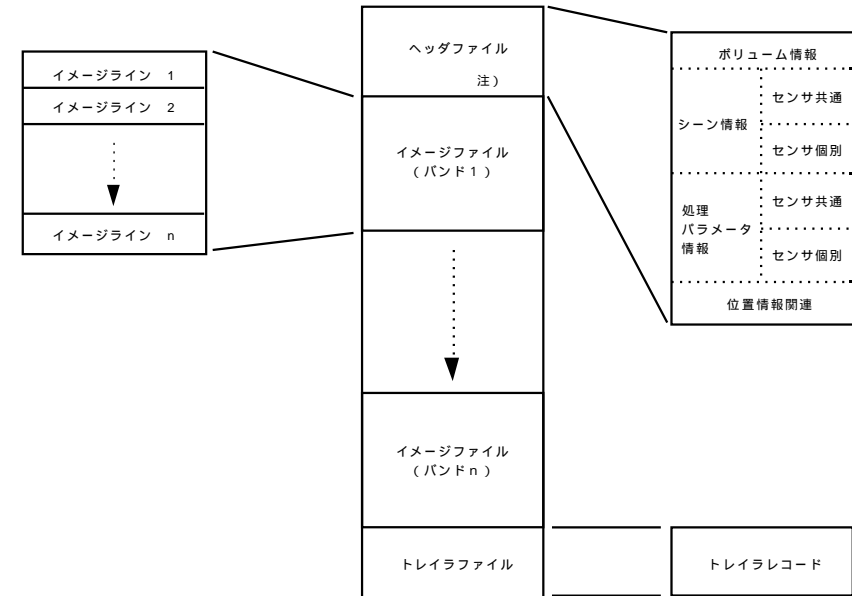
表1-2 ボリューム巻数とデータ割当 (MSRの場合)

a) CCT 6250BPI/1600BPI 2400フィート, 8mm, DAT

データタイプ	テープ	イメージデータの割当
レベル2	1	バンド1~4

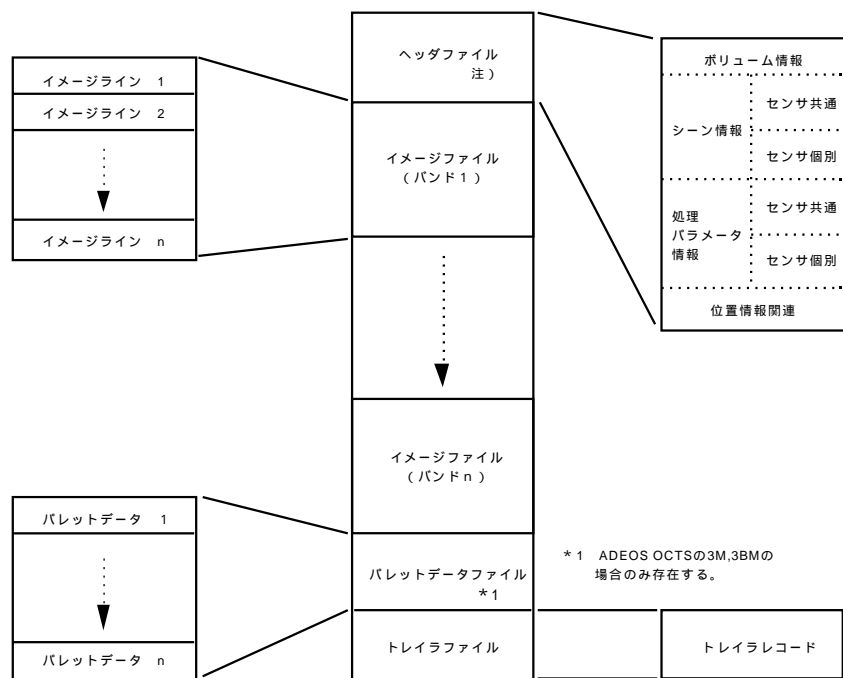
ファイル構成及びファイル・レコード並び

SKINNYフォーマットにおけるファイル・レコードの並びを図1-2、図1-3に示す。



注) ボリューム分割される場合は各ボリューム毎に存在する。

図1-2 SKINNYフォーマットのファイル構成 (OCTS以外)



注) ボリューム分割される場合は各ボリューム毎に存在する。

図1-3 SKINNYフォーマットのファイル構成 (OCTS)

1.4.2 ディスク系媒体 (CD-ROM, MO) の物理フォーマット

ボリューム巻数とデータ割当

各媒体は格納できるデータ容量に制限がある。よって、補正区分の違いによるデータの量の差異、及び媒体の種別により、必要となる媒体本数が異なる。

媒体種別毎の必要とするボリューム巻数と各ボリュームのデータ割当 (バンド番号、ライン数) について表1-3に示す。

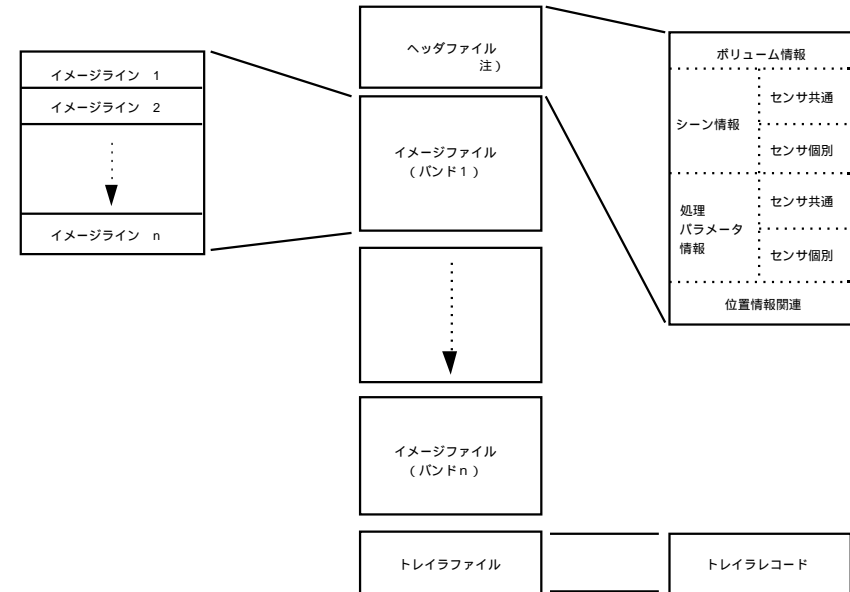
表1-3 ボリューム巻数とデータ割当 (MSRの場合)

a) CD-ROM, MO

データタイプ	ボリューム	イメージデータの割当
レベル2	1	バンド1~4

ファイル構成及びファイル・レコード並び

SKINNYフォーマットにおけるファイル・レコードの並びを図1-4, 図1-5に示す。



注) ボリューム分割される場合は各ボリューム毎に存在する。

図1-4 SKINNYフォーマットのファイル構成 (OCTS以外)

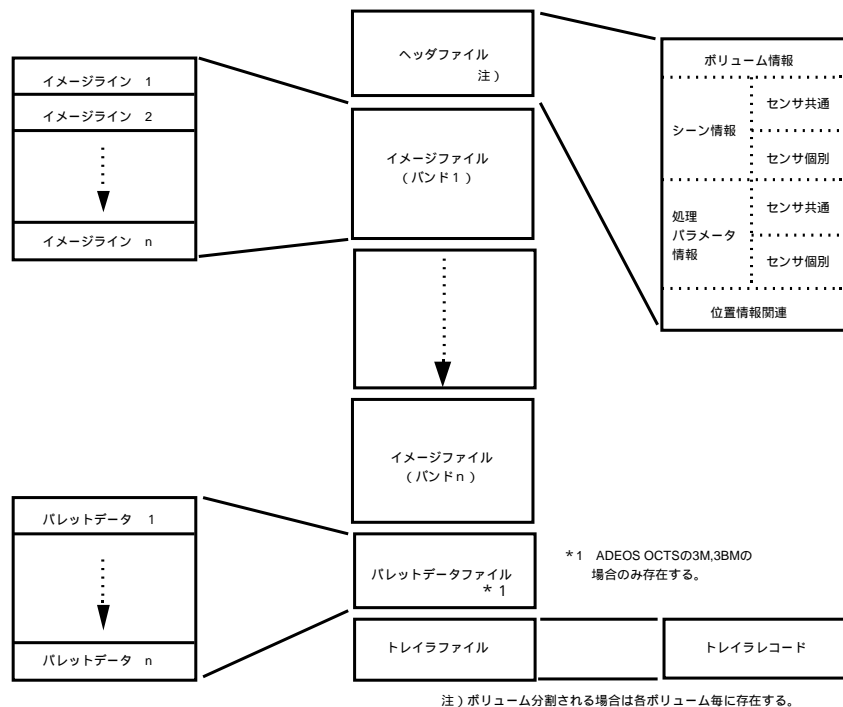


図1-5 SKINNYフォーマットのファイル構成 (OCTS)

2. レコード説明

4種類のレコードのフォーマット、及び内容について記述する。

4種類のレコードは以下の通りである。

- ヘッダ・・・・・・・・・・・・・・ ボリュームに関する情報、シーンに関する情報、処理パラメータに関する情報及び位置に関する情報を格納するレコード。
- イメージ・・・・・・・・・・・・・・ 画像データを格納するレコード。
- パレット・・・・・・・・・・・・・・ OCTSレベル3M, 3BMの時のみ存在し、パレットデータを格納するレコード。
- トレイラ・・・・・・・・・・・・・・ S K I N N Yフォーマットの最後を示し、クレジット等を格納するレコード。

ヘッダレコードとトレイラレコードの各項目は、'項目名称'='値'の形式である。

値が複数個ある場合は、'項目名称'='値値・・・・・・値'の形式となる。いずれの場合も、8の整数倍の文字数である。

2.1 レコードのデータタイプ

レコードの説明に使用するデータタイプの定義を表2-1に記述する。

表2-1 データタイプ一覧

	タイプ(略称)	内 容
1	C H	キャラクタ表示
2	I l	単精度整数型のデータ表示
3	F m . n	単精度実数型のデータ表示
4	E m . n	倍精度実数型のデータ表示
5	B	バイナリ表示

l, m : 表示桁数

n : 小数点以下の桁数

3 . レコード詳細

フォーマットを以下のように示す。

表3-1 ヘッダレコード

表3-2 イメージレコード

表3-3 トレイルレコード

表3-1 ヘッダレコード（ボリューム情報）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
1-25	CH	データ作成国 'MEDIAbGENERATIONbCOUNTRY='	
26-32	CH	'JAPANbb'	
33-56	CH	データ作成機関（宇宙開発事業団） 'MEDIAbGENERATINGbAGENCY='	
57-64	CH	'NASDAbbb'	
65-90	CH	データ作成設備（地球観測センター媒体変換サブシステム） 'MEDIAbGENERATINGbFACILITY='	
91-104	CH	'EOC-HMCSbbbbbb'	
105-124	CH	データ作成日（JST） 'MEDIAbCREATIONbDATE='	
125-136	CH	'YYYYMMDDbbbb'	編 号 リュームテ イレクトリファイル ホ リュームテ イスクリプトレコード 113-120ハ 付参照。

表3-1 ヘッダレコード(ボリューム情報)

(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
289-322	CH	フォーマット説明書の改訂番号 'REVISIONbNUMBERbOFbABOVEbDOCUMENT='	
323-328	CH	'XXbbbb' XX: 'Ab' ~ 'Zb'	
329-364	CH	ファイルフォーマット改訂番号 'REVISIONbLETTERbOFbTHISbFILEbFORMAT='	
365-376	CH	'XXXXXXXXXXXX' XX: 'Ab' ~ 'Zb'	
377-396	CH	マスタ媒体管理番号 'MASTERbMEDIAbNUMBER='	
397-416	CH	'DSSNNNNNNbbbbbbbb' D : 媒体種別 ('C': CCT, 'D': D1) SS : 作成元識別番号 ('01' ~ '99') NNNNNN : 通番 ('000001' ~ '999999')	

表3-1 ヘッダレコード(ボリューム情報)

(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
417-441	CH	データの作成機器番号 'MEDIAbCODE,DEVICEbNUMBER='	
442-464	CH	'HMCSXbNNb~b' X : 媒体種別 (*1) NN : 出力レコーダ番号 ('01' ~ '99')	(*1) X 'C' : CCT 'E' : 8mm 'T' : DAT 'R' : CD-ROM 'M' : MO
465-517	CH	バージョン番号 'SOFTWAREbVERSIONbNUMBERbOFbMEDIAbCONVERSIONbFACILITY='	
518-528	CH	'UVWXYbbbbbb' U : 処理設備のDBバージョン番号 ('A' ~ 'Z') V : 処理設備のフォーマット変換処理部のバージョン番号 ('A' ~ 'Z') W : 処理設備の歪補正処理部のバージョン番号 ('A' ~ 'Z') X : 媒体変換サブシステムのDBバージョン番号 ('A' ~ 'Z') Y : 媒体変換サブシステムのフォーマット変換処理部のバージョン番号 ('A' ~ 'Z')	

表3-1 ヘッダレコード(ボリューム情報)

(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
529-1000	CH	ブランク	

表3-1 ヘッダレコード (シーン情報 全センサ共通)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
1001-1011	CH	ミッションID 'MISSIONbID='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコー ド 309-321バ イト参照。
1012-1024	CH	'MOS-Nbbbbbbb' 'N' : 衛星番号 ('1', '2')	
1025-1034	CH	センサID 'SENSORbID='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコー ド 325-340バ イト参照。
1035-1080	CH	'MSRb ~ b'	
1081-1097	CH	シーンセンターにおける観測年月日 (UT) 'OBSERVATIONbDATE='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコー ド 401-408バ イト参照。
1098-1112	CH	'DDMMYYbbbbbbb'	

表3-1 ヘッダレコード (シーン情報 全センサ共通)

(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
1113-1130	CH	シーンセンター時刻 'SCENEbCENTERbTIME='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 202-210バ イト参照。
1131-1144	CH	'HHMMSSXXXbbbbbb'	
1145-1153	CH	シーンID (UT) 'SCENEbID='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 197-212バ イト参照。
1154-1192	CH	'NDDDDHHMMSSXXXb ~ b'	
1193-1224	CH	シーンセンターの緯度・経度 (度, 分) 'SCENEbCENTERbLATITUDE/LONGITUDE='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 409-425バ イト参照。
1225-1248	CH	'CbLDD-MM/WDDD-MMbbbbbbbbb'	
1249-1280	CH	WRSセンターの緯度・経度 (度, 分) 'WRSbCENTERbLATITUDE/LONGITUDEbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 426-442バ イト参照。
1281-1304	CH	'NbLDD-MM/WDDD-MMbbbbbbbbb'	

表3-1 ヘッダレコード (シーン情報 全センサ共通) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
1305-1328	CH	ブランク	
1329-1335	CH	WRS ID 'WRSbID='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 165-180バ イト参照。
1336-1352	CH	'MPPRRRbbbbbbbb'	
1353-1362	CH	WRS サイクル 'WRSbCYCLE='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 181-196バ イト参照。
1363-1384	CH	'NNNNNNNNNNNNNNbbbb'	

表3-1 ヘッドレコード（シーン情報 全センサ共通）

（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
1385-1411	CH	軌道方向（昇降ノード） 'ORBITALbDIRECTIONbbbbbbbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッド レコ ド 357-369バ イト参照。
1412-1424	CH	'Xbbbbbbbbbbbb'	
1425-1451	CH	パス番号 'PATHbNUMBERbbbbbbbbbbbbbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッド レコ ド 1761-1768バ イト参照。
1452-1472	CH	'PPPbbbbbbbbbbbbbbbbbb'	
1473-1520	CH	ブランク	
1521-1547	CH	ロウ番号 'ROWbNUMBERbbbbbbbbbbbbbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッド レコ ド 1769-1776バ イト参照。
1548-1568	CH	'RRRXbbbbbbbbbbbbbbbbbb'	

表3-1 ヘッダレコード (シーン情報 全センサ共通) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
1569-1616	CH	ブランク	
1617-1629	CH	軌道番号 'ORBITbNUMBER='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 341-356バ イト参照。
1630-1648	CH	'NNNNNNNNNNNNNNbbb'	
1649-1671	CH	有効バンド数 'NUMBERbOfbACTIVEbBANDS='	1695-1760バ イトで示される 有効バンドの数。
1672-1680	CH	'NNbbbbbbb' (ゼロサプレス)	
1681-1694	CH	有効バンド 'BANDSbPRESENT='	格納されるバンド番号を 表わす。
1695-1760	CH	'01020304b ~ b'	

表3-1 ヘッダレコード (シーン情報 全センサ共通)

(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
1761-1778	CH	太陽角 (EL/AZ) 'SUNbANGLEb(EL/AZ)='	編 リーダファイル シーンヘッダレコード 453-466バイト参照。
1779-1800	CH	'SUNbELGGBAHHHbbbbbbbb'	
1801-1820	CH	地上局コード 'GROUNDbSTATIONbCODE='	編 ホリュームデータファイル テキストレコード 169-172バイト参照。
1821-1856	CH	'XXXXb~b'	
1857-2000	CH	ブランク	

表3-1 ヘッダレコード(シーン情報 センサ個別)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
2001-3000	CH	ブランク	

表3-1 ヘッダレコード (処理パラメータ情報 全センサ共通)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
3001-3017	CH	補正モード 'PROCESSINGbLEVEL='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 1573-1588バ イト参照。
3018-3040	CH	'Xbbbbbbbbbbbbbbbbbbbb'	
3041-3068	CH	ラジオメトリック補正モード 'RADIOMETRICbCORRECTIONbMODE='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 1509-1524バ イト参照。
3059-3096	CH	'XXXXXXXXbbbbbbbbbbbbbbbb'	
3097-3122	CH	処理コード 'PROCESSINGbCODEbbbbbbbbbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 467-478バ イト参照。
3123-3144	CH	'GGP-RENbbbbbbbbbbbbbb'	
3145-3166	CH	地図投影法 'MAPbPROJECTIONbMETHOD='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 1557-1572バ イト参照。
3167-3200	CH	'XXXXXb ~ b'	

表3-1 ヘッダレコード（処理パラメータ情報 全センサ共通）（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
3201-3218	CH	リサンプリング法 'RESAMPLINGMETHOD='	編 リーダファイルシーンヘッダレコード 1541-1556バイト参照。
3219-3240	CH	'XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX'	
3241-3296	CH	ブランク	

表3-1 ヘッダレコード (処理パラメータ情報 全センサ共通) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
3297-3318	CH	地球楕円体モデル 'EARTHbELLIPSOIDbMODEL='	
3319-3352	CH	'Xb ~ b' 'T' : 東京ベッセル 'G' : GRS80	
3353-3368	CH	ピクセルスペーシング 'PIXELbSPACINGbb='	編 リーダ ファイル 地図投影ア ソナルコード 45-60A 1参照。
3369-3384	F16.7	'NNNNNNNN.NNNNNNN'	
3385-4000	CH	ブランク	

表3-1 ヘッダレコード（処理パラメータ情報 センサ個別）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
4001-5000	CH	ブランク	

表3-1 ヘッダレコード (位置情報関連)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
5001-5032	CH	シーンセンター緯度 (度) 'SCENEbCENTERbLATITUDE (DEGREES)b='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 213-228バ イト参照。
5033-5048	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN' (ゼロサプレス)	
5049-5080	CH	シーンセンター経度 (度) 'SCENEbCENTERbLONGITUDE (DEGREES)='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 229-244バ イト参照。
5081-5096	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN' (ゼロサプレス)	
5097-5128	CH	シーンセンターのライン値 'SCENEbCENTERbLINEbNUMBERbbbbbbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 245-260バ イト参照。
5129-5144	F16.7	'XXXXXXXX.XXXXXXX' (ゼロサプレス)	
5145-5176	CH	シーンセンターのピクセル値 'SCENEbCENTERbPIXELbNUMBERbbbbbbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 261-276バ イト参照。
5177-5192	F16.7	'XXXXXXXX.XXXXXXX' (ゼロサプレス)	

表3-1 ヘッダレコード（位置情報関連）

（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
5193-5232	CH	左上隅緯度 'LATITUDEbOFbSCENEbLEFTbUPPERbCORNERbbbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ト 517-527ハ イト参照。
5233-5248	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	
5249-5288	CH	左上隅経度 'LONGITUDEbOFbSCENEbLEFTbUPPERbCORNERbbbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ト 529-539ハ イト参照。
5289-5304	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	
5305-5344	CH	右上隅緯度 'LATITUDEbOFbSCENEbRIGHTbUPPERbCORNERbbbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ト 541-551ハ イト参照。
5345-5360	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	

表3-1 ヘッダレコード（位置情報関連）

（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
5361-5400	CH	右上隅経度 'LONGITUDEbOFbSCENEbRIGHTbUPPERbCORNERbbbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ト 553-563ハ イト参照。
5401-5416	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	
5417-5456	CH	左下隅緯度 'LATITUDEbOFbSCENEbLEFTbLOWERbCORNERbbbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ト 565-575ハ イト参照。
5457-5472	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	
5473-5512	CH	左下隅経度 'LONGITUDEbOFbSCENEbLEFTbLOWERbCORNERbbbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ト 577-587ハ イト参照。
5513-5528	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	

表3-1 ヘッダレコード（位置情報関連）

（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
5529-5568	CH	右下隅緯度 'LATITUDEbOFbSCENEbRIGHTbLOWERbCORNERbbbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッダレコ ト 589-599ハ イト参照。
5569-5584	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	
5585-5624	CH	右下隅経度 'LONGITUDEbOFbSCENEbRIGHTbLOWERbCORNERbbbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッダレコ ト 601-611ハ イト参照。
5625-5640	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	

表3-1 ヘッダレコード (位置情報関連) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
5641-5664	CH	上部チックマークデータ (40バイト×50チックマーク) 'UPPERbTICKbMARKbDATAbbb='	上/下では、ライン番号は、 'b~b'とする。
5665-7664	CH	'LLLLLLPPPPPXDDD-MM.MMMXDDD-MM.MMMb~b' (緯経度表示) LLLLLL : ライン番号 (ゼロサプレス) PPPPPP : ピクセル番号 (ゼロサプレス) X : 北緯('N'), 南緯('S') DDD : 度 (ゼロサプレス無し) MM.MMM : 分 (小数点以下3桁まで) (ゼロサプレス無し)	左/右では、ピクセル番号は、 'b~b'とする。 未使用チックマークデータは、 ライン番号,ピクセル番号は、 'b~b'とする。 編 リーダファイル シーンヘッダレコード ド 613-712バイト参照。

表3-1 ヘッダレコード（位置情報関連） (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
7665-7688	CH	左側チックマークデータ（40バイト×50チックマーク） 'LEFTbTICKbMARKbDATAAbbbb='	上/下では、ライン番号は、 'b~b'とする。
7689-9688	CH	'LLLLLLPPPPPXDDD-MM.MMMXDDD-MM.MMMb~b' （緯経度表示） LLLLLL : ライン番号（ゼロサプレス） PPPPPP : ピクセル番号（ゼロサプレス） X : 北緯('N'), 南緯('S') DDD : 度（ゼロサプレス無し） MM.MMM : 分（小数点以下3桁まで）（ゼロサプレス無し）	左/右では、ピクセル番号は、 'b~b'とする。 未使用チックマークデータは、 ライン番号、ピクセル番号は、 'b~b'とする。 編 リーダファイル シーンヘッダレコード 713-1012バイト参照。

表3-1 ヘッダレコード（位置情報関連）

（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
9689-9712	CH	右側チックマークデータ（40バイト×50チックマーク） 'RIGHTbTICKbMARKbDATAbbb='	上/下では、ライン番号は、 'b~b'とする。
9713-11712	CH	'LLLLLLPPPPPXDDD-MM.MMMXDDD-MM.MMMb~b' （緯経度表示） LLLLLL : ライン番号（ゼロサプレス） PPPPPP : ピクセル番号（ゼロサプレス） X : 北緯('N'), 南緯('S') DDD : 度（ゼロサプレス無し） MM.MMM : 分（小数点以下3桁まで）（ゼロサプレス無し）	左/右では、ピクセル番号は、 'b~b'とする。 未使用チックマークデータは、 ライン番号、ピクセル番号は、 'b~b'とする。 編 リーダファイル シンヘッダレコード 1013-1312バイト参照。

表3-1 ヘッダレコード（位置情報関連） (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
11713-11736	CH	下部チックマークデータ（40バイト×50チックマーク） 'LOWERbTICKbMARKbDATAbbb='	上/下では、ライン番号は、 'b~b'とする。
11737-13736	CH	'LLLLLLPPPPPXDDD-MM.MMMXDDD-MM.MMMb~b' （緯経度表示） LLLLLL : ライン番号（ゼロサプレス） PPPPPP : ピクセル番号（ゼロサプレス） X : 北緯('N'), 南緯('S') DDD : 度（ゼロサプレス無し） MM.MMM : 分（小数点以下3桁まで）（ゼロサプレス無し）	左/右では、ピクセル番号は、 'b~b'とする。 未使用チックマークデータは、 ライン番号、ピクセル番号は、 'b~b'とする。 編 リーダファイル シーンヘッダレコード 1313-1412バイト参照。

表3-1 ヘッダレコード（位置情報関連）

（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
13737-13765	CH	1ピクセル当たりのバイト数 'NUMBERbOfbBYTESbPERbPIXELbbb='	編 イメージファイル イメージファイル スクリプト外コード 225-228 ハ 参照。
13766-13776	I11	'NNNNNNNNNN'（ゼロサプレス）	
13777-13805	CH	1ライン当たりのピクセル数 'NUMBERbOfbPIXELSbPERbLINEbbb='	編 イメージファイル イメージファイル スクリプト外コード 249-256 ハ 参照。
13806-13816	I11	'NNNNNNNNNN'（ゼロサプレス）	
13817-13845	CH	1シーン当たりのライン数 'NUMBERbOfbLINESbPERbSCENEbbb='	編 イメージファイル イメージファイル スクリプト外コード 237-244 ハ 参照。
13846-13856	I11	'NNNNNNNNNN'（ゼロサプレス）	
13857-13885	CH	1ライン当たりのレコード数 'NUMBERbOfbRECORDSbPERbLINEbb='	編 イメージファイル イメージファイル スクリプト外コード 273-276 ハ 参照。
13886-13896	I11	'NNNNNNNNNN'（ゼロサプレス）	

表3-1 ヘッダレコード（位置情報関連）

（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
13897-13925	CH	1レコード当たりのピクセル数 'NUMBERbOfbPIXELSPERbRECORDb='	編 イメージファイル イメージファイル 用 スクリプトレコード 249-256 ハ 参照。
13926-13936	I11	'NNNNNNNNNN'（ゼロサプレス）	
13937-13965	CH	ピクセルのビット並び 'BITbLISTbOfbPIXELbbbbbbbbbb='	編 イメージファイル イメージファイル 用 スクリプトレコード 229-232 ハ 参照。
13966-13976	CH	'XXXXbbbbbbbb'	
13977-14005	CH	ピクセルデータの未使用ビット数 'NUMBERbOfbUNUSEDbBITSbbbbbbbb='	編 イメージファイル イメージファイル 用 スクリプトレコード 433-436 ハ 参照。
14006-14016	I11	'NNNNNNNNNN'（ゼロサプレス）	
14017-14045	CH	イメージデータファイル数 'NUMBERbOfbIMAGEbDATAbFILESbb='	
14046-14056	I11	'NNNNNNNNNN'（ゼロサプレス）	

表3-1 ヘッダレコード（位置情報関連）

（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
14057-14085	CH	イメージデータレコード数 'NUMBERbOFbIMAGEbDATAbRECORDS='	編 イメージファイル イメージファイル 用 スクリプトレコード 181-186 を参照。
14086-14096	I11	'NNNNNNNNNN'（ゼロサプレス）	
14097-14125	CH	イメージデータレコード長 'LENGTHbOFbIMAGEbDATAbRECORDb='	編 イメージファイル イメージファイル 用 スクリプトレコード 285-288 を参照。
14126-14136	I11	'NNNNNNNNNN'（ゼロサプレス）	
14137-14171	CH	イメージデータファイルブロッキングファクタ 'BLOCKINGbFACTORbOFbIMAGEbDATAbFILE='	
14172-14176	I5	'bbbb1'（固定）	
14177-15000	CH	ブランク	

表3-2 イメージレコード

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
1-1032	B	イメージピクセル	編 イメージファイル イメージデータレコード 33-1064/1 参照。

表3-3 トレイラレコード

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
1-7	CH	クレジット 'CREDIT='	
8-56	CH	'NASDAbEOCb~b'	
57-92	CH	切出開始ライン番号 'STARTbLINEbNUMBERbINbINPUTbSCENEbbb='	57-424バイトの項目は、画像切り出しを行った時のみ有効。
93-104	CH	'NNNNNNNbbbb' (ゼロサプレス)	
105-140	CH	切出終了ライン番号 'ENDbLINEbNUMBERbINbINPUTbSCENEbbbbbb='	
141-152	CH	'NNNNNNNbbbb' (ゼロサプレス)	
153-188	CH	切出間引率(ライン) 'SAMPLINGbRATEbOFbLINEbbbbbbbbbbbbbb='	
189-192	I4	'NNNN' (ゼロサプレス)	

表3-3 トレイラレコード

(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
193-228	CH	切出ライン数 'NUMBERbOfbLINESbbbbbbbbbbbbbbbbbb='	
229-240	CH	'NNNNNNNbbbb' (ゼロサプレス)	
241-276	CH	切出開始ピクセル番号 'STARTbPIXELbNUMBERbINbINPUTbSCENEbb='	
277-288	CH	'NNNNNNNbbbb' (ゼロサプレス)	
289-324	CH	切出終了ピクセル番号 'ENDbPIXELbNUMBERbINbINPUTbSCENEbbbb='	
325-336	CH	'NNNNNNNbbbb' (ゼロサプレス)	
337-372	CH	切出間引率 (ピクセル) 'SAMPLINGbRATEbOfbPIXELbbbbbbbbbbbbbb='	
373-376	I4	'NNNN' (ゼロサプレス)	

表3-3 トレイラレコード

(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
377-412	CH	切出ピクセル数/ライン 'NUMBERbOfbPIXELSbbbbbbbbbbbbbbbb='	
413-424	CH	'NNNNNNNbbbb' (ゼロサプレス)	
425-512	CH	ブランク	

4 . 物理ボリュームにおけるファイル配置

物理ボリュームにおけるファイル配置を以下のように示す。

4.1 テープ系媒体 (CCT , 8mm , DAT)

図4.1-1 CCT (6250BPI , 1600BPI) , 8mm , DAT

4.2 ディスク系媒体 (CD - ROM , 3 . 5 " MO)

図4.2-1 CD - ROM , MO

4.1 テープ系媒体 (CCT, 8mm, DAT)

図4.1-1 CCT (6250BPI, 1600BPI), 8mm, DAT

ホリユム1	レコード名	ヘッダ	I R G	T M	イメージ	I R G	T M
	レコード長(バイト)	15000	E O F	E O F	1032	E O F	E O F
	レコード数	1			(*1)		
	ファイル名	ヘッダファイル			イメージファイル		
	分類	バンド1					

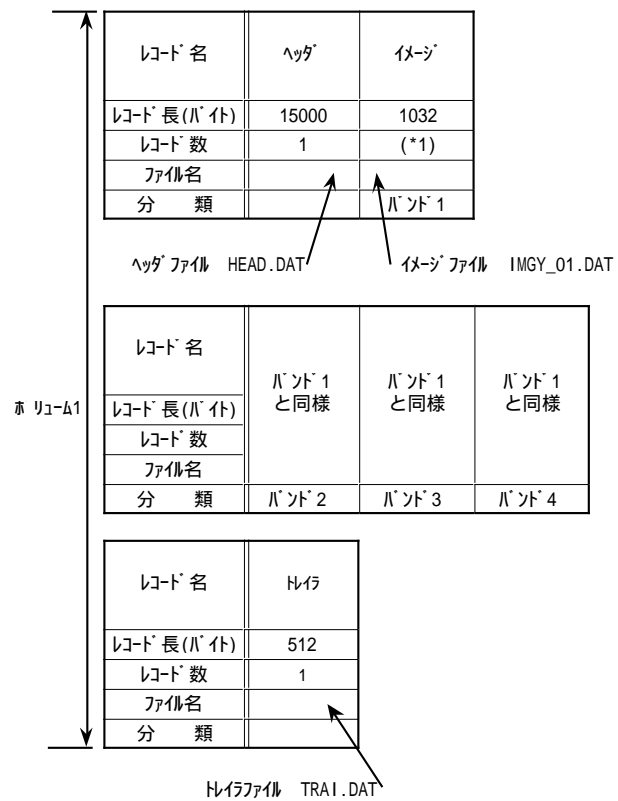
レコード名	バンド1 と同様	バンド1 と同様	バンド1 と同様
レコード長(バイト)			
レコード数			
ファイル名			
分類	バンド2	バンド3	バンド4

レコード名	ヘイラ	I R G	T M	T M	T M
レコード長(バイト)	512	E O S	E O S	E O S	E O S
レコード数	1				
ファイル名	ヘイラファイル				
分類					

(*1) 最大 900

4.2 ディスク系媒体 (CD-ROM, 3.5" MO)

図4.2-1 CD-ROM, MO



(*1) 最大 900

編 HDFフォーマット

1. HDF 概要

HDF (Hierarchical Data Format : 階層型データフォーマット) は、NCSA (National Center for Supercomputing Applications) により開発された自己記述形式のデータフォーマットである。

HDFデータへのアクセスは、NCSAにより提供されているHDFライブラリ或いはソフトウェアツールを利用することにより可能である。

NCSAが提供しているHDFライブラリ或いはソフトウェアツールはフリーソフトウェアであり、NCSAのanonymous ftpサーバ(ftp.ncsa.uiuc.edu)より入手できる。

また、本書を読むにあたっては以下の文書を参考とする事。これらの文書も上記のアドレスから入手可能である。

- HDF User's Guide for Version3.3 Release4
- HDF Reference Manual for Version3.3
- HDF Specification and Developer's Guide
- Getting Started with HDF

2. ファイル全体構成

HDFファイルは、NCSAで開発されたHDF Version3.3 Release4に準拠して作成されている。

2.1 HDFファイル名

HDFファイルは1ファイル/1シーンで構成されており、そのファイル名を表2-1に示す。

表2-1 ファイル名

処理レベル	ファイル名
2	MSR2

2.2 HDFファイル構成

HDFファイルは大きくグローバルアトリビュートとVグループから構成される。グローバルアトリビュートとはプロダクトの種類、内容等、HDFファイル全体に関するアトリビュート（属性）を説明するものであり、Vグループとは、HDFがサポートする6種類のタイプ（8-bit raster, 24-bit raster, Palette, Scientific data set, Annotation, Vdata）のデータ及び更に下位のVグループがグループ構造を成しているものである。詳細については「HDF User's Guide」を参照のこと。

HDFファイルを構成するグローバルアトリビュート、Vグループを表2-2に示す

表2-2 ファイル構成一覧表(1/2)

	分類	内容
(1)	グローバルアトリビュート	プロダクトの種類、内容等、HDFファイル全体に関するアトリビュート（属性）を説明するもの。CEOSフォーマット リーダファイル シーンヘッダレコードに格納されている情報が主。
	Vグループ	
(2)	チェックマークデータ	チェックマーク情報。
(3)	ゲイン切り替え時刻	CEOSフォーマット リーダファイル シーンヘッダレコードに格納されているゲイン切り替え時刻。
(4)	地図投影アンシラリ	CEOSフォーマット リーダファイル 地図投影アンシラリレコードに格納されている情報。
(5)	イメージファイルディスクリプタ	CEOSフォーマット イメージファイル イメージファイルディスクリプタレコードに格納されている情報。
(6)	イメージデータ	CEOSフォーマット イメージファイル イメージデータレコードに格納されている情報。

表2-2 ファイル構成一覧表(2/2)

	分類	内容
(7)	トレイラデータ	CEOSフォーマット トレイラファイル トレイラデータレコードに格納されている情報。
(8)	サプリメンタル アンシラリ (軌道データ)	CEOSフォーマット サプリメンタルファイル アンシラリレコード2 (軌道データ) に格納されている情報。
(9)	サプリメンタル アンシラリ (姿勢データ)	CEOSフォーマット サプリメンタルファイル アンシラリレコード3 (姿勢データ) に格納されている情報。
(10)	サプリメンタル アンシラリ (校正・H/Kデータ)	CEOSフォーマット サプリメンタルファイル アンシラリレコード4 (校正・H/Kデータ) に格納されている情報。

2.3 物理フォーマット

2.3.1 テープ系媒体（CCT，8mm，DAT）の物理フォーマット

(1) ボリューム巻数とデータ割当

HDFファイルは提供媒体1巻（シングルボリューム）での提供のみであり、1シーンのデータを複数巻にボリューム分割して格納する形（マルチボリューム）での提供には対応していない。

(2) ファイル構成

HDFファイルをテープ系媒体にて提供する際は、tar形式でデータを格納する。従って、データをアクセスするには、一旦ディスクにデータをリストアする必要がある。ディスク上にデータをリストアした際のファイル構成は2.3.2章を参照のこと。

2.3.2 ディスク系媒体（CD-ROM，MO）の物理フォーマット

(1) ボリューム巻数とデータ割当

テープ系媒体と同様に、シングルボリュームでの提供のみでマルチボリュームでの提供には対応していない。

(2) ファイル構成

HDFファイルは1ファイル/1シーンで構成されている。
HDFファイルはCEOS、SKINNYフォーマットとは異なり、ファイル内の物理的なデータの並びを特に気にすることなくデータアクセスが可能である。
尚、HDFファイル内各データの物理的構成に関しては、「HDF Specification and Developer's Guide」等を参照のこと。

3. HDFファイル参照方法

HDFファイルへのアクセスは、NCSAより提供されているHDFライブラリ或いはソフトウェアツール、又は市販されているソフトウェアツールを利用することにより可能である。以下に、各々におけるHDFファイル参照方法を述べる。
なお、各ツールの操作方法等に関しては該当のマニュアルを参照のこと。

3.1 NCSAより提供されているソフトウェアツール

NCSAより提供されているHDFファイルを参照できるソフトウェアツールとしては以下のものがある。これらは1章で述べたように、NCSAのanonymous ftpサーバより入手できる。
NCSAより提供されているHDFファイルを参照できるソフトウェアツールを用いる場合は、HDF Ver.3.3 release4又はそれ以降に対応している必要がある。それ以前のVerにしか対応していないソフトウェアツールの場合、参照できる項目などに制限のあることがある。

- (a) NCSA Mosaic グローバルアトリビュート、Scientific data setの付属情報（ローカルアトリビュート等）等が参照できる。
- (b) NCSA Collage Scientific data等が参照できる。
- (c) Vshow グローバルアトリビュート、Vdata等が参照できる。

3.2 市販されているソフトウェアツール

一般に市販されているHDFファイルを参照できるソフトウェアツールを用いる場合は、HDF Ver.3.3 release4又はそれ以降に対応している必要がある。それ以前のVerにしか対応していないソフトウェアツールの場合、参照できる項目などに制限のあることがある。

3.3 NCSAより提供されているHDFライブラリ

個人でアプリケーションを開発し、HDFファイルを参照する場合は、HDFライブラリ Ver.3.3 release4又はそれ以降に対応しているライブラリを用いる必要がある。

NCSAより提供されているHDFライブラリを用いての参照方法の概要を以下に示す。尚、詳細については「HDF Reference Manual」を参照のこと。

3.3.1 グローバルアトリビュート

HDFライブラリによりVデータ名を使ってデータを検索し、参照することができる。この時、HDFライブラリではデータ数、型、サイズを意識することなく参照することができる。

Vデータ名とはHDFタグ=VH (Vdata description) で表わされる、各項目毎に付けられる名称である。データ自身はHDFタグ=VS (Vdata) で表わされる。

3.3.2 Vグループ

(1)Scientific data set (SDS)

Scientific data setは以下に示すデータセットで構成されている。これらのデータセットは、HDFライブラリによりVグループ名を使ってデータを検索し、参照することができる。この時、HDFライブラリではデータセットの内容を意識することなく、全てのデータを参照することができる。

Vグループ名	; HDFタグ=VG (Vgroup)
次元	; HDFタグ=SDD (Scientific data dimension)
次元名	; HDFタグ=VG (Vgroup)
ローカルアトリビュート名 (long_name, units, valid_range等)	; HDFタグ=VH (Vdata description)
ローカルアトリビュート	; HDFタグ=VS (Vdata)
データ	; HDFタグ=SD (Scientific data)

(2)Vデータ

HDFライブラリによりVデータ名及びフィールド名を使ってデータを検索し、参照することができる。この時、HDFライブラリではデータ数、型、サイズを意識することなく参照することができる。

Vデータ名、フィールド名とはHDFタグ=VH (Vdata description) で表わされる、各項目、各フィールド毎に付けられる名称である。データ自身はHDFタグ=VS (Vdata) で表わされる。

4. データ詳細

説明に使用するデータの型の定義を表4-1に記述する。

表4-1 データタイプ一覧

	タイプ (略称)	内 容
1	CH	キャラクタ表示
2	SHORT	2 byte整数 (符号付)
3	USHORT	2 byte整数 (符号無)
4	LONG	4 byte整数 (符号付)
5	ULONG	4 byte整数 (符号無)
6	REAL	4 byte実数
7	DOUBLE	8 byte実数
8	BYTE	1 byte整数 (符号無)

注) Vグループ内の「次元名」に"DATAn"と表記されているものがある。

これは、変換元となるCEOSフォーマットにおいて、特に次元名の指定がないがデータの要素数が n個存在し、HDFフォーマットに変換する際に n次元の配列を為す必要のある項目に対して用いる次元名である。

4.1 グローバルアトリビュート

Vグループ名(Tag=VG)	Vグループクラス
(2.1 参照)	CDF0.0

4.1.1 ミッションとドキュメンテーション

Vデータ名 (Tag=VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag=VS)	説明	備考
Product Name	1	CH	6	(2.1 参照)	プロダクト名	
Title	1	CH	10	'MOS N MSR'	タイトル N; 衛星番号 ('1'or'2')	編者 リュームテ イレクトリファイル ホ リュームテ イスクリプ クレコード 77-85A 1 参照
Generation Country	1	CH	6	'JAPAN'	作成国	
Agency	1	CH	6	'NASDA'	作成機関	
Generating Facility	1	CH	9	'EOC-HMCS'	作成設備	
Ground Station	1	CH	5	'HEOC'	地上局コード	編者 リュームテ イレクトリファイル テキストコード 169-172A 1 参照
Mission ID	1	CH	6	'MOS-N'	ミッション ID N:衛星番号 ('1'or'2')	編者 リュームテ シンハグ レコード 309-313A 1 参照
Sensor ID	1	CH	4	'MSR'	センサ ID	編者 リュームテ シンハグ レコード 325-327A 1 参照
Replacement Flag	1	CH	9	'ORIGINAL'	NASDA/EOCで作成されたプロダクトである	
Software ID	1	CH	6	'UWIXY'	処理ソフトウェアのバージョン番号	編者 リュームテ イレクトリファイル ホ リュームテ イスクリプ クレコード 33-37A 1 参照
Processing Time	1	CH	22	'YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt'	処理時刻	
Specification ID	1	CH	13	'NASDA-CCT-XX'	フォーマット説明書ID	

Vデータ名 (Tag=VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag=VS)	説明	備考
Specification Version	1	CH	3	'XX'	フォーマット説明書改訂番号	
HDF File ID	1	CH	3	'XX'	HDFファイル設計番号	

4.1.2 シーンヘッダー

Vデータ名 (Tag=VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag=VS)	説明	備考
Media ID	1	CH	17		媒体 ID	編リダファイル シーンヘッダレコド` 5-60N` 1参照
Recorder Number	1	CH	9	HMCS13nn	媒体作成機器番号 nn:レコーダ番号	
WRS ID	1	CH	8		WRS ID	編リダファイル シーンヘッダレコド` 165-171N` 1参照
WRS Cycle	1	LONG	4		WRSサイクル	編リダファイル シーンヘッダレコド` 181-196N` 1参照
Scene ID	1	CH	15		シーン ID	編リダファイル シーンヘッダレコド` 197-210N` 1参照
Scene Center Latitude	1	DOUBLE	8		シーンセンター緯度	編リダファイル シーンヘッダレコド` 213-228N` 1参照
Scene Center Longitude	1	DOUBLE	8		シーンセンター経度	編リダファイル シーンヘッダレコド` 229-244N` 1参照
Scene Center Line	1	DOUBLE	8		シーンセンターのライン値	編リダファイル シーンヘッダレコド` 245-260N` 1参照
Scene Center Pixel	1	DOUBLE	8		シーンセンターのピクセル値	編リダファイル シーンヘッダレコド` 261-276N` 1参照
Orbit Number	1	LONG	4		軌道番号	編リダファイル シーンヘッダレコド` 341-356N` 1参照
Orbital Direction (1)	1	CH	2		昇降ノード	編リダファイル シーンヘッダレコド` 357N` 1参照
Observation Date	1	CH	8		シーンセンターにおける観測年月日	編リダファイル シーンヘッダレコド` 401-407N` 1参照
Scene Center Lat/Lon	1	CH	17		シーンセンターの緯度、経度	編リダファイル シーンヘッダレコド` 409-425N` 1参照
WRS Center Lat/Lon	1	CH	17		WRSセンターの緯度、経度	編リダファイル シーンヘッダレコド` 426-441N` 1参照
Spectral Band	1	CH	10		スペクトルバンド識別	編リダファイル シーンヘッダレコド` 443-452N` 1参照
Sun Angle	1	CH	14		太陽角	編リダファイル シーンヘッダレコド` 453-465N` 1参照
Processing Code	1	CH	8		処理コード	編リダファイル シーンヘッダレコド` 467-473N` 1参照
Organization/Project	1	CH	9		主務機関とプロジェクトの識別	編リダファイル シーンヘッダレコド` 479-486N` 1参照
Lat/Lon at Top Left Corners	1	CH	24		シーン左上隅 緯度、経度	編リダファイル シーンヘッダレコド` 517-539N` 1参照 バンド4の値

Vデータ名 (Tag=VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag=VS)	説明	備考
Lat/Lon at Top Right Corners	1	CH	24		シーン右上隅 緯度、経度	編リダ'ファイル シンハッダ'レコト' 541-563H' 1'参照 H'ント'4の値
Lat/Lon at Bottom Left Corners	1	CH	24		シーン左下隅 緯度、経度	編リダ'ファイル シンハッダ'レコト' 565-587H' 1'参照 H'ント'4の値
Lat/Lon at Bottom Right Corners	1	CH	24		シーン右下隅 緯度、経度	編リダ'ファイル シンハッダ'レコト' 589-611H' 1'参照 H'ント'4の値
Effective Bands	1	SHORT	2		有効バンド数	
Pixels per Line	1	LONG	4		1ライン当たりのピクセル数	編リダ'ファイル シンハッダ'レコト' 1429-1444H' 1'参照
Lines per Scene	1	LONG	4		1シーン当たりのライン数	編リダ'ファイル シンハッダ'レコト' 1445-1460H' 1'参照
Radiometric Calibration Indicator	1	CH	8		ラジオメトリックキャリブレーションインジケータ	編リダ'ファイル シンハッダ'レコト' 1477-1483H' 1'参照
Radiometric Resolution	1	LONG	4		ラジオメトリックな分解能	編リダ'ファイル シンハッダ'レコト' 1493-1508H' 1'参照
Radiometric Correction Mode	1	CH	8		ラジオメトリック補正モード	編リダ'ファイル シンハッダ'レコト' 1509-1515H' 1'参照
Correction Mode	1	CH	3		補正の種類	編リダ'ファイル シンハッダ'レコト' 1525-1526H' 1'参照
Resampling (1)	1	CH	5		リサンプリング法	編リダ'ファイル シンハッダ'レコト' 1541-1544H' 1'参照
Map Projection (1)	1	CH	6		地図投影法	編リダ'ファイル シンハッダ'レコト' 1557-1561H' 1'参照
Processing Level	1	CH	2		処理レベル	編リダ'ファイル シンハッダ'レコト' 1573H' 1'参照
Effective Band	1	CH	65		有効バンド	編リダ'ファイル シンハッダ'レコト' 1653-1716H' 1'参照
Amount of Cloud	1	CH	3		雲量	編リダ'ファイル シンハッダ'レコト' 1733-1734H' 1'参照
Path Number	1	LONG	4		パス番号	編リダ'ファイル シンハッダ'レコト' 1761-1768H' 1'参照
Row Number	1	CH	4		ロウ番号	編リダ'ファイル シンハッダ'レコト' 1769-1771H' 1'参照
WRS Center Longitude	1	REAL	4		WRSセンター経度	編リダ'ファイル シンハッダ'レコト' 1777-1784H' 1'参照

Vデータ名 (Tag=VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag=VS)	説明	備考
WRS Center Latitude	1	REAL	4		WRSセンター緯度	編リダ'ファイル シンハッダ'レコード' 1785-1792' 1' 参照
Orbital Direction (2)	1	SHORT	2		昇降ノード	編リダ'ファイル シンハッダ'レコード' 1813-1816' 1' 参照
Year,Month,Day of Recording	1	CH	9		受信年月日	編リダ'ファイル シンハッダ'レコード' 1817-1824' 1' 参照
Reception Recording Start Time	1	CH	9		受信開始時刻	編リダ'ファイル シンハッダ'レコード' 1825-1832' 1' 参照
Reception Recording End Time	1	CH	9		受信終了時刻	編リダ'ファイル シンハッダ'レコード' 1833-1840' 1' 参照
Resampling (2)	1	CH	5		リサンプリング法	編リダ'ファイル シンハッダ'レコード' 1869-1872' 1' 参照
Map Projection (2)	1	CH	5		地図投影法	編リダ'ファイル シンハッダ'レコード' 1873-1876' 1' 参照
Master Media Number	1	CH	9		入力D-1カセット番号	編リダ'ファイル シンハッダ'レコード' 1885-1892' 1' 参照
Telemetry Band	1	SHORT	2		テレメトリ周波数帯の別	編リダ'ファイル シンハッダ'レコード' 1905-1908' 1' 参照
Sun Elevation Angle	1	REAL	4		太陽俯仰角	編リダ'ファイル シンハッダ'レコード' 1977-1984' 1' 参照
Sun Azimuth Angle	1	REAL	4		太陽方位角	編リダ'ファイル シンハッダ'レコード' 1985-1992' 1' 参照
Observation Time	1	CH	9		シーンセンターにおける観測時刻	編リダ'ファイル シンハッダ'レコード' 1993-2000' 1' 参照
Scene Center Offset Distance	1	REAL	4		シーンセンター移動距離	編リダ'ファイル シンハッダ'レコード' 2017-2024' 1' 参照
Days After Launch	1	SHORT	2		打上げから受信年月日までの通算日	編リダ'ファイル シンハッダ'レコード' 2033-2036' 1' 参照
Scan Start Time of MSR Processing	1	CH	13		MSR処理開始レコードのスキャン開始時刻 (UT)	編リダ'ファイル シンハッダ'レコード' 2097-2108' 1' 参照
Scan End Time of MSR Processing	1	CH	13		MSR処理最終レコードのスキャン開始時刻 (UT)	編リダ'ファイル シンハッダ'レコード' 2109-2120' 1' 参照

4.2 チックマーク

Vグループ名(Tag=VG)	Vグループクラス
Tick Mark	Leader

Vデータ名 (Tag=VH)	フィールド名	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag=VS)	説明	備考
Upper_Tick_Mark	locate	5	SHORT	10		位置情報 (上部チックマークデータ)	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 613-712H' 1' 参照
	char_info	5	CH	95		文字情報 (上部チックマークデータ)	
Left_Tick_Mark	locate	15	SHORT	30		位置情報 (左側チックマークデータ)	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 713-1012H' 1' 参照
	char_info	15	CH	285		文字情報 (左側チックマークデータ)	
Right_Tick_Mark	locate	15	SHORT	30		位置情報 (右側チックマークデータ)	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 1013-1312H' 1' 参照
	char_info	15	CH	285		文字情報 (右側チックマークデータ)	
Lower_Tick_Mark	locate	5	SHORT	10		位置情報 (下部チックマークデータ)	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 1313-1412H' 1' 参照
	char_info	5	CH	95		文字情報 (下部チックマークデータ)	

4.3 ゲイン切り替え時刻

Vグループ名(Tag=VG)	Vグループクラス
Gain Select Time	Leader

Vデータ名 (Tag=VH)	フィールド名	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag=VS)	説明	備考
Gain_Select_Time	Time	4	CH	20		ゲイン切り替え時刻(4ビット分)	編リ-ダ'ファイル シ-ンヘッダ'レコード'1913-1960'ハ'ハ参照

4.4 地図投影アンシラリ

Vグループ名(Tag=VG)	Vグループクラス
Map Projection	Leader

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead02_pix1	4	bands	Number of Pixels per Line		LONG	16	1ライン当たりのピクセル数	編リダファイル 地図投影アンシラリコード`13-28 バイト参照
lead02_lin1	1	DATA1	Number of Lines per Scene		LONG	4	1シーン当たりのライン数	編リダファイル 地図投影アンシラリコード`29-44 バイト参照
lead02_pix2	1	DATA1	Inter-Pixel Distance	units= meters	DOUBLE	8	ピクセル間隔	編リダファイル 地図投影アンシラリコード`45-60 バイト参照
lead02_cel1	1	DATA1	Inter-Cell Distance	units= meters	DOUBLE	8	セル間隔	編リダファイル 地図投影アンシラリコード`61-76 バイト参照
lead02_img	1	DATA1	Image Skew at Scene Center	units= milliradians	DOUBLE	8	シーンセンターにおけるイメージスキュー	編リダファイル 地図投影アンシラリコード`77-92 バイト参照

4.4.1 MER 関連

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead02_flg1	9	DATA9	Flag		CH	9	フラグ	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 101-108N` 付参照
lead02_xco1	1	DATA1	X Coordinate of Nominal WRS Center	units= kilometers	DOUBLE	8	WRSセンターのX座標	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 109-124N` 付参照
lead02_yco1	1	DATA1	Y Coordinate of Nominal WRS Center	units= kilometers	DOUBLE	8	WRSセンターのY座標	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 125-140N` 付参照
lead02_xco2	1	DATA1	X Coordinate of Scene Center	units= kilometers	DOUBLE	8	シーンセンターのX座標	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 141-156N` 付参照
lead02_yco2	1	DATA1	Y Coordinate of Scene Center	units= kilometers	DOUBLE	8	シーンセンターのY座標	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 157-172N` 付参照
lead02_off1	1	DATA1	Vertical Offset of Scene Center to Nominal WRS	units= kilometers	DOUBLE	8	シーンセンターとWRSセンターの垂直方向 オフセット	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 173-188N` 付参照
lead02_off2	1	DATA1	Horizontal Offset of Scene Center to Nominal WRS	units= kilometers	DOUBLE	8	シーンセンターとWRSセンターの水平方向 オフセット	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 189-204N` 付参照
lead02_ang1	1	DATA1	Angle of Map Projection Axis from True North	units= radians	DOUBLE	8	地図投影軸と真北のなす角	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 205-220N` 付参照
lead02_lat1	1	DATA1	Origin of Map Projection (Latitude)	units= degrees	REAL	4	地図原点 緯度	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 221-228N` 付参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead02_lon1	1	DATA1	Origin of Map Projection (Longitude)	units= degrees	REAL	4	地図原点 経度	編リ-タ`ファイル 地図投影アシラリレコト` 229-236N` 付参照

4.4.2 LCC 関連 / PS 関連

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead02_flg2	4	DATA4	Flag		CH	4	フラグ	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 301-303N` 付参照
lead02_xco3	1	DATA1	X Coordinate of Nominal WRS Center	units= kilometers	DOUBLE	8	WRSセンターのX座標	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 321-336N` 付参照
lead02_yco3	1	DATA1	Y Coordinate of Nominal WRS Center	units= kilometers	DOUBLE	8	WRSセンターのY座標	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 337-352N` 付参照
lead02_xco4	1	DATA1	X Coordinate of Scene Center	units= kilometers	DOUBLE	8	シーンセンターのX座標	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 353-368N` 付参照
lead02_yco4	1	DATA1	Y Coordinate of Scene Center	units= kilometers	DOUBLE	8	シーンセンターのY座標	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 369-384N` 付参照
lead02_off3	1	DATA1	Vertical Offset of Scene Center to Nominal WRS	units= kilometers	DOUBLE	8	WRSセンターとシーンセンターの垂直方向 オフセット	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 385-400N` 付参照
lead02_off4	1	DATA1	Horizontal Offset of Scene Center to Nominal WRS	units= kilometers	DOUBLE	8	WRSセンターとシーンセンターの水平方向 オフセット	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 401-416N` 付参照
lead02_ang2	1	DATA1	Angle of Map Projection Axis from True North	units= radians	DOUBLE	8	地図投影軸と真北のなす角	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 417-432N` 付参照
lead02_lin2	1	DATA1	Standard Latitude Line 1/Map Projection Plane Angle	units= degrees	REAL	4	標準緯線 1 / 投影面交角	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 433-440N` 付参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead02_lin3	1	DATA1	Standard Latitude Line 2	units= degrees	REAL	4	標準緯線 2	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 441-448バイト参照
lead02_lat2	1	DATA1	Origin of Map Projection (Latitude)	units= degrees	REAL	4	地図原点 緯度	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 449-456バイト参照
lead02_lon2	1	DATA1	Origin of Map Projection (Longitude)	units= degrees	REAL	4	地図原点 経度	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 457-464バイト参照
lead02_pix3	4	bands	Number of Pixels per Line		DOUBLE	32	1ライン当たりのピクセル数	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 465-480バイト参照

4.4.3 マッピングシーン関連

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH: long_name (Tag=VS)	VH: valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead02_lin4	1	DATA1	Number of Lines per Scene		DOUBLE	8	1シーン当たりのライン数	編リターファイル 地図投影アソシテリコト` 481-496N` 付参照
lead02_pix4	1	DATA1	Nominal Inter-Pixel Distance	units= meters	DOUBLE	8	ピクセル間隔	編リターファイル 地図投影アソシテリコト` 497-512N` 付参照
lead02_cel2	1	DATA1	Nominal Inter-Cell Distance (23GHz)	units= meters	DOUBLE	8	セル間隔 (23GHz)	編リターファイル 地図投影アソシテリコト` 513-528N` 付参照
lead02_cel3	1	DATA1	Nominal Inter-Cell Distance (31GHz)	units= meters	DOUBLE	8	セル間隔 (31GHz)	編リターファイル 地図投影アソシテリコト` 529-544N` 付参照
lead02_lin5	1	DATA1	Line No. of WRS Center		DOUBLE	8	WRSセンターのライン番号	編リターファイル 地図投影アソシテリコト` 545-560N` 付参照
lead02_pix5	1	DATA1	Pixel No. of WRS Center		DOUBLE	8	WRSセンターのピクセル番号	編リターファイル 地図投影アソシテリコト` 561-576N` 付参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead02_ang3	1	DATA1	Angle of Map Projection Axis from True North	units= radians	DOUBLE	8	フレーミング回転角	編リターファイル 地図投影アンシタリコート` 577-592N` 付参照
lead02_ang4	1	DATA1	Nominal Satellite Orbit Inclination	units= degrees	DOUBLE	8	衛星軌道傾斜角(度)	編リターファイル 地図投影アンシタリコート` 593-608N` 付参照
lead02_lon3	1	DATA1	Longitude of Nominal Ascending Node at Equator	units= radians	DOUBLE	8	赤道におけるアセンディングノードの経度	編リターファイル 地図投影アンシタリコート` 609-624N` 付参照
lead02_alt	1	DATA1	Nominal Satellite Altitude	units= kilometers	DOUBLE	8	衛星高度	編リターファイル 地図投影アンシタリコート` 625-640N` 付参照
lead02_spe	1	DATA1	Nominal Ground Speed	units= kilometers seconds^-1	DOUBLE	8	地上対応速度	編リターファイル 地図投影アンシタリコート` 641-656N` 付参照
lead02_ang5	1	DATA1	Satellite Heading Angle at Scene Center Including Earth	units= radians	DOUBLE	8	WRSセンターにおける地球自転を含んだ 衛星のヘディング角	編リターファイル 地図投影アンシタリコート` 657-688N` 付参照
lead02_wid	1	DATA1	Nominal Swath Width	units= kilometers	DOUBLE	8	スウオス幅	編リターファイル 地図投影アンシタリコート` 689-704N` 付参照
lead02_rat	1	DATA1	Nominal Scan Rate	units= scan seconds^-1	DOUBLE	8	スキャンレート	編リターファイル 地図投影アンシタリコート` 705-720N` 付参照
lead02_tim1	1	DATA1	Nominal Integration Time	units= milliseconds	LONG	4	積分時間	編リターファイル 地図投影アンシタリコート` 721-728N` 付参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH: long_name (Tag=VS)	VH: valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead02_tim2	1	DATA1	Nominal Integration Time	units= milliseconds	LONG	4	積分時間	編リ-タ`ファイル 地図投影ア`ンシラリレコ-ト` 729-736N` 1`参照

4.5 イメージファイルディスクリプタ

Vグループ名(Tag=VG)	Vグループクラス
Image File Descriptor	Image

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
imgy00_bit1	4	bands	Number of Bits per Pixel		USHORT	8	1ピクセル当たりのビット数	編イメージファイルファイルディスクリプタレコード 217-220バイト参照
imgy00_pix1	4	bands	Number of Pixels per Data		USHORT	8	1データ当たりのピクセル数	編イメージファイルファイルディスクリプタレコード 221-224バイト参照
imgy00_byt	4	bands	Number of Bytes per Data		USHORT	8	1データ当たりのバイト数	編イメージファイルファイルディスクリプタレコード 225-228バイト参照
imgy00_lin1	4	bands	Number of Lines per Band		ULONG	16	1バンド当たりのライン数	編イメージファイルファイルディスクリプタレコード 237-244バイト参照
imgy00_pix2	4	bands	Number of Invalid Left Border Pixels per Line		USHORT	8	1ライン当たりの左縁無効ピクセル数	編イメージファイルファイルディスクリプタレコード 245-248バイト参照
imgy00_pix3	4	bands	Number of Image Pixels per Line		ULONG	16	1ライン当たりのイメージピクセル数	編イメージファイルファイルディスクリプタレコード 249-256バイト参照
imgy00_pix4	4	bands	Number of Invalid Right Border Pixels per Line		USHORT	8	1ライン当たりの右縁無効ピクセル数	編イメージファイルファイルディスクリプタレコード 257-260バイト参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
imgy00_lin2	4	bands	Number of Invalid Top Border Lines		USHORT	8	上縁無効ライン数	編イメージファイルファイルディスクリプトレコード 261-264N 1参照
imgy00_lin3	4	bands	Number of Invalid Bottom Border Lines		USHORT	8	下縁無効ライン数	編イメージファイルファイルディスクリプトレコード 265-268N 1参照
imgy00_bit2	4	bands	Number of Left Unused Bits Within Pixel Data		USHORT	8	ピクセルデータ中の左側未使用ビット数	編イメージファイルファイルディスクリプトレコード 433-436N 1参照
imgy00_bit3	4	bands	Number of Right Unused Bits Within Pixel Data		USHORT	8	ピクセルデータ中の右側未使用ビット数	編イメージファイルファイルディスクリプトレコード 437-440N 1参照
imgy00_max	4	bands	Maximum Value of Pixel Data		ULONG	16	ピクセルデータの最大値	編イメージファイルファイルディスクリプトレコード 441-448N 1参照

4.6 イメージデータレコード

Vグループ名(Tag=VG)	Vグループクラス
Image Data	Image

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
imgy01_num1	4 × line	bands lines	Line No.		ULONG	16 × line	ライン番号	編イメージファイルイメージデータレコード 13-16バイト参照
imgy01_num2	4	bands	Band No.		ULONG	16	バンド番号	編イメージファイルイメージデータレコード 17-20バイト参照
imgy01_pix1	4 × line	bands lines	Number of Left Dummy Pixels		ULONG	16 × line	左側ダミーピクセル数	編イメージファイルイメージデータレコード 25-28バイト参照
imgy01_pix2	4 × line	bands lines	Number of Right Dummy Pixels		ULONG	16 × line	右側ダミーピクセル数	編イメージファイルイメージデータレコード 29-32バイト参照
band1_data	line × pixel	lines pixels	Image Data(Band1)		USHORT	1032 × line	イメージデータ バンド 1	編イメージファイルイメージデータレコード 33-1064バイト参照
band2_data	line × pixel	lines pixels	Image Data(Band2)		USHORT	1032 × line	イメージデータ バンド 2	編イメージファイルイメージデータレコード 33-1064バイト参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH: long_name (Tag=VS)	VH: valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
band3_data	line × pixel	lines pixels	Image Data(Band3)		USHORT	1032 × line	イメージデータ バンド 3	編イメージファイルイメージレコード33-1064 件参照
band4_data	line × pixel	lines pixels	Image Data(Band4)		USHORT	1032 × line	イメージデータ バンド 4	編イメージファイルイメージレコード33-1064 件参照

4.7 トレイラデータ

Vグループ名(Tag=VG)	Vグループクラス
Trailer Data	Trailer

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
trai01_sca1	4	bands	Number of Scan Lines at Playback HDDT		SHORT	8	入力イメージデータのスキャン数	編トイファイル トイレデータ-レコード`21-24`バイト参照
trai01_sca2	4	bands	Number of Lines for Obtaining Satisfactory Image Data		SHORT	8	Q 1 = 良好なイメージデータを有するスキャン数	編トイファイル トイレデータ-レコード`25-28`バイト参照
trai01_lin1	4	bands	Number of Lost Lines at Input HDDT		SHORT	8	Q 2 = 入力イメージデータの欠損ライン数	編トイファイル トイレデータ-レコード`29-32`バイト参照
trai01_est1	4×5	bands DATA5	Quality Estimation		CH	20	入力イメージ品質評価値	編トイファイル トイレデータ-レコード`33-40`バイト参照
trai01_rec	4	bands	Number of Proper Processed Records per Band		SHORT	8	処理済みデータの1バンド当たりのレコード数	編トイファイル トイレデータ-レコード`41-44`バイト参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH: long_name (Tag=VS)	VH: valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
tra101_lin2	4	bands	Number of Records for Obtaining Satisfactory Image Data		SHORT	8	Q1 = 良好なイメージデータを有するライン数	編トイファイル トイレテ' -外コト' 45-48バイト参照
tra101_lin3	4	bands	Number of Inferiority Lines		SHORT	8	Q2 = 不良ライン数	編トイファイル トイレテ' -外コト' 49-52バイト参照
tra101_est2	4x5	bands DATA5	Quality Estimation		CH	20	処理済みイメージ品質評価値	編トイファイル トイレテ' -外コト' 53-56バイト参照

4.8 サプリメンタル アンシラリ (軌道データ)

Vグループ名(Tag=VG)	Vグループクラス
Sup_Orb_Dat	Supplemental

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
sp1101_year	1	DATA1	First Epoch Year	valid_range= (1,9999)	SHORT	2	第一エポック(年)	編サプ リメンタルファイル アンシラリコード 2 (軌道データ)21-24バイト参照
sp1101_mon	1	DATA1	First Epoch Month	valid_range= (1,12)	SHORT	2	第一エポック(月)	編サプ リメンタルファイル アンシラリコード 2 (軌道データ)25-28バイト参照
sp1101_day1	1	DATA1	First Epoch Day	valid_range= (1,31)	SHORT	2	第一エポック(日)	編サプ リメンタルファイル アンシラリコード 2 (軌道データ)29-32バイト参照
sp1101_day2	1	DATA1	Days of Year	valid_range= (1,366)	SHORT	2	通算日	編サプ リメンタルファイル アンシラリコード 2 (軌道データ)33-36バイト参照
sp1101_sec	1	DATA1	Seconds of Day		DOUBLE	8	通算秒	編サプ リメンタルファイル アンシラリコード 2 (軌道データ)37-60バイト参照
sp1101_int	1	DATA1	Epoch Interval	units= seconds	DOUBLE	8	エポック間隔	編サプ リメンタルファイル アンシラリコード 2 (軌道データ)61-84バイト参照
sp1101_num	1	DATA1	Number of Epoch Data		SHORT	2	エポック個数	編サプ リメンタルファイル アンシラリコード 2 (軌道データ)85-88バイト参照

Vデータ名 (Tag=VH)	フィールド名	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag=VS)	説明	備考
Epoch_Orbit_Data	loc_vector_x	20	DOUBLE	160		エポック軌道データ 位置ベクトルX	編サブリメンタルファイル アンシテリコード'2 (軌道データ) 89-2968A'ト参照
	loc_vector_y	20	DOUBLE	160		エポック軌道データ 位置ベクトルY	
	loc_vector_z	20	DOUBLE	160		エポック軌道データ 位置ベクトルZ	
	vel_vector_x	20	DOUBLE	160		エポック軌道データ 速度ベクトルX	
	vel_vector_y	20	DOUBLE	160		エポック軌道データ 速度ベクトルY	
	vel_vector_z	20	DOUBLE	160		エポック軌道データ 速度ベクトルZ	

4.9 サプリメンタル アンシラリ (姿勢データ)

Vグループ名(Tag=VG)	Vグループクラス
Sup_Att_Dat	Supplemental

REC1 : アンシラリ3 レコード数を示す次元名

n : アンシラリ3 レコード数

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
sp1102_year	n	REC1	Epoch Year	valid_range= (1,9999)	SHORT	2×n	エポック (年)	編サリメンタルファイル アンシラリコード3 (姿勢データ)21-24バイト参照
sp1102_month	n	REC1	Epoch Month	valid_range= (1,12)	SHORT	2×n	エポック (月)	編サリメンタルファイル アンシラリコード3 (姿勢データ)25-28バイト参照
sp1102_day1	n	REC1	Epoch Day	valid_range= (1,31)	SHORT	2×n	エポック (日)	編サリメンタルファイル アンシラリコード3 (姿勢データ)29-32バイト参照
sp1102_day2	n	REC1	Days of Year	valid_range= (1,366)	SHORT	2×n	通算日	編サリメンタルファイル アンシラリコード3 (姿勢データ)33-36バイト参照
sp1102_sec	n	REC1	Seconds of Day		DOUBLE	8×n	1日の通算秒	編サリメンタルファイル アンシラリコード3 (姿勢データ)37-60バイト参照
sp1102_int	n	REC1	Epoch Interval	units= seconds	DOUBLE	8×n	エポック間隔	編サリメンタルファイル アンシラリコード3 (姿勢データ)61-84バイト参照
sp1102_num	n	REC1	Number of Epoch Data		SHORT	2×n	エポック個数	編サリメンタルファイル アンシラリコード3 (姿勢データ)85-88バイト参照
sp1102_att	n×60×3	REC1 DATA60 DATA3	Epoch Attitude Error	units= degrees	REAL	720×n	エポック姿勢誤差	編サリメンタルファイル アンシラリコード3 (姿勢データ)89-1528バイト参照

4.1.0 サプリメンタル アンシラリ (校正・H/Kデータ)

Vグループ名(Tag=VG)	Vグループクラス
Sup_Cal_HK	Supplemental

REC2 : アンシラリ4 レコード数を示す次元名

n : アンシラリ4 レコード数

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
sp1103_date	n × 12	REC2 DATA12	Day and Time		BYTE	12 × n	日時分秒	編サプ リメンタルファイル アンシラリレコード 4 (校正 H/Kデータ)13-24バイト参照
sp1103_fram	n × 6	REC2 DATA6	Frame Synchronization		BYTE	6 × n	フレーム同期	編サプ リメンタルファイル アンシラリレコード 4 (校正 H/Kデータ)33-38バイト参照
sp1103_time	n × 4	REC2 DATA4	Time Code		BYTE	4 × n	タイムコード	編サプ リメンタルファイル アンシラリレコード 4 (校正 H/Kデータ)39-42バイト参照
sp1103_MSR	n	REC2	MSR Operation Status		USHORT	2 × n	MSRオペレーションステータス	編サプ リメンタルファイル アンシラリレコード 4 (校正 H/Kデータ)43-44バイト参照
sp1103_att1	n	REC2	Step Attenuator Status(23GHz)		USHORT	2 × n	ステップアッテネータステータス (23GHz)	編サプ リメンタルファイル アンシラリレコード 4 (校正 H/Kデータ)45-46バイト参照
sp1103_att2	n	REC2	Step Attenuator Status(31GHz)		USHORT	2 × n	ステップアッテネータステータス (31GHz)	編サプ リメンタルファイル アンシラリレコード 4 (校正 H/Kデータ)47-48バイト参照
sp1103_AD1	n	REC2	A/D Converter Calibration Data(1A)		USHORT	2 × n	A/D変換器校正データ (1A)	編サプ リメンタルファイル アンシラリレコード 4 (校正 H/Kデータ)49-50バイト参照
sp1103_AD2	n	REC2	A/D Converter Calibration Data(1A')		USHORT	2 × n	A/D変換器校正データ (1A')	編サプ リメンタルファイル アンシラリレコード 4 (校正 H/Kデータ)51-52バイト参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
sp1103_AD3	n	REC2	A/D Converter Calibration Data(2A)		USHORT	2×n	A/D変換器校正データ(2A)	編サプ`リメンタルファイル アンジラルコード`4 (校正H/Kテ`タ)53-54A`ト参照
sp1103_AD4	n	REC2	A/D Converter Calibration Data(2A')		USHORT	2×n	A/D変換器校正データ(2A')	編サプ`リメンタルファイル アンジラルコード`4 (校正H/Kテ`タ)55-56A`ト参照
sp1103_sig	n	REC2	Temperature of Signal Processor		USHORT	2×n	信号処理部温度	編サプ`リメンタルファイル アンジラルコード`4 (校正H/Kテ`タ)57-58A`ト参照
sp1103_loop	n	REC2	Control-Loop Error		USHORT	2×n	コントロールループエラー	編サプ`リメンタルファイル アンジラルコード`4 (校正H/Kテ`タ)59-60A`ト参照
sp1103_ang1	n	REC2	Antenna Rotation Angle(1)		USHORT	2×n	アンテナ回転角(1)	編サプ`リメンタルファイル アンジラルコード`4 (校正H/Kテ`タ)69-70A`ト参照
sp1103_fer1	n	REC2	Ferrite Switch Status(1)		USHORT	2×n	フェライトスイッチステータス(1)	編サプ`リメンタルファイル アンジラルコード`4 (校正H/Kテ`タ)71-72A`ト参照
sp1103_fer2	n	REC2	Ferrite Switch Status(2)		USHORT	2×n	フェライトスイッチステータス(2)	編サプ`リメンタルファイル アンジラルコード`4 (校正H/Kテ`タ)73-74A`ト参照
sp1103_ang2	n	REC2	Antenna Rotation Angle(2)		USHORT	2×n	アンテナ回転角(2)	編サプ`リメンタルファイル アンジラルコード`4 (校正H/Kテ`タ)75-76A`ト参照
sp1103_pow1	n	REC2	Local Oscillator Power Monitor(23GHz)		USHORT	2×n	局発電力モニタ(23GHz)	編サプ`リメンタルファイル アンジラルコード`4 (校正H/Kテ`タ)89-90A`ト参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
sp1103_pow2	n	REC2	Local Oscillator Power Monitor(31GHz)		USHORT	2×n	局発電力モニタ(31GHz)	編サプリメンタルファイル アンソリアルコード'4(校正 H/Kテ'タ)91-92A'ト参照
sp1103_int01	n	REC2	Integrator Calibration Data(High)(23GHz, 10msec)		USHORT	2×n	積分器校正データ(High)(23GHz、 10msec)	編サプリメンタルファイル アンソリアルコード'4(校正 H/Kテ'タ)93-94A'ト参照
sp1103_int02	n	REC2	Integrator Calibration Data(High)(31GHz, 10msec)		USHORT	2×n	積分器校正データ(High)(31GHz、 10msec)	編サプリメンタルファイル アンソリアルコード'4(校正 H/Kテ'タ)95-96A'ト参照
sp1103_int03	n	REC2	Integrator Calibration Data(High)(23GHz, 10msec)		USHORT	2×n	積分器校正データ(High)(23GHz、 10msec)	編サプリメンタルファイル アンソリアルコード'4(校正 H/Kテ'タ)97-98A'ト参照
sp1103_int04	n	REC2	Integrator Calibration Data(High)(31GHz, 10msec)		USHORT	2×n	積分器校正データ(High)(31GHz、 10msec)	編サプリメンタルファイル アンソリアルコード'4(校正 H/Kテ'タ)99-100A'ト参照
sp1103_int05	n	REC2	Integrator Calibration Data(High)(23GHz, 10msec)		USHORT	2×n	積分器校正データ(High)(23GHz、 10msec)	編サプリメンタルファイル アンソリアルコード'4(校正 H/Kテ'タ)101-102A'ト参照
sp1103_int06	n	REC2	Integrator Calibration Data(High)(31GHz, 10msec)		USHORT	2×n	積分器校正データ(High)(31GHz、 10msec)	編サプリメンタルファイル アンソリアルコード'4(校正 H/Kテ'タ)103-104A'ト参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH: long_name (Tag=VS)	VH: valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
sp1103_int07	n	REC2	Integrator Calibration Data(High)(23GHz, 10msec)		USHORT	2×n	積分器校正データ(High)(23GHz、 10msec)	編サプ`リメンタルファイル アンソリアルコード`4 (校正 H/Kケ`-タ)105-106バイト参照
sp1103_int08	n	REC2	Integrator Calibration Data(High)(31GHz, 10msec)		USHORT	2×n	積分器校正データ(High)(31GHz、 10msec)	編サプ`リメンタルファイル アンソリアルコード`4 (校正 H/Kケ`-タ)107-108バイト参照
sp1103_int09	n	REC2	Integrator Calibration Data(High)(23GHz, 47msec)		USHORT	2×n	積分器校正データ(High)(23GHz、 47msec)	編サプ`リメンタルファイル アンソリアルコード`4 (校正 H/Kケ`-タ)109-110バイト参照
sp1103_int10	n	REC2	Integrator Calibration Data(High)(31GHz, 47msec)		USHORT	2×n	積分器校正データ(High)(31GHz、 47msec)	編サプ`リメンタルファイル アンソリアルコード`4 (校正 H/Kケ`-タ)111-112バイト参照
sp1103_noi	n ×10 ×10	REC2 DATA10a DATA10b	Standard Noise Source Data		USHORT	200×n	標準雑音源データ	編サプ`リメンタルファイル アンソリアルコード`4 (校正 H/Kケ`-タ)113-112バイト参照
sp1103_fer3	n	REC2	Ferrite Switch Status(3)		USHORT	2×n	フェライトスイッチステータス(3)	編サプ`リメンタルファイル アンソリアルコード`4 (校正 H/Kケ`-タ)313-314バイト参照
sp1103_cnt	n	REC2	Temperature of Antenna Driving Control Unit		USHORT	2×n	アンテナ駆動制御回路部物理温度	編サプ`リメンタルファイル アンソリアルコード`4 (校正 H/Kケ`-タ)315-316バイト参照
sp1103_res	n	REC2	Resolve Temperature of Antenna Driving Mechanism		USHORT	2×n	アンテナ駆動機構部レゾルバ物理温度	編サプ`リメンタルファイル アンソリアルコード`4 (校正 H/Kケ`-タ)317-318バイト参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
sp1103_drv	n	REC2	Temperature of Antenna Driving Motor		USHORT	2×n	アンテナ駆動機構部モータ物理温度	編サプ`リメンタルファイル アンジラリコード`4 (校正H/Kテ`-タ)319-320バ`イ参照
sp1103_mot1	n	REC2	Motor Current(sin)		USHORT	2×n	モータ電源 (sin)	編サプ`リメンタルファイル アンジラリコード`4 (校正H/Kテ`-タ)321-322バ`イ参照
sp1103_mot2	n	REC2	Motor Current(cos)		USHORT	2×n	モータ電源 (cos)	編サプ`リメンタルファイル アンジラリコード`4 (校正H/Kテ`-タ)323-324バ`イ参照
sp1103_ant	n	REC2	Temperature of Antenna		USHORT	2×n	アンテナ物理温度	編サプ`リメンタルファイル アンジラリコード`4 (校正H/Kテ`-タ)325-326バ`イ参照
sp1103_hor	n	REC2	Temperature of Sky Horn		USHORT	2×n	スカイホーン物理温度	編サプ`リメンタルファイル アンジラリコード`4 (校正H/Kテ`-タ)327-328バ`イ参照
sp1103_gen1	n	REC2	Temperature of Generator in RF Unit of Receiver(23GHz)		USHORT	2×n	受信機RF部内発信器物理温度 (23GHz)	編サプ`リメンタルファイル アンジラリコード`4 (校正H/Kテ`-タ)329-330バ`イ参照
sp1103_gen2	n	REC2	Temperature of Generator in RF Unit of Receiver(31GHz)		USHORT	2×n	受信機RF部内発信器物理温度 (31GHz)	編サプ`リメンタルファイル アンジラリコード`4 (校正H/Kテ`-タ)331-332バ`イ参照
sp1103_int11	n	REC2	Integrator Calibration Data(Low)(23GHz,10msec)		USHORT	2×n	積分器校正データ (Low) (23GHz、10msec)	編サプ`リメンタルファイル アンジラリコード`4 (校正H/Kテ`-タ)333-334バ`イ参照
sp1103_int12	n	REC2	Integrator Calibration Data(Low)(31GHz,10msec)		USHORT	2×n	積分器校正データ (Low) (31GHz、10msec)	編サプ`リメンタルファイル アンジラリコード`4 (校正H/Kテ`-タ)335-336バ`イ参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
sp1103_int13	n	REC2	Integrator Calibration Data(Low)(23GHz ,10msec)		USHORT	2×n	積分器校正データ(Low)(23GHz、10msec)	編サプ`リメンタルファイル アンジラリコード`4 (校正 H/Kテ`-タ)337-338バ`ト参照
sp1103_int14	n	REC2	Integrator Calibration Data(Low)(31GHz ,10msec)		USHORT	2×n	積分器校正データ(Low)(31GHz、10msec)	編サプ`リメンタルファイル アンジラリコード`4 (校正 H/Kテ`-タ)339-340バ`ト参照
sp1103_int15	n	REC2	Integrator Calibration Data(Low)(23GHz ,10msec)		USHORT	2×n	積分器校正データ(Low)(23GHz、10msec)	編サプ`リメンタルファイル アンジラリコード`4 (校正 H/Kテ`-タ)341-342バ`ト参照
sp1103_int16	n	REC2	Integrator Calibration Data(Low)(31GHz ,10msec)		USHORT	2×n	積分器校正データ(Low)(31GHz、10msec)	編サプ`リメンタルファイル アンジラリコード`4 (校正 H/Kテ`-タ)343-344バ`ト参照
sp1103_int17	n	REC2	Integrator Calibration Data(Low)(23GHz ,10msec)		USHORT	2×n	積分器校正データ(Low)(23GHz、10msec)	編サプ`リメンタルファイル アンジラリコード`4 (校正 H/Kテ`-タ)345-346バ`ト参照
sp1103_int18	n	REC2	Integrator Calibration Data(Low)(31GHz ,10msec)		USHORT	2×n	積分器校正データ(Low)(31GHz、10msec)	編サプ`リメンタルファイル アンジラリコード`4 (校正 H/Kテ`-タ)347-348バ`ト参照
sp1103_int19	n	REC2	Integrator Calibration Data(Low)(23GHz ,47msec)		USHORT	2×n	積分器校正データ(Low)(23GHz、47msec)	編サプ`リメンタルファイル アンジラリコード`4 (校正 H/Kテ`-タ)349-350バ`ト参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
sp1103_int20	n	REC2	Integrator Calibration Data(Low)(31GHz ,47msec)		USHORT	2×n	積分器校正データ(Low)(31GHz、47msec)	編サプ ^o リメンタルファイル アンジラリコード ^o 4 (校正 H/K ^o テ ^o -タ)351-352 ^o ハ ^o イ ^o 参照
sp1103_sky	n ×10 ×10	REC2 DATA10a DATA10b	Sky Horn Data		USHORT	200×n	スカイホーンデータ	編サプ ^o リメンタルファイル アンジラリコード ^o 4 (校正 H/K ^o テ ^o -タ)353-552 ^o ハ ^o イ ^o 参照
sp1103_gen3	n	REC2	Temperature of Generation RF Unit of Receiver(1)(23G Hz)		USHORT	2×n	受信機RF部内発信器物理温度(1)(23GHz)	編サプ ^o リメンタルファイル アンジラリコード ^o 4 (校正 H/K ^o テ ^o -タ)553-554 ^o ハ ^o イ ^o 参照
sp1103_gen4	n	REC2	Temperature of Generation RF Unit of Receiver(1)(31G Hz)		USHORT	2×n	受信機RF部内発信器物理温度(1)(31GHz)	編サプ ^o リメンタルファイル アンジラリコード ^o 4 (校正 H/K ^o テ ^o -タ)555-556 ^o ハ ^o イ ^o 参照
sp1103_gen5	n	REC2	Temperature of Generation RF Unit of Receiver(2)(23G Hz)		USHORT	2×n	受信機RF部内発信器物理温度(2)(23GHz)	編サプ ^o リメンタルファイル アンジラリコード ^o 4 (校正 H/K ^o テ ^o -タ)557-558 ^o ハ ^o イ ^o 参照
sp1103_gen6	n	REC2	Temperature of Generation RF Unit of Receiver(2)(31G Hz)		USHORT	2×n	受信機RF部内発信器物理温度(2)(31GHz)	編サプ ^o リメンタルファイル アンジラリコード ^o 4 (校正 H/K ^o テ ^o -タ)559-560 ^o ハ ^o イ ^o 参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
sp1103_DET1	n	REC2	Temperature of IF/DET Unit of Receiver(23GHz)		USHORT	2×n	受信機IF/DET部物理温度(23GHz)	編サプ ^o リメンタルファイル アンソリアルコード ^o 4 (校正H/K ^o テ ^o -タ)561-562 ^o ハ ^o イト参照
sp1103_DET2	n	REC2	Temperature of IF/DET Unit of Receiver(31GHz)		USHORT	2×n	受信機IF/DET部物理温度(31GHz)	編サプ ^o リメンタルファイル アンソリアルコード ^o 4 (校正H/K ^o テ ^o -タ)563-564 ^o ハ ^o イト参照
sp1103_com1	n	REC2	Temperature of Comparison Noise Source(23GHz)		USHORT	2×n	比較雑音源物理温度(23GHz)	編サプ ^o リメンタルファイル アンソリアルコード ^o 4 (校正H/K ^o テ ^o -タ)573-574 ^o ハ ^o イト参照
sp1103_com2	n	REC2	Temperature of Comparison Noise Source(31GHz)		USHORT	2×n	比較雑音源物理温度(31GHz)	編サプ ^o リメンタルファイル アンソリアルコード ^o 4 (校正H/K ^o テ ^o -タ)575-576 ^o ハ ^o イト参照
sp1103_std1	n	REC2	Temperature of Standard Noise Source(23GHz)		USHORT	2×n	標準雑音源物理温度(23GHz)	編サプ ^o リメンタルファイル アンソリアルコード ^o 4 (校正H/K ^o テ ^o -タ)577-578 ^o ハ ^o イト参照
sp1103_std2	n	REC2	Temperature of Standard Noise Source(31GHz)		USHORT	2×n	標準雑音源物理温度(31GHz)	編サプ ^o リメンタルファイル アンソリアルコード ^o 4 (校正H/K ^o テ ^o -タ)579-580 ^o ハ ^o イト参照
sp1103_po11	n	REC2	Temperature of Polarizer(ANT)		USHORT	2×n	偏分波器物理温度(アンテナ側)	編サプ ^o リメンタルファイル アンソリアルコード ^o 4 (校正H/K ^o テ ^o -タ)581-582 ^o ハ ^o イト参照
sp1103_po12	n	REC2	Temperature of Polarizer(SH)		USHORT	2×n	偏分波器物理温度(スカイホーン側)	編サプ ^o リメンタルファイル アンソリアルコード ^o 4 (校正H/K ^o テ ^o -タ)583-584 ^o ハ ^o イト参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
sp1103_wav1	n	REC2	Temperature of Adiabatic Waveguide(ANT)		USHORT	2×n	断熱導波管物理温度(アンテナ側)	編サプ`リメンタルファイル アンソリアルコード`4 (校正 H/Kテ`-タ)585-586バイト参照
sp1103_wav2	n	REC2	Temperature of Adiabatic Waveguide(SH)		USHORT	2×n	断熱導波管物理温度(スカイホーン側)	編サプ`リメンタルファイル アンソリアルコード`4 (校正 H/Kテ`-タ)587-588バイト参照
sp1103_fer4	n	REC2	Temperature of Ferrite Switch(23GHz)		USHORT	2×n	フェライトスイッチ物理温度(23GHz)	編サプ`リメンタルファイル アンソリアルコード`4 (校正 H/Kテ`-タ)589-590バイト参照
sp1103_fer5	n	REC2	Temperature of Ferrite Switch(31GHz)		USHORT	2×n	フェライトスイッチ物理温度(31GHz)	編サプ`リメンタルファイル アンソリアルコード`4 (校正 H/Kテ`-タ)591-592バイト参照

略 語 表

略 語	英 語 名 称
ACS	Attitude Control System (姿勢制御システム)
ASCII	American Standard Code of Information Interchange (情報変換米国標準コード)
BIL	Band Interleaved by Line (ライン挟み込みバンド並び)
BSQ	Band Sequential (バンド順データ並び)
CCT	Computer Compatible Tape (電子計算機適合テープ)
ECI	Earth Center Inertial (慣性座標系)
EOF	End of File Marker (ファイル終了マーカ)
EOS	End of Set Marker (セット終了マーカ)
EOV	End of Volume Marker (巻終了マーカ)
IRG	Inter Record Gap
JST	Japan Standard Time (日本標準時)
LCC	Lambert Conformal Conic (ランベルト正角円錐図法)
LSB	Least Significant Bit (最下位ビット)
MER	Mercator (メルカトール図法)
MSB	Most Significant Bit (最上位ビット)
MSR	Microwave Scanning Radiometer (マイクロ波放射計)
NASDA	National Space Development Agency of Japan (宇宙開発事業団)
NN	Nearest Neighbor (ニアレストネイバ法)
PS	Polor Stereo (ポーラステレオ図法)
TM	Tape Mark (テープマーク)
UT	Universal Time (世界標準時)
WRS	Worldwide Reference System (世界参照座標)